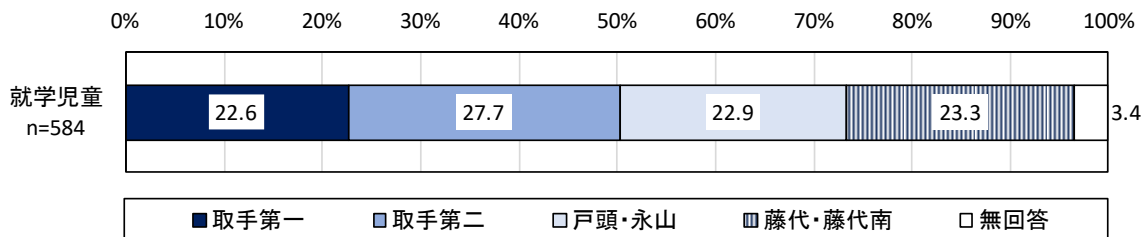


Ⅲ 就学児童の調査結果

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地域はどちらですか。(1つのみ)

教育・保育提供区域別（P3 参照）にみると、「取手第二」が27.7%で最も高く、次いで「藤代・藤代南」が23.3%、「戸頭・永山」が22.9%、「取手第一」が22.6%と、概ね、均等に回答を得られた。

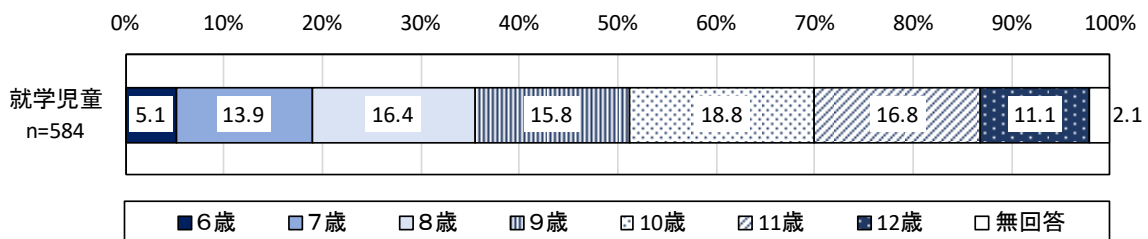


2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

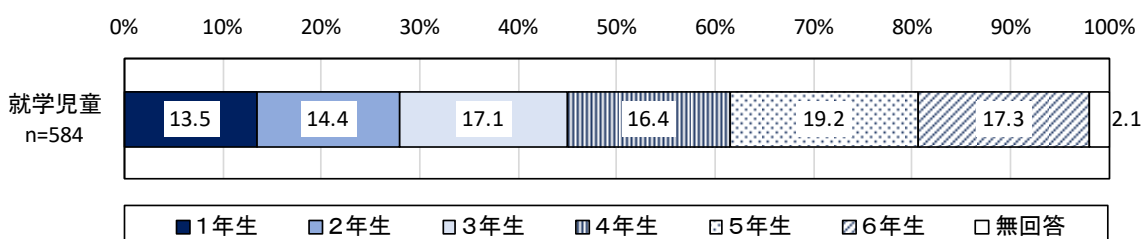
●子どもの年齢

年齢については、「10歳」が18.8%で最も高く、次いで「11歳」が16.8%、「8歳」が16.4%となっている。



●学年

学年でみると、「5年生」が19.2%で最も高く、次いで「6年生」が17.3%、「3年生」が17.1%となっている。

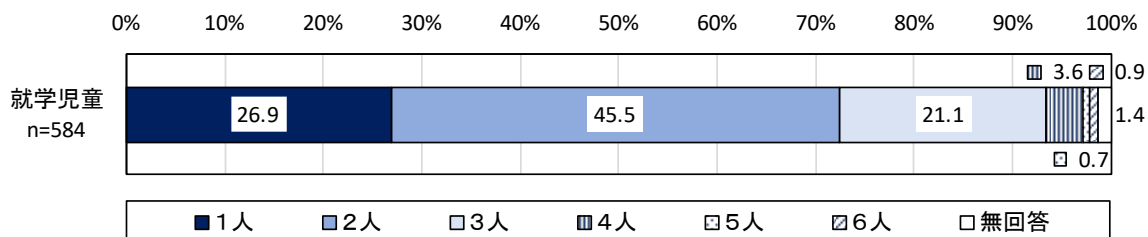


問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合、末子の方の生年月月をご記入ください。
(口内に数字をご記入ください。)

●子どもの人数

子どもの人数については、「2人」が45.5%で最も高く、次いで「1人」が26.9%、「3人」が21.1%となっている。

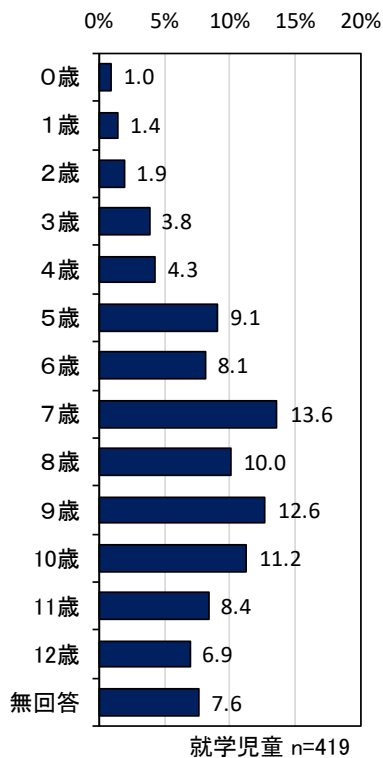
3人以上の割合は、全体の3割程度にとどまっている。



●末子の年齢

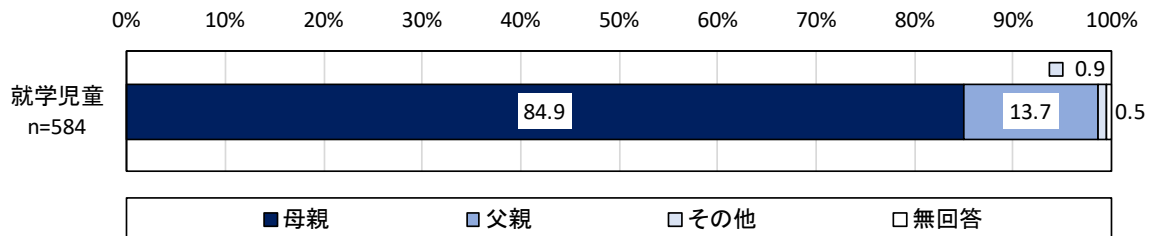
末子の年齢については、「7歳」が13.6%で最も高く、次いで「9歳」が12.6%、「10歳」が11.2%となっている。

【末子の年齢】



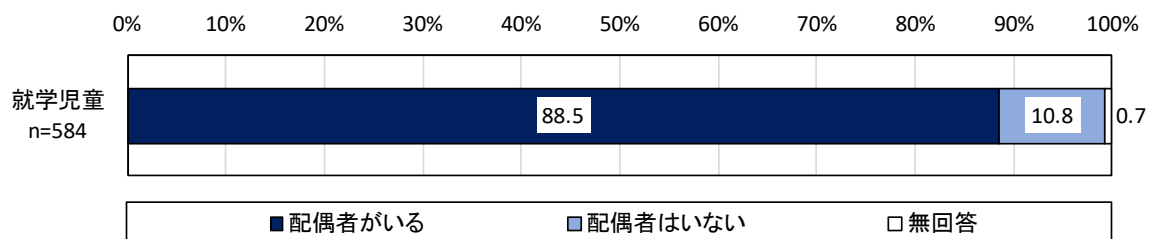
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

調査票への回答者については、「母親」が84.9%で最も高く、次いで「父親」が13.7%、「その他」が0.9%となっている。



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。(1つのみ)

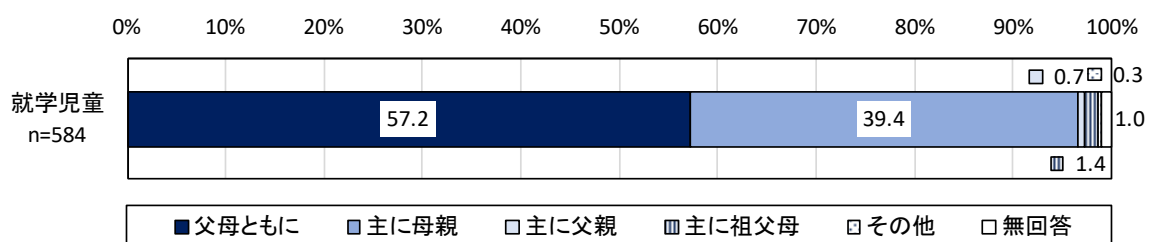
回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が88.5%、「配偶者がいない」が10.8%となっている。



問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

子育てを主に行っている方については、「父母ともに」が57.2%で最も高く、次いで「主に母親」が39.4%、「主に祖父母」が1.4%となっている。

「主に父親」は0.7%にとどまっている。

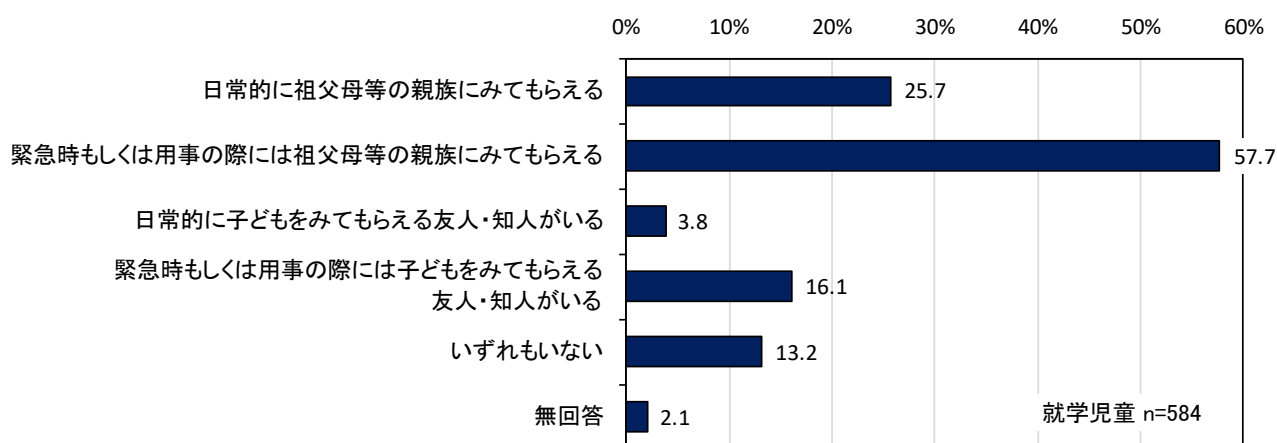


3. 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(いくつでも)

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.7%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が25.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が16.1%となっている。

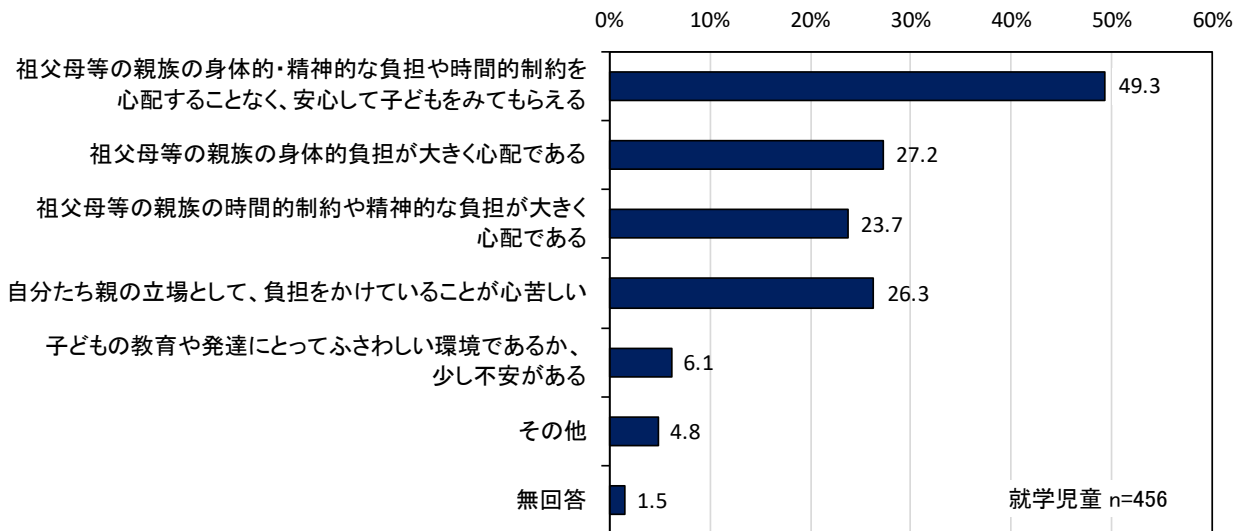
また、約10人に1人は「いずれもない」と回答している。



問7-1 問7で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

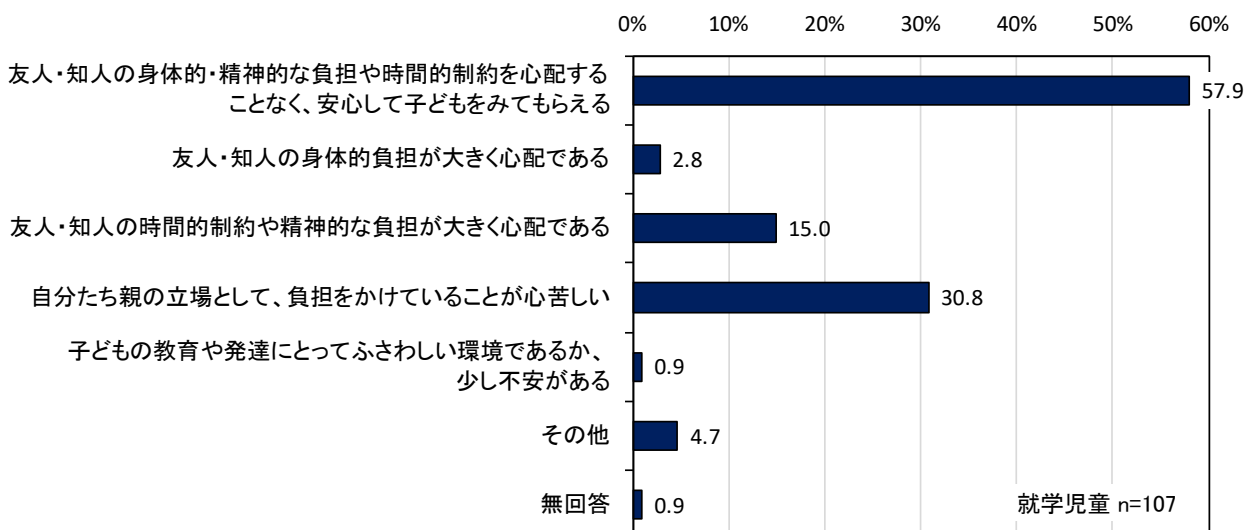
祖父母等の親族にみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が49.3%で最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が27.2%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が26.3%となっている。



問7-2 問7で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にうかがいます。

友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

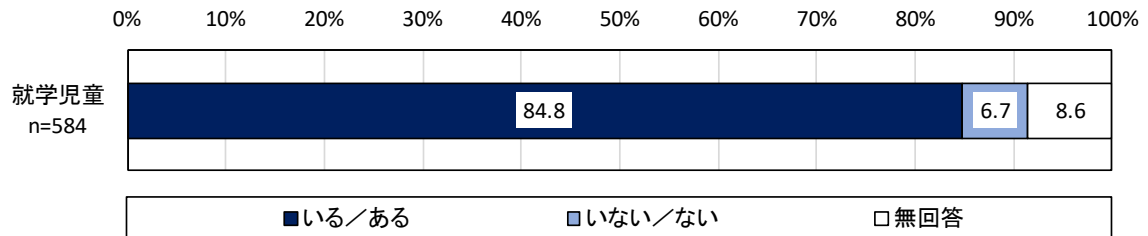
友人・知人にみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が57.9%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が30.8%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が15.0%となっている。



問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。（1つのみ）

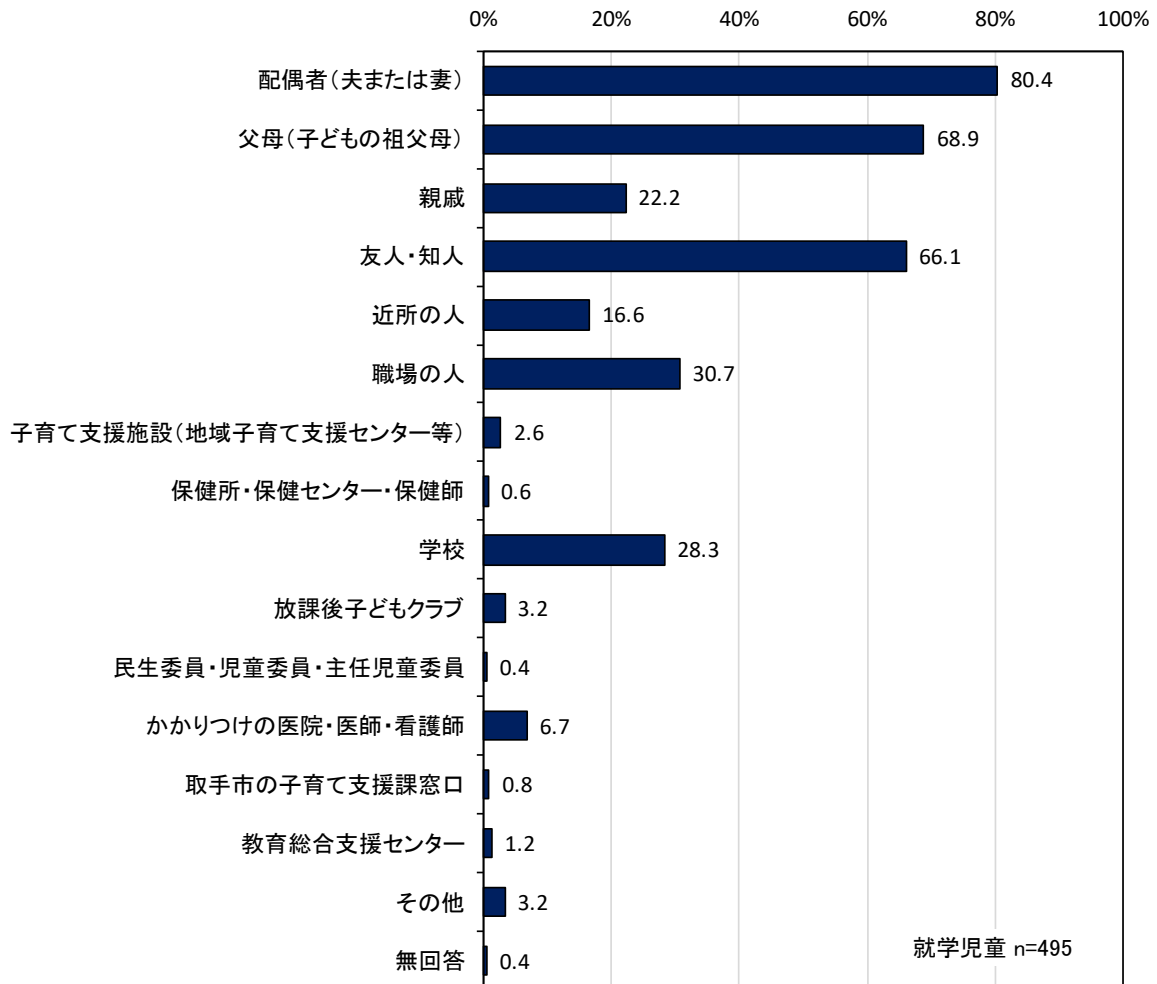
気軽に相談できる人（場所）の有無については、「いる／ある」が84.8%、「いない／ない」が6.7%となっている。

少数ではあるが、「いない／ない」という回答もあった。



問8-1 問8で「いる/ある」と回答した方にうかがいます。
 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（いくつでも）

相談先については、「配偶者（夫または妻）」が80.4%で最も高く、次いで「父母（子どもの祖父母）」が68.9%、「友人・知人」が66.1%と、身近な存在が相談先として上位に挙げられている。以下、「職場の人」が30.7%、「学校」が28.3%、「親戚」が22.2%となっている。



4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

＜母親の状況について＞

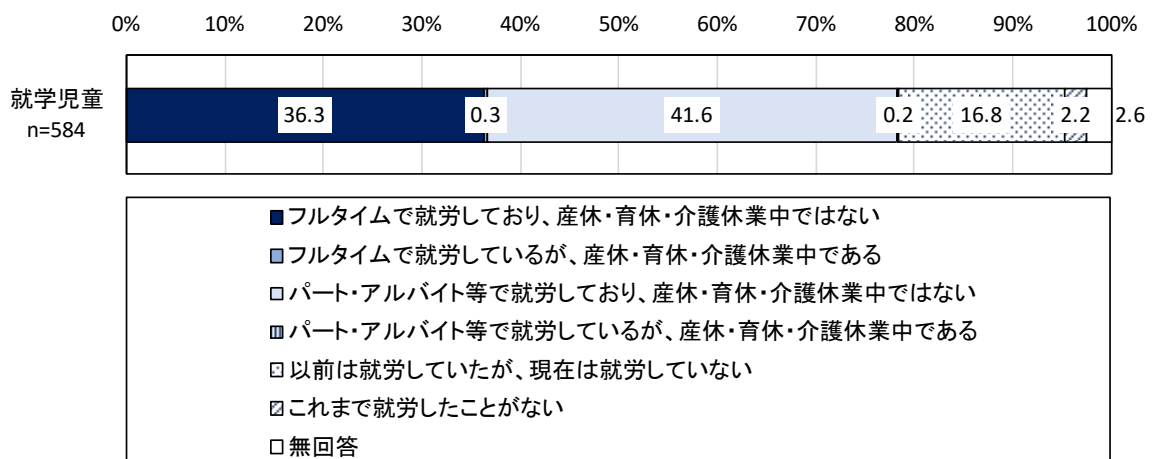
問9 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(1つのみ)

母親の就労状況については、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が41.6%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が36.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が16.8%となっている。

就労している割合（「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の合計値）は77.9%と、全体の約8割を占めている。

一方で、就労していない割合（「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「これまで就労したことがない」の合計値）は19.0%と、全体の約2割となっている。

現在、就労しているが、産休・育休・介護休業中である割合（「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」と「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の合計値）は0.5%と、非常に低い割合となっている。

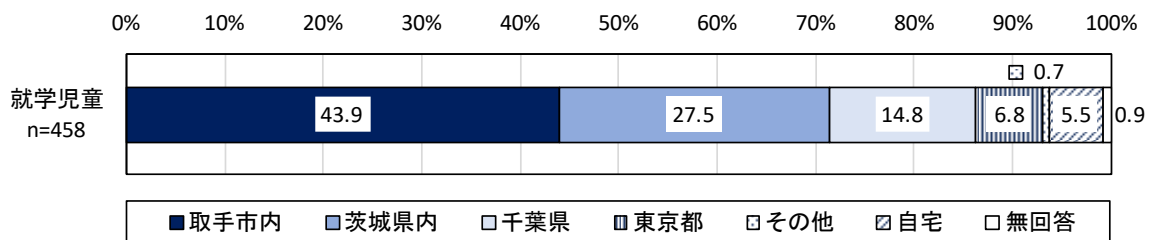


問9-1 問9で“就労している”と回答した方にうかがいます。

「通勤先」をお答えください。また、通勤先で“自宅以外”を回答した方は、「主な通勤手段」もお答えください。なお、就労形態が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。
(それぞれ1つのみ)

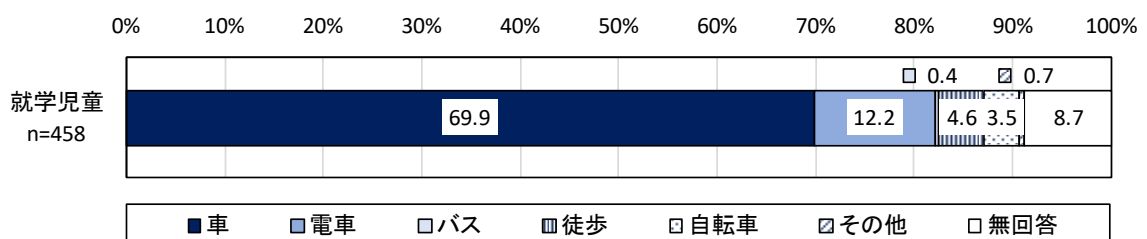
●通勤先

通勤先については、「取手市内」が43.9%で最も高く、次いで「茨城県内」が27.5%、「千葉県」が14.8%となっている。



●通勤手段

主な通勤手段については、「車」が69.9%で最も高く、次いで「電車」が12.2%、「徒歩」が4.6%となっている。



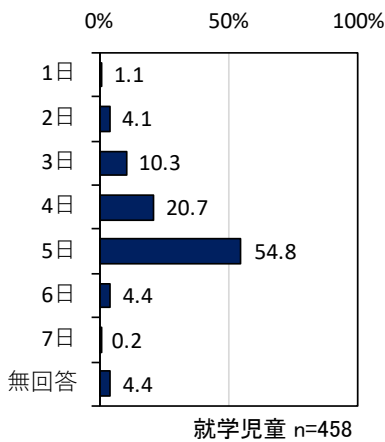
問9-2 問9で“就労している”と回答した方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 (口内に数字をご記入ください。)

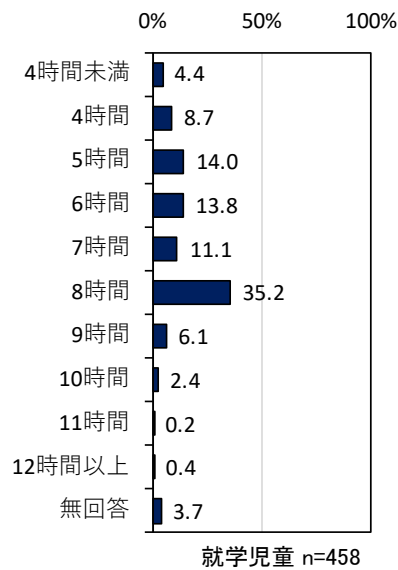
●就労している母親の就労日数・就労時間

母親の1週あたりの就労日数は、「5日」が54.8%で最も高くなっている。
 また、1日あたりの就労時間は、「8時間」が35.2%で最も高くなっている。

【1週あたりの就労日数】



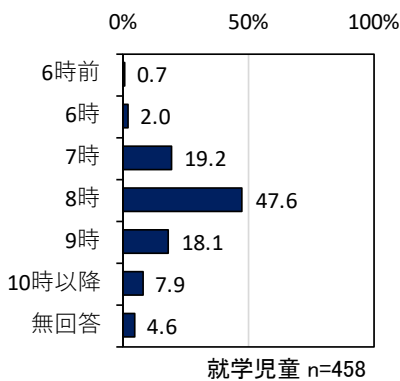
【1日あたりの就労時間】



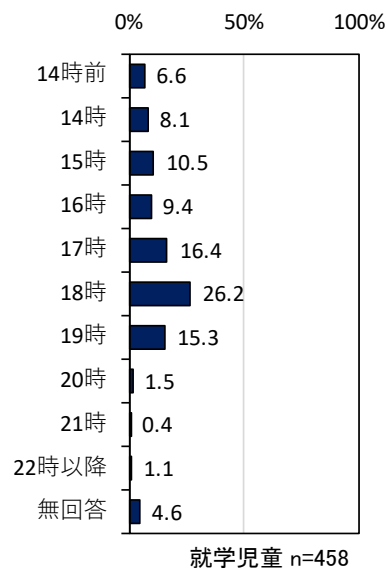
●就労している母親の家を出る時間・帰宅時間

母親の家を出る時間は、「8時」が47.6%で最も高く、次いで「7時」が19.2%となっている。
 また、帰宅時間は、「18時」が26.2%で最も高く、次いで「17時」が16.4%となっている。

【家を出る時間】



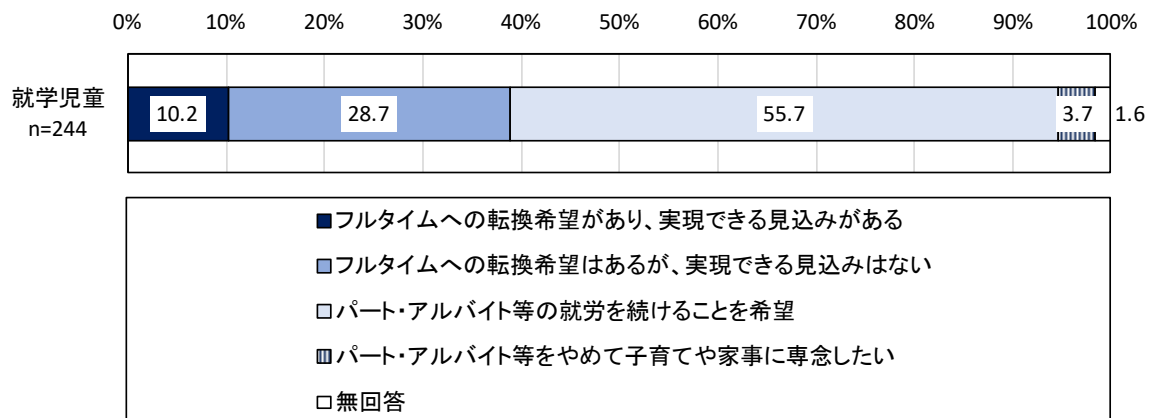
【帰宅時間】



問9-3 問9で“就労している（パート・アルバイト等で就労）”と回答した方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。（1つのみ）

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が55.7%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.7%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.2%となっている。

フルタイムへの転換希望を持つ母親の割合（「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の合計値）は38.9%と、全体の4割程度となっている。



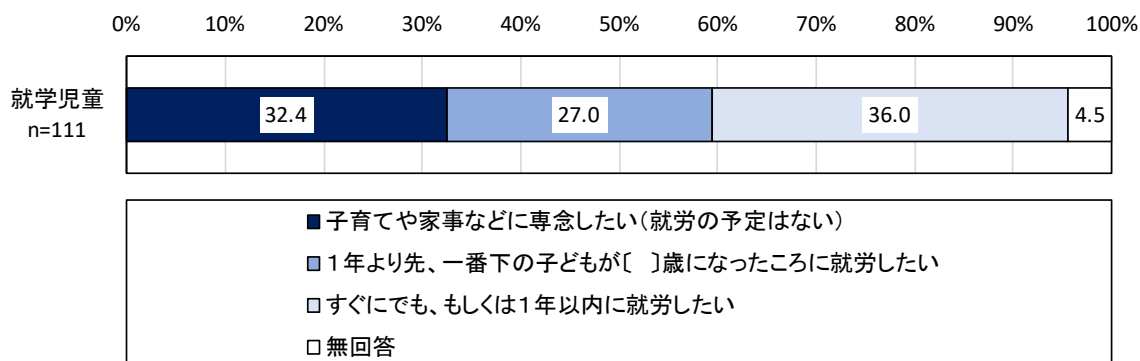
問9-4 問9で“就労していない”と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。

(それぞれ該当する回答に1つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。)

●就労していない母親の就労希望

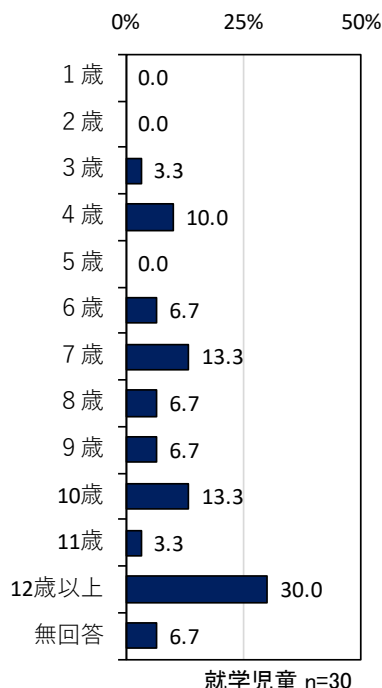
母親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が36.0%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が32.4%、「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」が27.0%となっている。



●『1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい』と回答した方の希望年齢

一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したいかについては、「12歳以上」が30.0%で最も高く、次いで「7歳」、「10歳」がともに13.3%となっている。就労していない母親が希望する就労時期としては、就学後もしくは中学校へ進学後に就労したいと考える母親が多い状況がうかがえる。

【一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい】

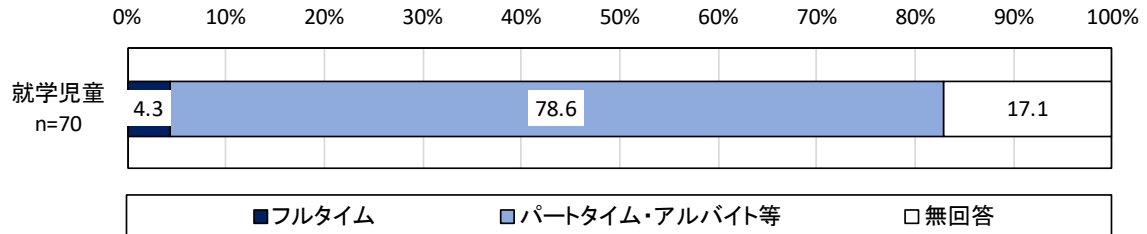


問9-4で「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方にうかがいます。

希望する就労形態をお答えください。(1つのみ)

●希望する就労形態

母親が希望する就労形態については、「フルタイム」が4.3%、「パートタイム、アルバイト等」が78.6%となっている。

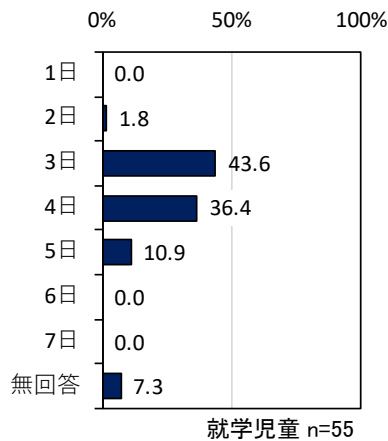


●希望する就労日数・就労時間（『パートタイム、アルバイト等』と回答した方）

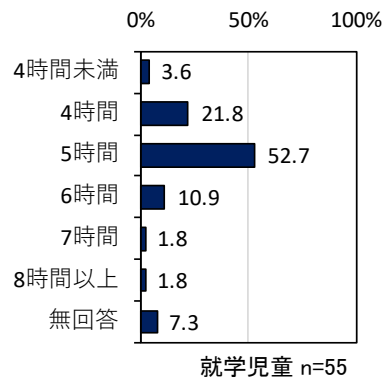
母親が希望する1週あたりの就労日数は、「3日」が43.6%で最も高く、次いで「4日」が36.4%となっている。

また、1日あたりの就労時間は、「5時間」が52.7%で最も高く、次いで「4時間」が21.8%となっている。

【1週あたりの就労日数】



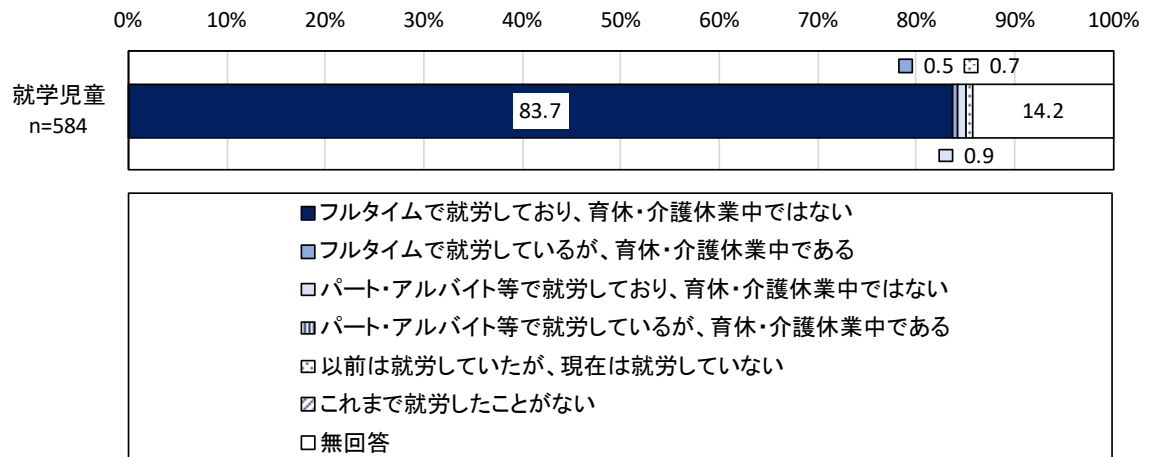
【1日あたりの就労時間】



＜父親の状況について＞

問10 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(1つのみ)

父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が83.7%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.7%となっている。

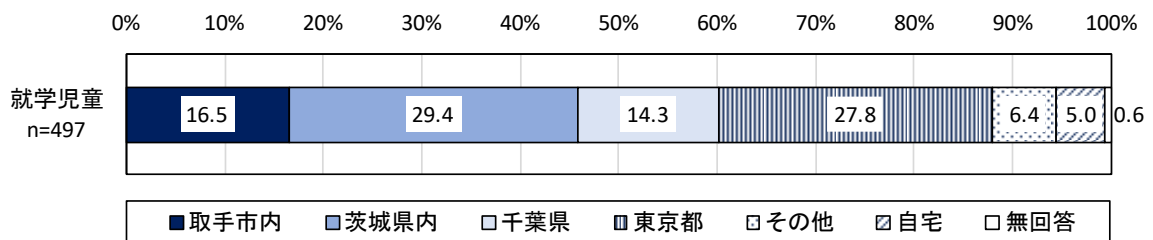


問10-1 問10で“就労している”と回答した方にうかがいます。

「通勤先」をお答えください。また、通勤先で“自宅以外”を回答した方は、「主な通勤手段」もお答えください。なお、就労形態が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。
(それぞれ1つのみ)

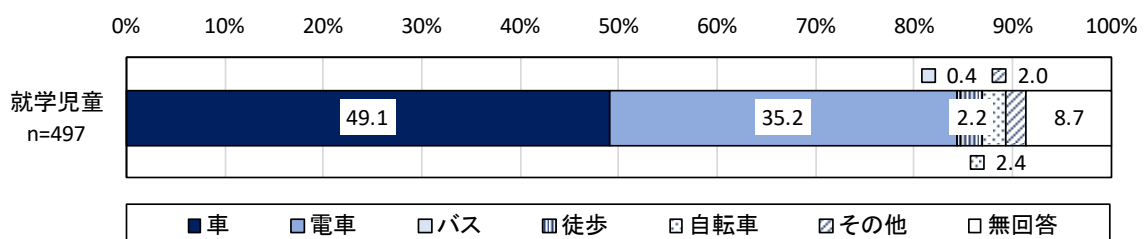
●通勤先

通勤先については、「茨城県内」が29.4%で最も高く、次いで「東京都」が27.8%、「取手市内」が16.5%となっている。



●通勤手段

主な通勤手段については、「車」が49.1%で最も高く、次いで「電車」が35.2%、「徒歩」が2.2%となっている。



問10-2 問10で“就労している”と回答した方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

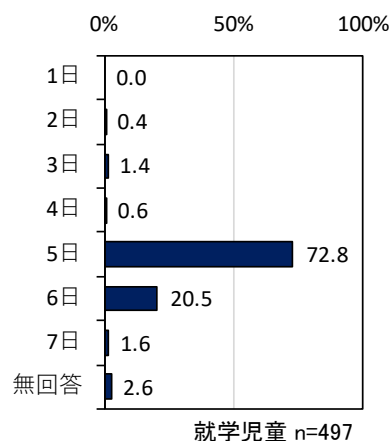
(口内に数字をご記入ください。)

●就労している父親の就労日数・就労時間

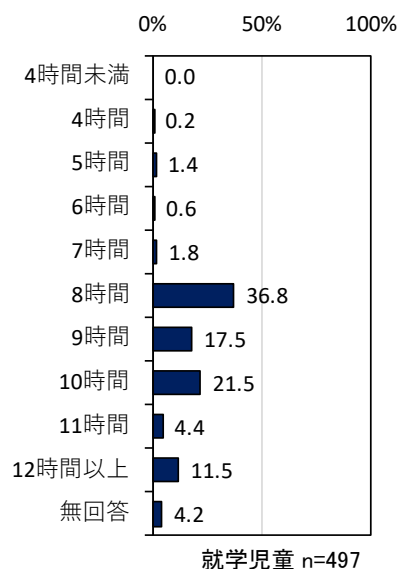
父親の1週あたりの就労日数は、「5日」が72.8%で最も高くなっている。

また、1日あたりの就労時間は、「8時間」が36.8%で最も高くなっている。

【1週あたりの就労日数】



【1日あたりの就労時間】

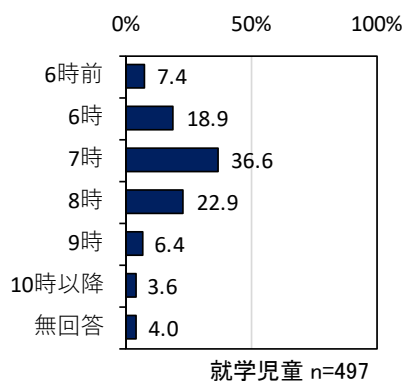


●就労している父親の家を出る時間・帰宅時間

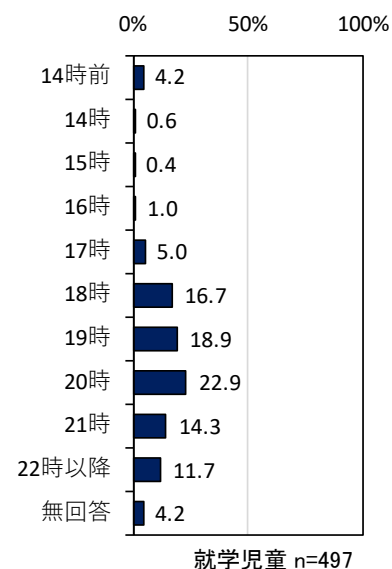
父親の家を出る時間は、「7時」が36.6%で最も高く、次いで「8時」が22.9%となっている。

また、帰宅時間は、「20時」が22.9%で最も高く、次いで「19時」が18.9%となっている。

【家を出る時間】



【帰宅時間】



問10-3 問10で“就労している（パート・アルバイト等で就労）”と回答した方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。（1つのみ）

父親のフルタイムへの転換希望については、該当する回答者は5人で、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」となっている。

問10-4 問10で“就労していない”と回答した方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。
（それぞれ該当する回答に1つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。）

●就労していない父親の就労希望

父親の就労希望については、該当する回答者は4人で、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が1人、「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」が1人、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2人となっている。

- 『1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい』と回答した方の希望年齢
一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したいかについては、該当する回答者は1人で、「10歳」となっている。

問10-4で「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方にうかがいます。
希望する就労形態をお答えください。（1つのみ）

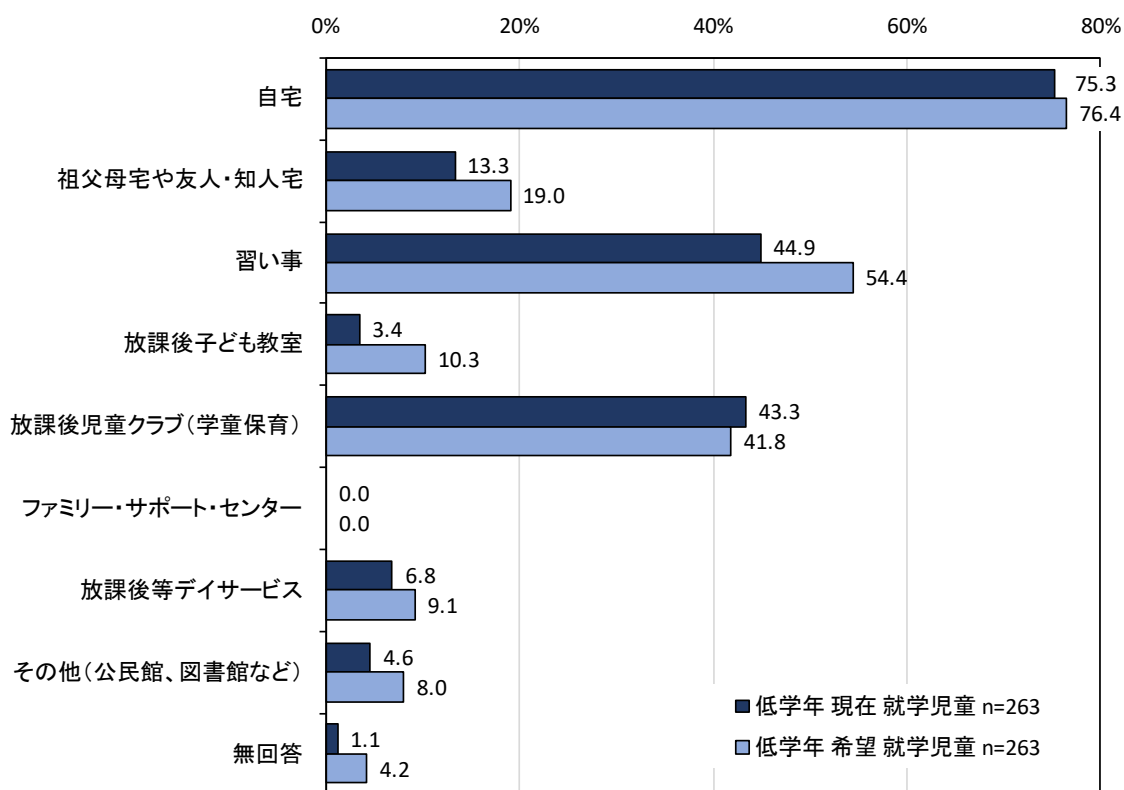
●希望する就労形態

父親が希望する就労形態については、該当する回答者は3人で、「フルタイム」となっている。

5. 【宛名のお子さんが小学1～3年生の方】 放課後の過ごし方について

問11 宛名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、利用している、利用していないに関わらず、希望として、どのような場所で、週あたりどのくらい過ごさせたいと思いますか。なお、「放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。
（（1）、（2）それぞれいくつでも、口内に数字をご記入ください。）

放課後の現在の過ごし方と希望する過ごし方については、現在・希望ともに、上位3位に挙げられている項目は、「自宅」、「習い事」、「放課後児童クラブ（学童保育）」となっている。現在と希望で乖離がみられる項目は「習い事」で、現在が44.9%、希望が54.4%と、9.5ポイントの差が生じている。

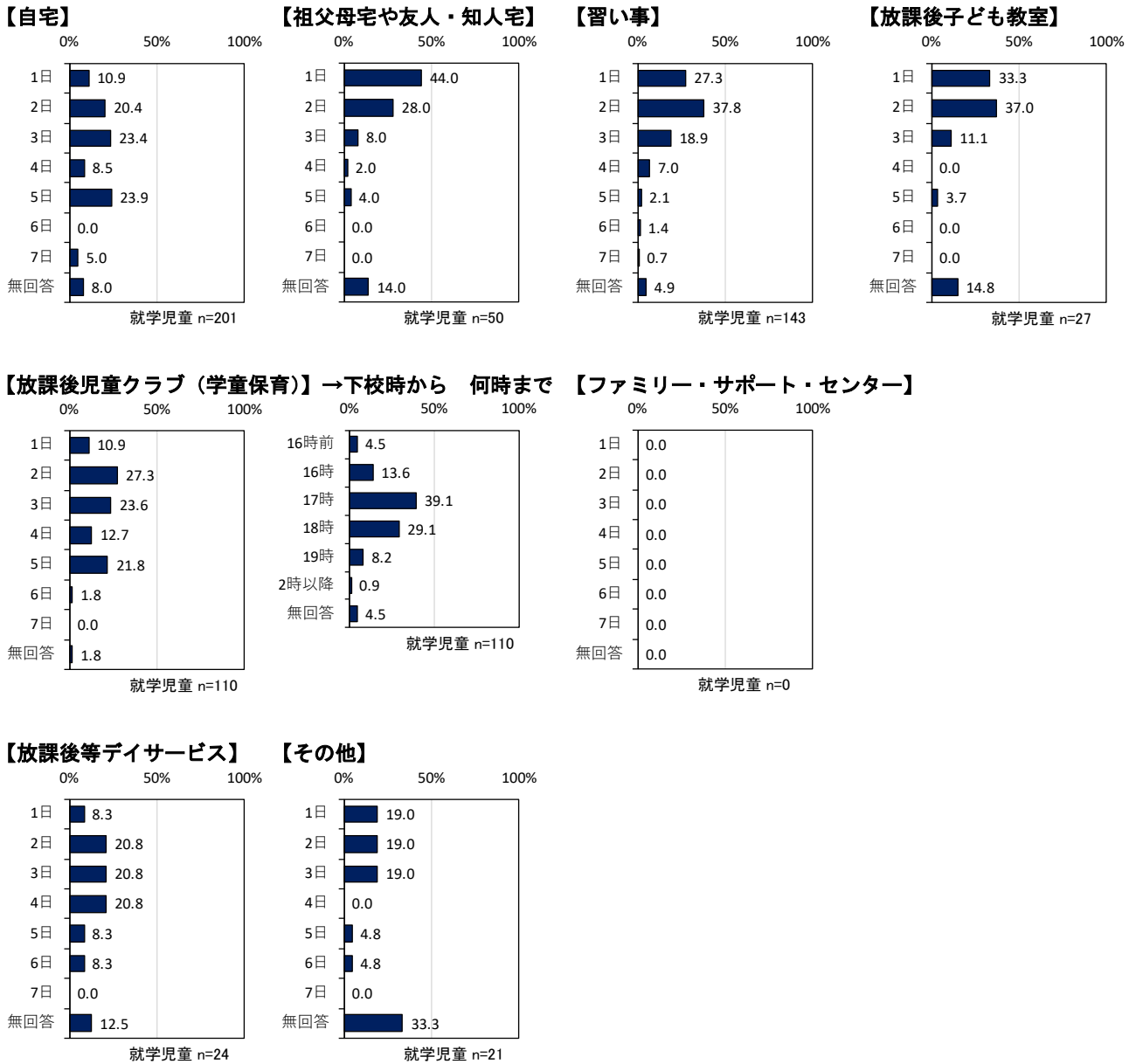


● 1週あたりの利用希望日数 低学年（1～3年生）

1週あたりの利用希望日数について、『放課後児童クラブ（学童保育）』をみると、「2日」が27.3%で最も高く、次いで「3日」が23.6%、「5日」が21.8%となっている。

また、下校時から何時まで利用を希望するかについては、「17時」が39.1%で最も高く、次いで「18時」が29.1%、「16時」が13.6%となっている。

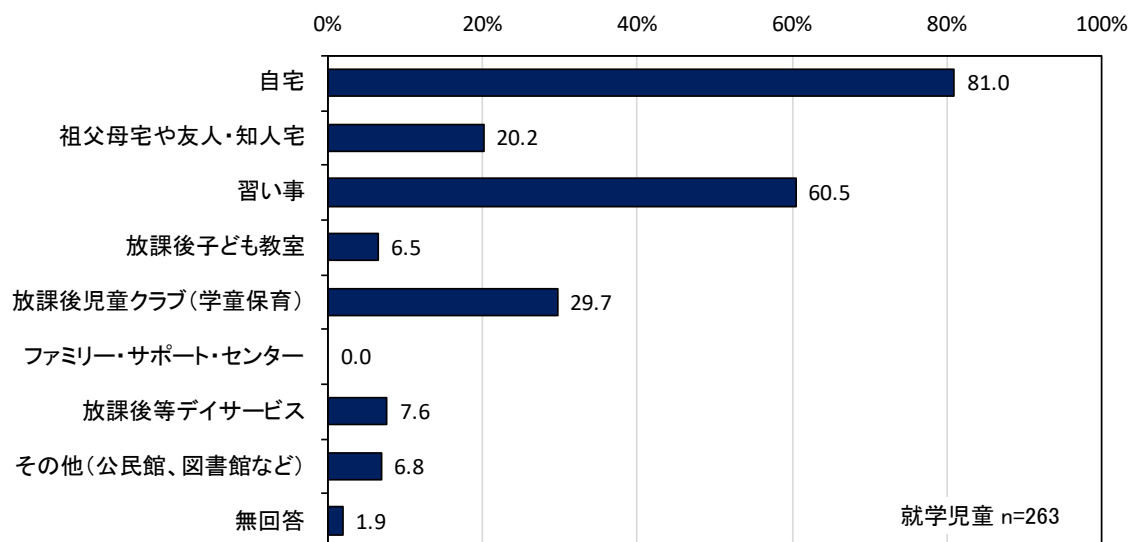
その他の1週あたりの利用希望日数は、以下のとおりとなっている。



問11-1 先のことをイメージしてお答えください。

宛名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。なお、「放課後児童クラブ（学童保育）」は利用を希望する時間をご記入ください。
（いくつでも、口内に数字をご記入ください。）

高学年での希望する放課後の過ごし方については、「自宅」が81.0%で最も高く、次いで「習い事」が60.5%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が29.7%となっている。

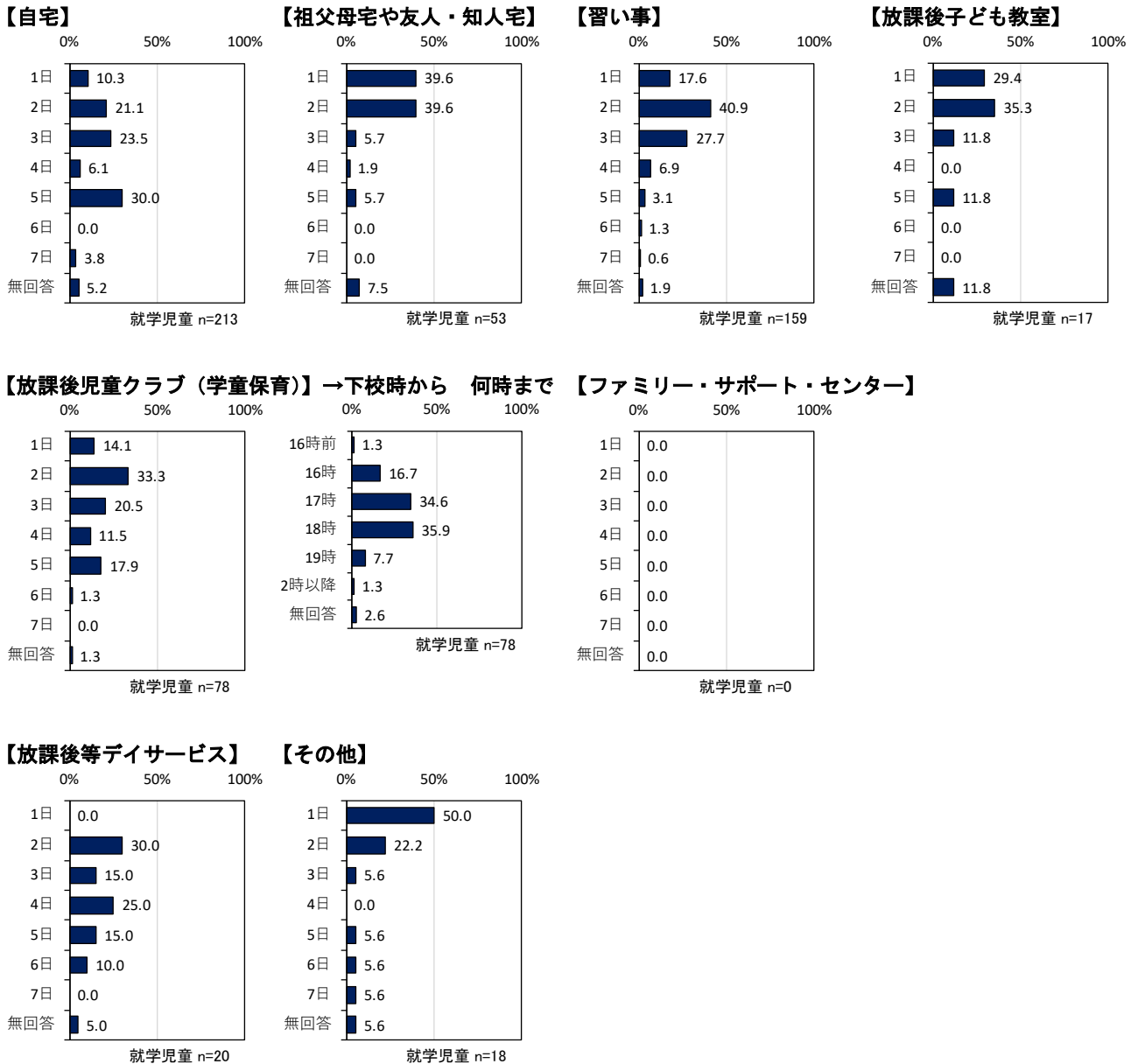


● 1週あたりの利用希望日数 高学年（4～6年生）

1週あたりの利用希望日数について、『放課後児童クラブ（学童保育）』をみると、「2日」が33.3%で最も高く、次いで「3日」が20.5%、「5日」が17.9%となっている。

また、下校時から何時まで利用を希望するかについては、「18時」が35.9%で最も高く、次いで「17時」が34.6%、「16時」が16.7%となっている。

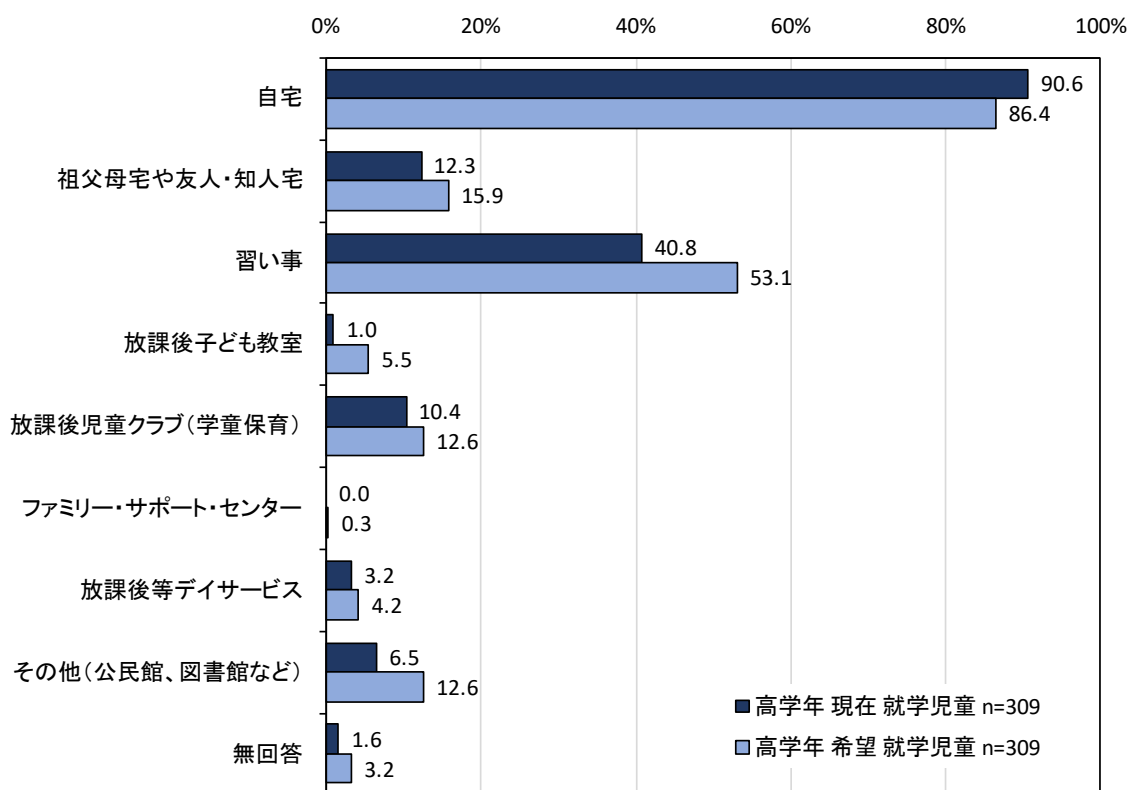
その他の1週あたりの利用希望日数は、以下のとおりとなっている。



6. 【宛名のお子さんが小学4～6年生の方】 放課後の過ごし方について

問12 宛名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、利用している、利用していないにかかわらず、希望として、どのような場所で、週あたりどのくらい過ごさせたいと思いますか。なお、「放課後児童クラブ（学童保育）」は利用を希望する時間をご記入ください。
 ((1)、(2) それぞれいくつでも、□内に数字をご記入ください。)

放課後の現在の過ごし方と希望する過ごし方については、現在・希望ともに、上位3位に挙げられている項目は、「自宅」、「習い事」、「祖父母宅や友人・知人宅」となっている。現在と希望で乖離がみられる項目は「習い事」で、現在が40.8%、希望が53.1%と、12.3ポイントの差が生じている。

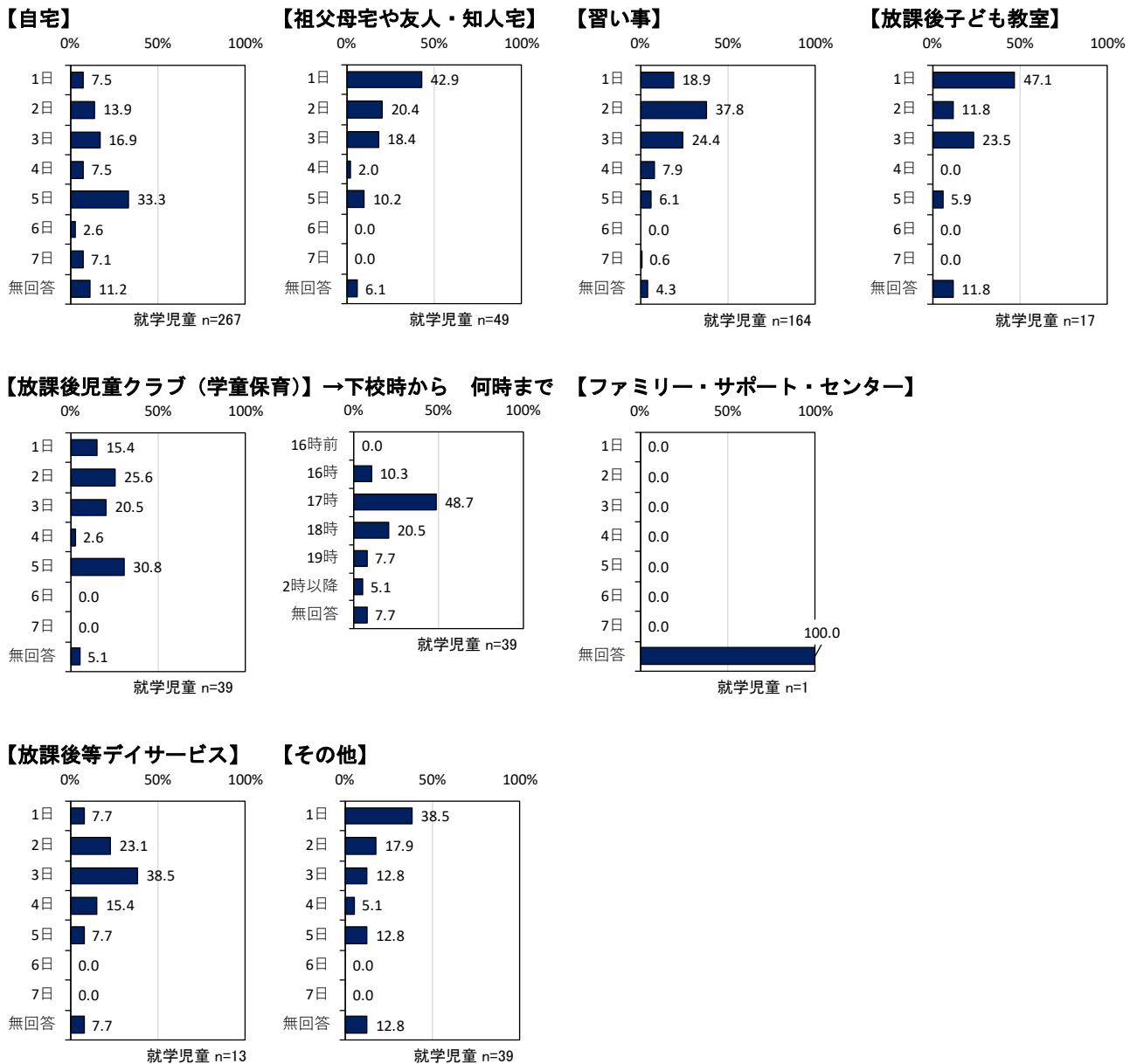


● 1週あたりの利用希望日数 高学年（4～6年生）

1週あたりの利用希望日数について、『放課後児童クラブ（学童保育）』をみると、「5日」が30.8%で最も高く、次いで「2日」が25.6%、「3日」が20.5%となっている。

また、下校時から何時まで利用を希望するかについては、「17時」が48.7%で最も高く、次いで「18時」が20.5%、「16時」が10.3%となっている。

その他の1週あたりの利用希望日数は、以下のとおりとなっている。



7. 宛名のお子さんの週末や長期の休暇期間中の一時預かり等について

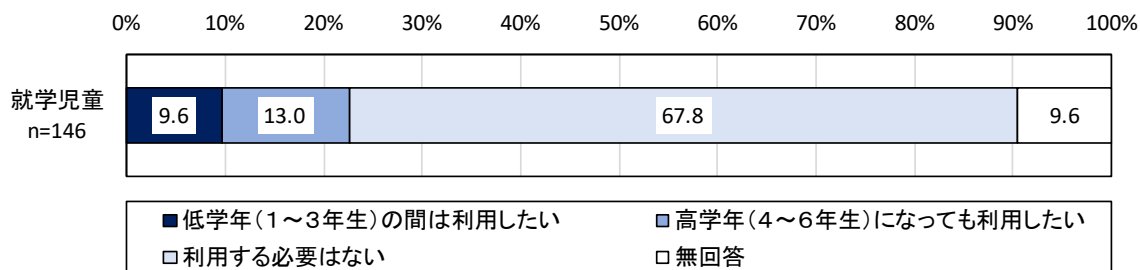
問13 問11、問12で「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用していると回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。利用希望がある場合は、希望する時間帯もご記入ください。

（それぞれ1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

（1）土曜日

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が67.8%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が13.0%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が9.6%となっている。

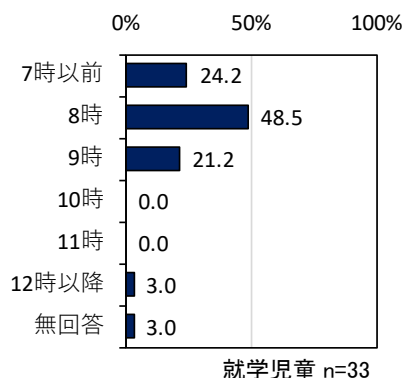


●土曜日の利用を希望している方の利用希望

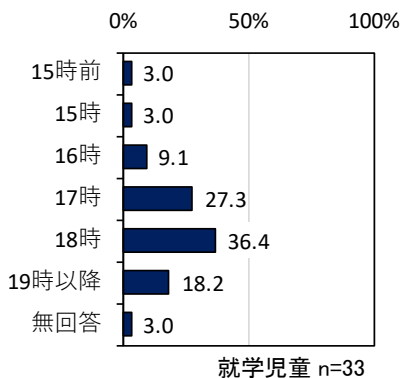
希望開始時間は、「8時」が48.5%で最も高く、次いで「7時以前」が24.2%となっている。

また、希望終了時間は、「18時」が36.4%で最も高く、次いで「17時」が27.3%となっている。

【希望開始時間】

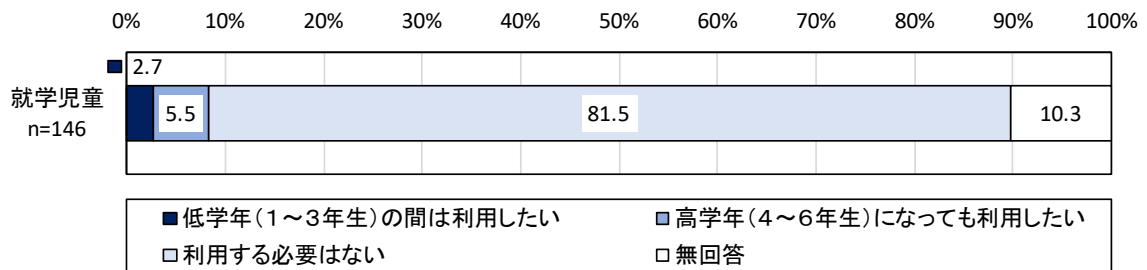


【希望終了時間】



(2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が 81.5%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 5.5%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 2.7%となっている。

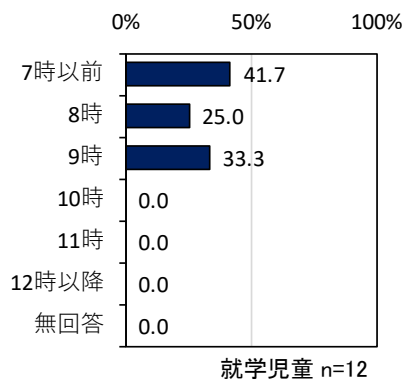


●日曜日・祝日の利用を希望している方の利用希望

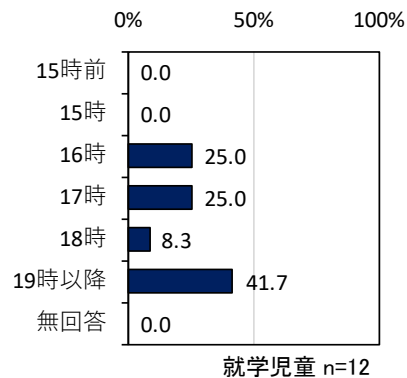
希望開始時間は、「7時以前」が 41.7%で最も高く、次いで「9時」が 33.3%となっている。

また、希望終了時間は、「19時以降」が 41.7%で最も高く、次いで「16時」、「17時」がともに 25.0%となっている。

【希望開始時間】

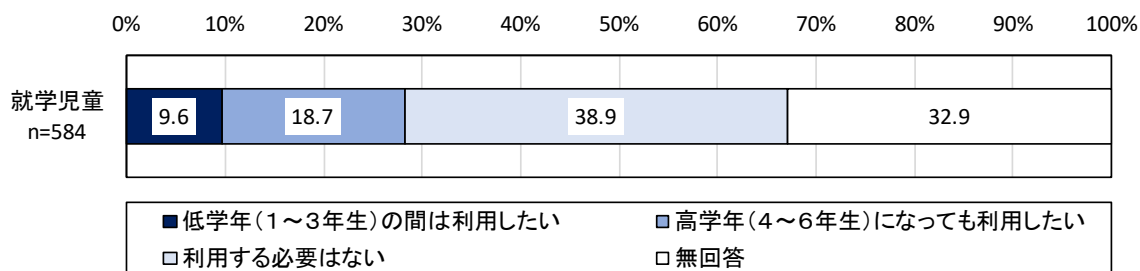


【希望終了時間】



問14 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。利用希望がある場合は、希望する時間帯もご記入ください。
(1つのみ、数字をご記入ください。)

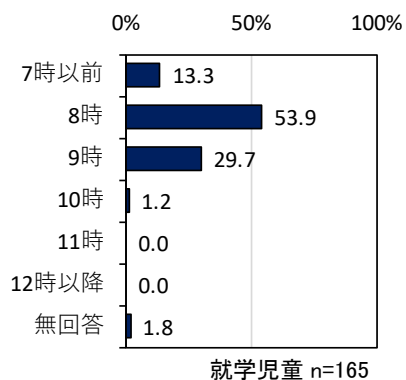
長期休暇中の利用希望については、「利用する必要はない」が 38.9%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 18.7%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 9.6%となっている。



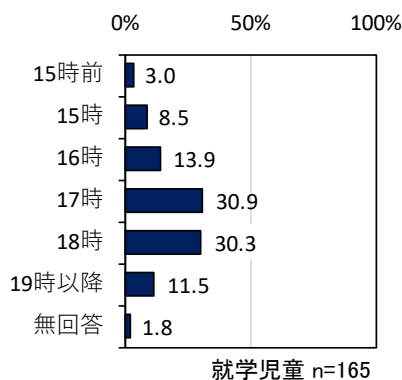
●長期休暇中の利用を希望している方の利用希望

希望開始時間は、「8時」が 53.9%で最も高く、次いで「9時」が 29.7%となっている。
また、希望終了時間は、「17時」が 30.9%で最も高く、次いで「18時」が 30.3%となっている。

【希望開始時間】



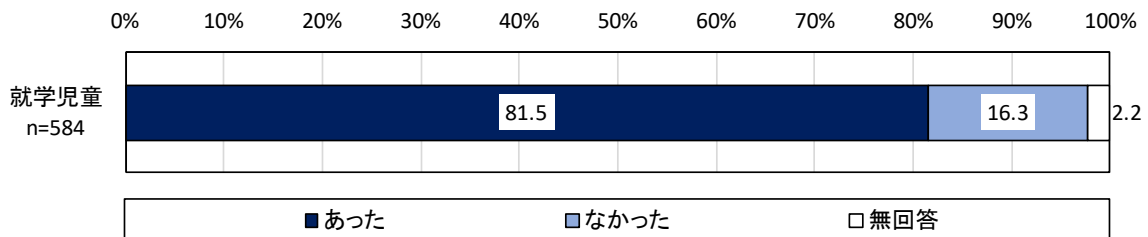
【希望終了時間】



8. 宛名のお子さんの病気の際の対応について

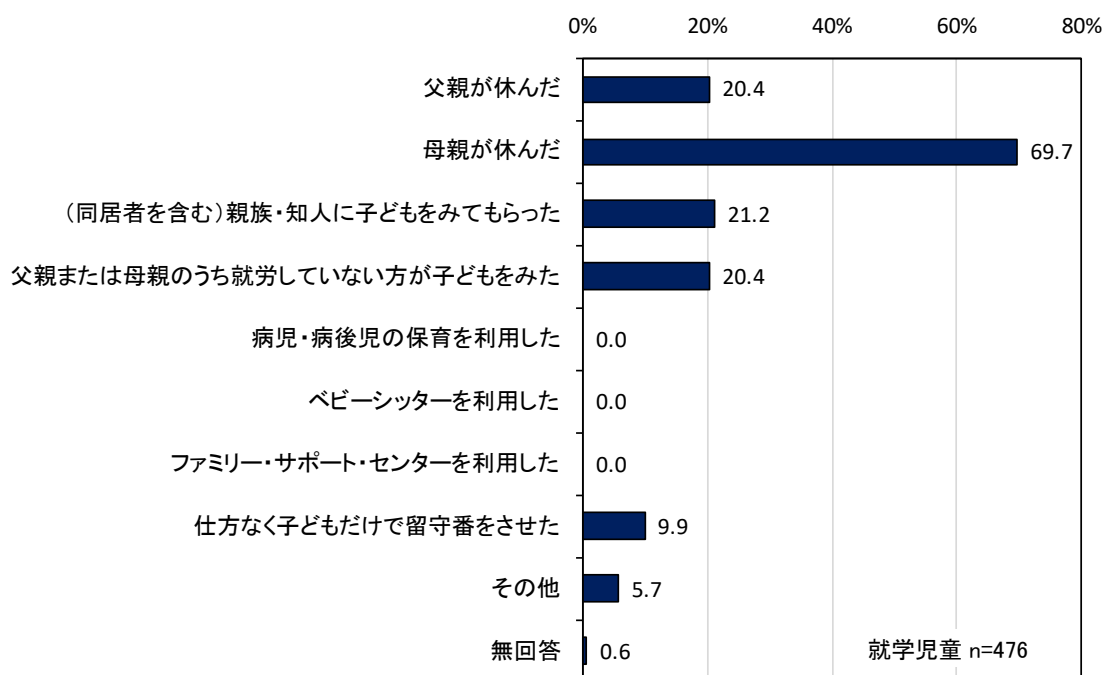
問15 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つのみ)

病気やケガで学校を休んだ有無については、「あった」が81.5%、「なかった」が16.3%となっている。



問15-1 問15で「あった」と回答した方にうかがいます。
宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。(いくつでも、□内に数字をご記入ください。)

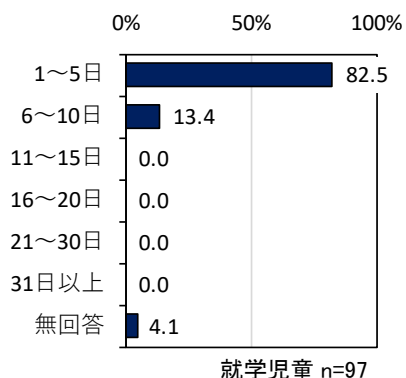
学校を休んだ場合の対処方法については、「母親が休んだ」が69.7%で最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が21.2%、「父親が休んだ」、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」がともに20.4%となっている。



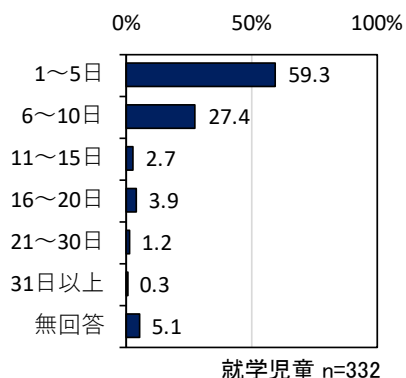
●対処方法別の年間日数

対処方法別の年間日数については、以下のとおりとなっている。

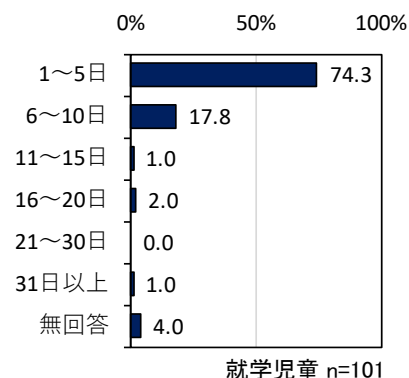
【父親が休んだ】



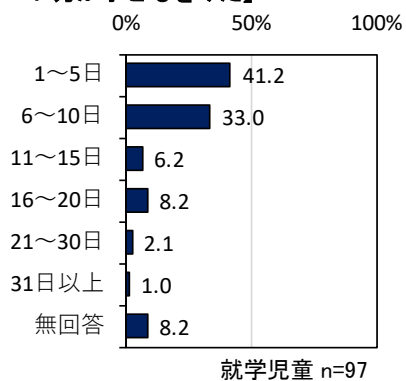
【母親が休んだ】



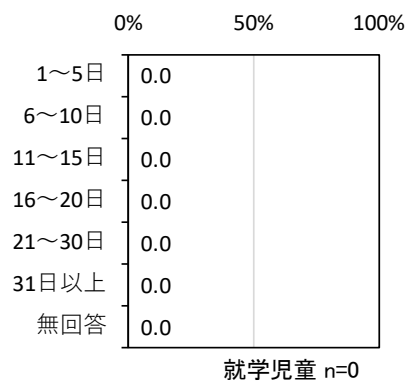
【親族・知人に子どもをみてもらった】



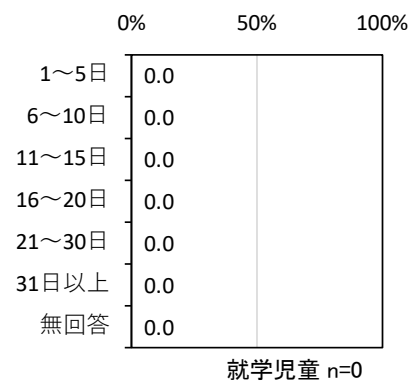
【父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた】



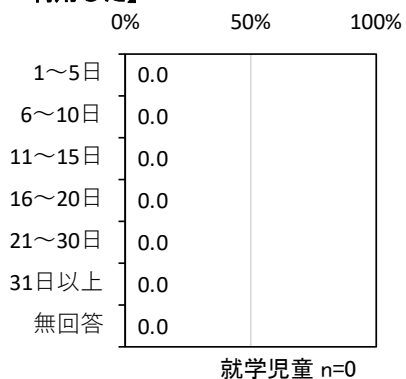
【病児・病後児の保育を利用した】



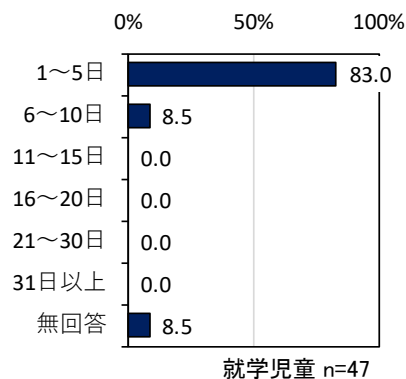
【ベビーシッターを利用した】



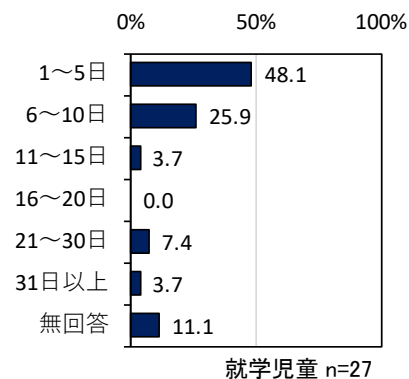
【ファミリー・サポート・センターを利用した】



【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

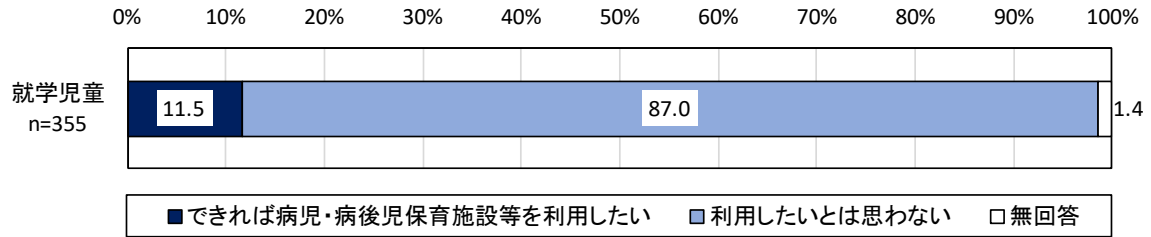


【その他】



問15-2 問15-1で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答した方にうかがいます。
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つのみ、口内に数字をご記入ください。)

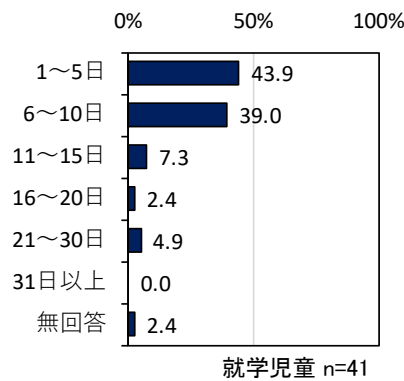
病児・病後児のための保育施設等の利用希望については、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が11.5%、「利用したいとは思わない」が87.0%となっている。



● 『できれば病児・病後児保育施設等を利用したい』と回答した方の希望利用日数（年間）

希望利用日数は、「1～5日」が43.9%で最も高く、次いで「6～10日」が39.0%となっている。10日以内が全体の約8割を占めている。

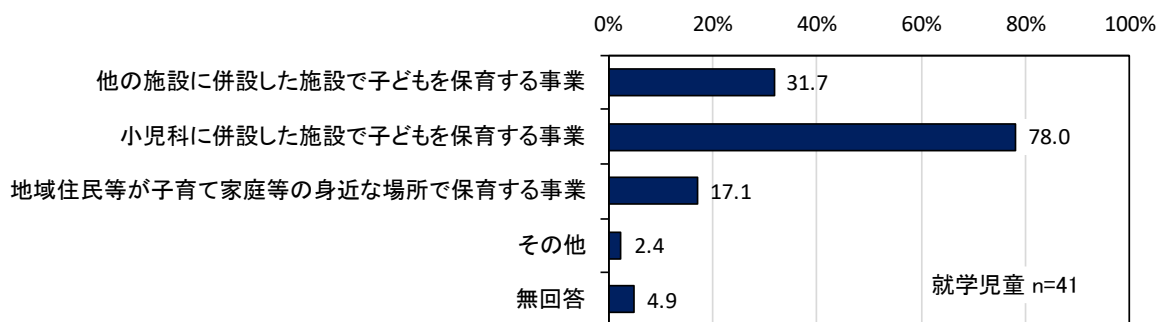
【希望利用日数（年間）】



問15-3 問15-2で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にうかがいます。

病児・病後児保育の望ましい事業形態はどれですか。(いくつでも)

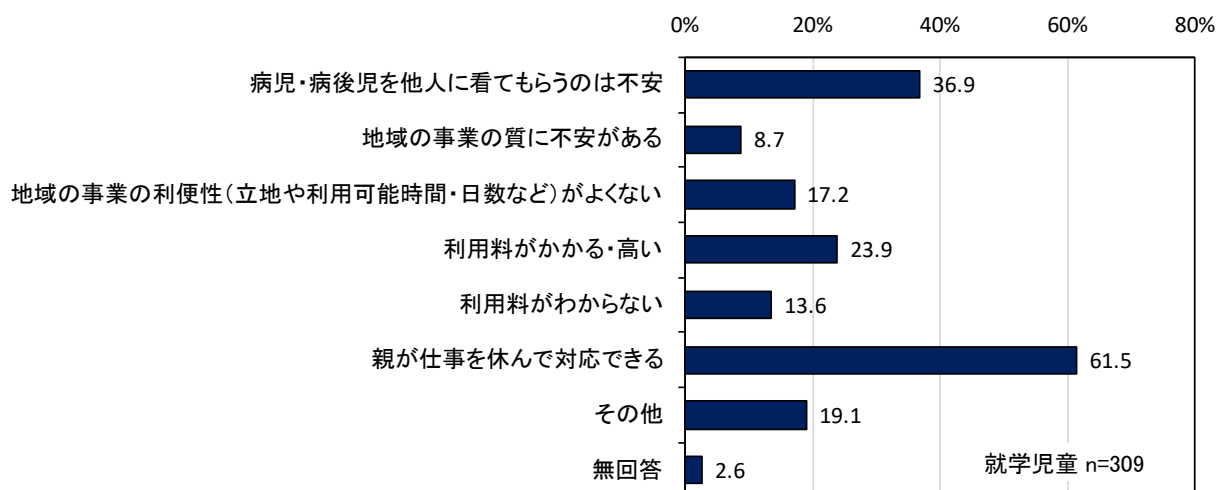
病児・病後児保育の望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が78.0%で最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が31.7%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が17.1%となっている。



問15-4 問15-2で「利用したいとは思わない」と回答した方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

病児・病後児の保育施設等を利用したいと思わない理由については、「親が仕事を休んで対応できる」が61.5%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が36.9%、「利用料がかかる・高い」が23.9%となっている。

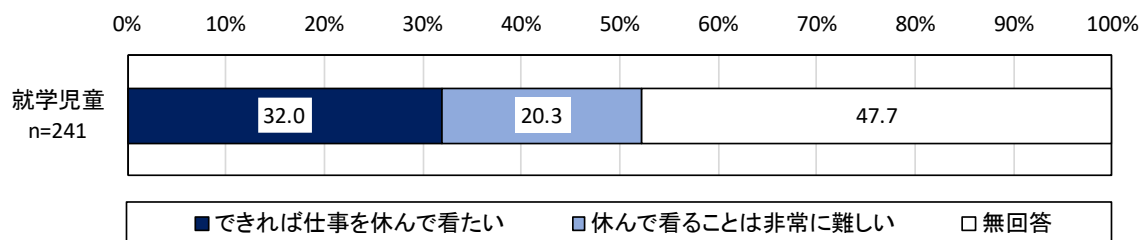


問15-5 問15-1で「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」から「その他」を回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。問15-1の「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」から「その他」の日数のうち、仕事を休んで看たかった日数についてもご記入ください。

(1つのみ、口内に数字をご記入ください。)

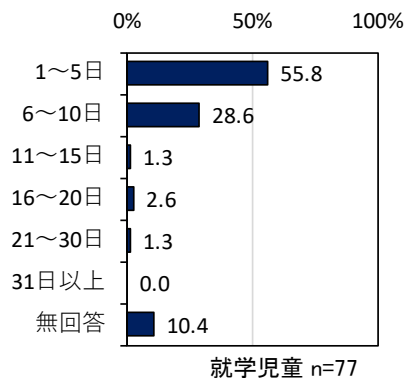
父母のいずれかが仕事を休んで看たいかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が32.0%、「休んで看ることは非常に難しい」が20.3%となっている。



● 『できれば仕事を休んで看たい』と回答した方の希望日数(年間)

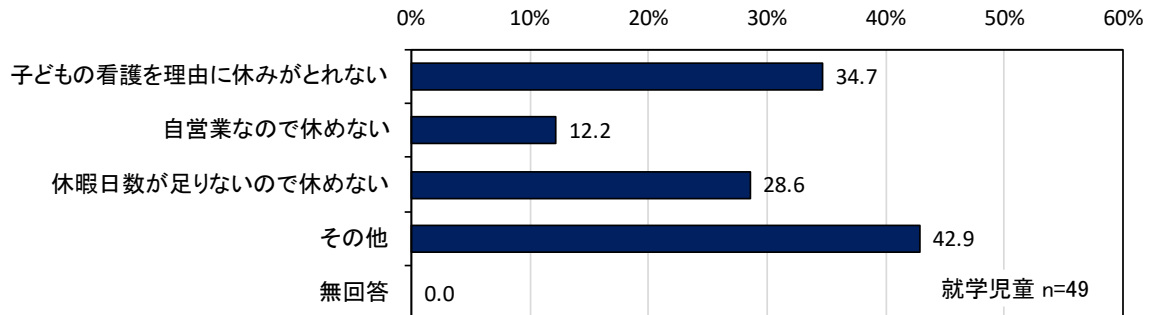
できれば仕事を休んで看たい希望日数については、「1~5日」が55.8%で最も高く、次いで「6~10日」が28.6%となっている。

【希望日数(年間)】



問15-6 問15-5で「休んで見ることは非常に難しい」と回答した方にうかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

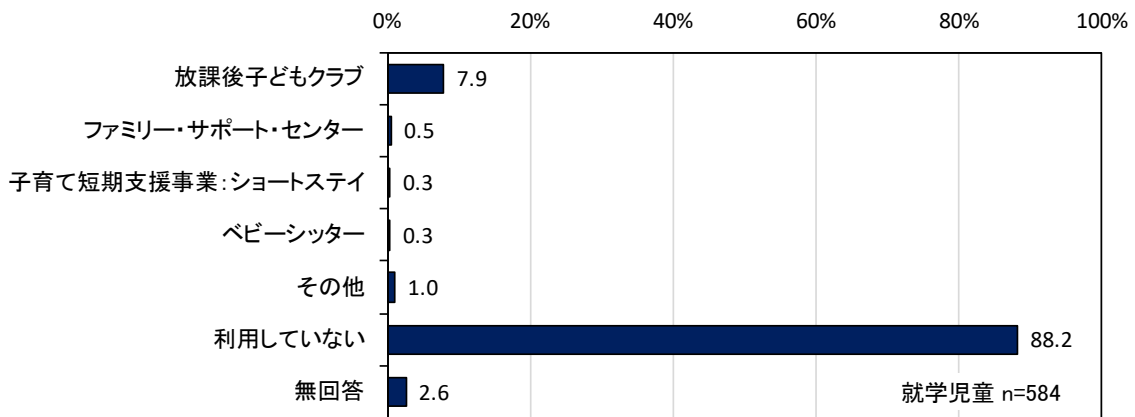
仕事を休んで見ることは非常に難しい理由については、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が34.7%で最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が28.6%、「自営業なので休めない」が12.2%となっている。



9. 宛名のお子さんの一時預かり等の利用について

問16 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間の利用日数（おおよそ）もご記入ください。（いくつでも、口内に数字をご記入ください。）

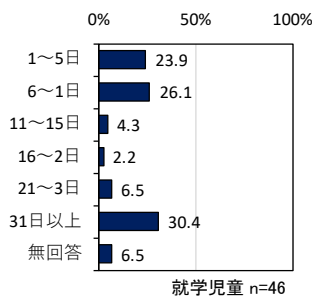
私用等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が88.2%で最も高く、次いで「放課後子どもクラブ」が7.9%、「ファミリー・サポート・センター」が0.5%となっている。全体の約9割が利用していない状況となっている。



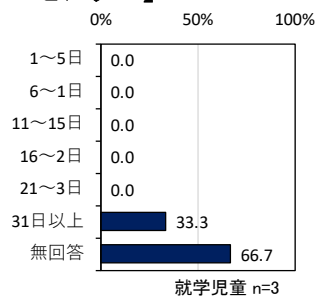
●事業別の年間利用日数

事業別の年間利用日数については、以下のとおりとなっている。

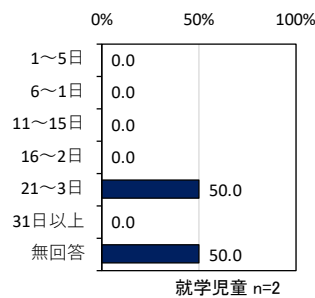
【放課後子どもクラブ】



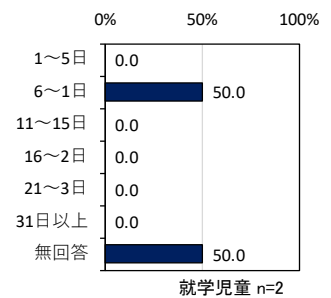
【ファミリー・サポート・センター】



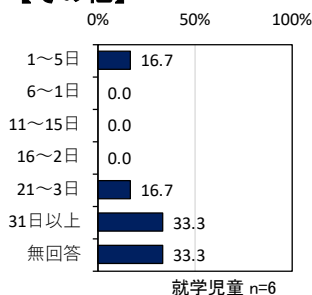
【子育て短期支援事業】



【ベビーシッター】



【その他】

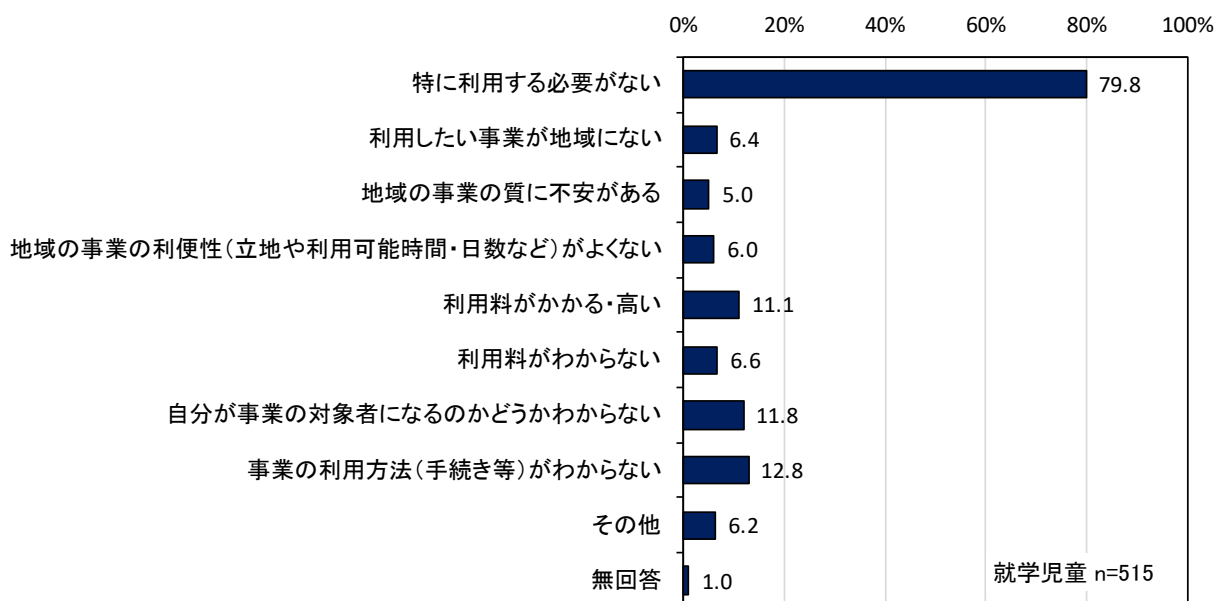


問16-1 問16で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在、利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

事業を利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が79.8%で最も高く、次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が12.8%、「自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない」が11.8%となっている。

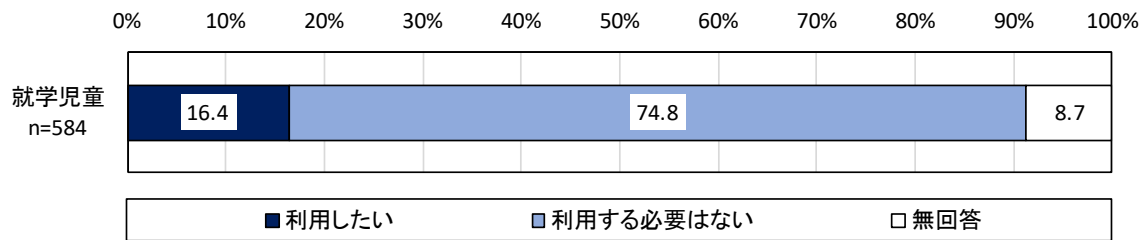
利用していない理由としては、「特に利用する必要がない」が全体の約8割を占めている一方で、事業に対してわからないと回答している割合(「利用料がわからない」と「自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない」の合計値)は全体の約3割と、事業が理解されていないことにより、利用に至っていない状況もうかがえる。



問17 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
 (1つのみ、ア～エはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。)

(1) 事業の利用希望

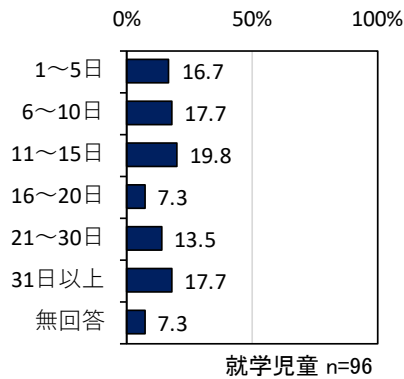
私用等の目的での事業の利用希望については、「利用したい」が16.4%、「利用する必要はない」が74.8%となっている。



●事業の希望利用日数 (年間)

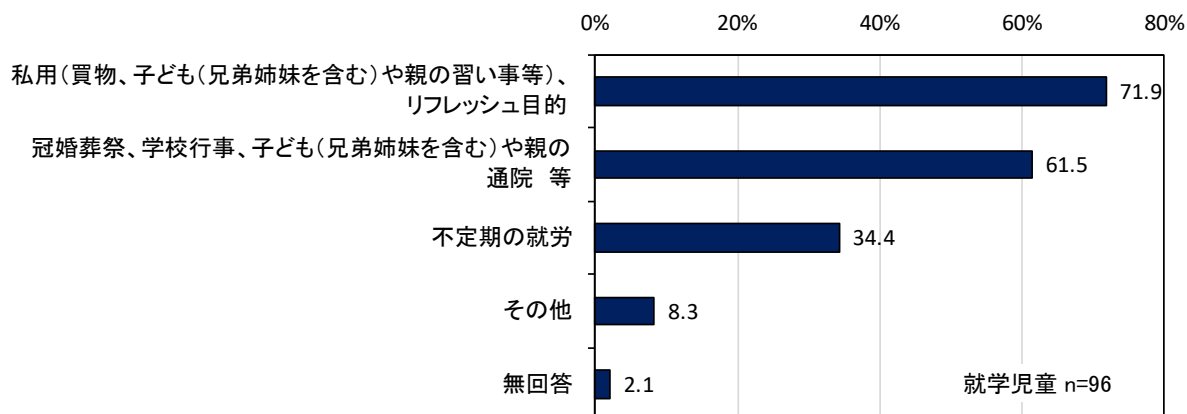
希望利用日数については、「11～15日」が19.8%で最も高く、次いで「6～10日」、「31日以上」がともに17.7%となっている。

【希望利用日数 (年間)】



(2) 事業の利用目的

事業の利用目的については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が71.9%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が61.5%、「不定期の就労」が34.4%となっている。



●利用目的別の希望日数（年間）

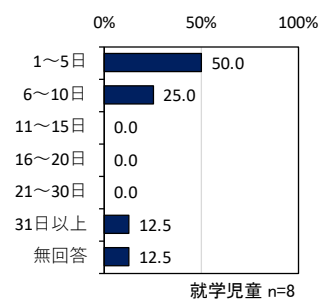
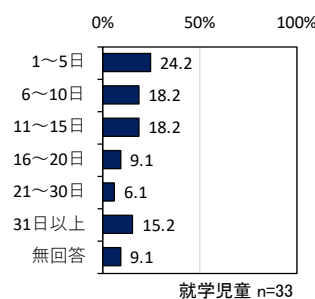
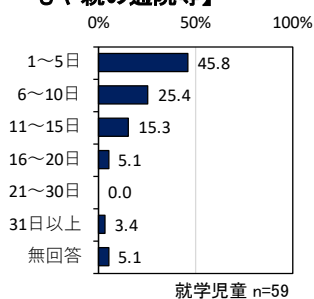
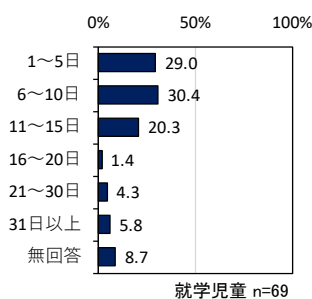
利用目的別の希望日数については、以下のとおりとなっている。

【私用、リフレッシュ目的】

【冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等】

【不定期の就労】

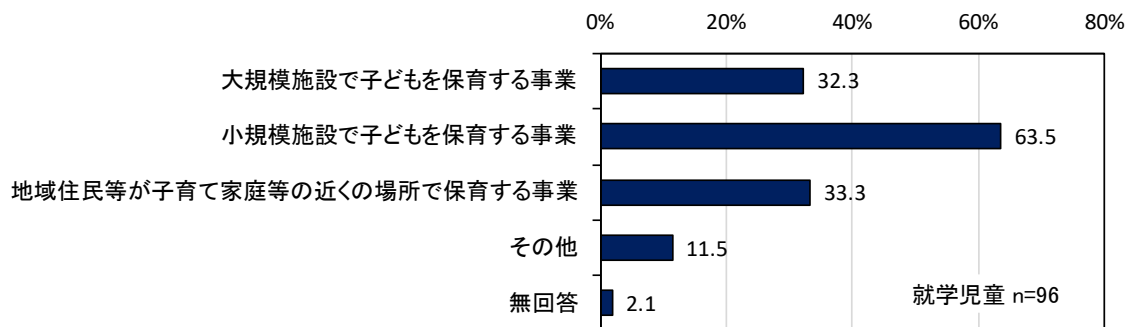
【その他】



問17-1 問17で「利用したい」と回答した方にうかがいます。

問17の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(いくつでも)

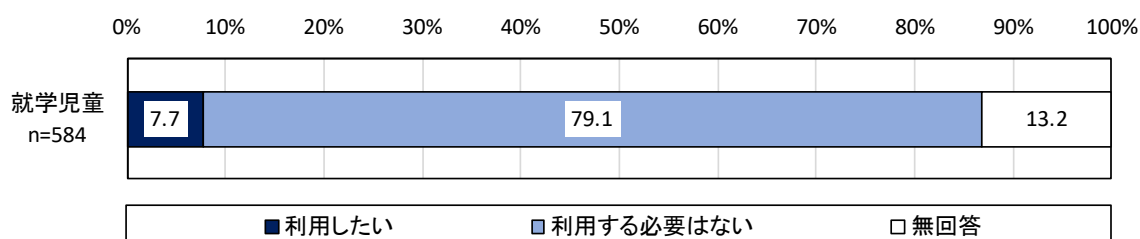
私用等の目的で子どもを預ける場合の望ましい事業形態については、「小規模施設で子どもを保育する事業」が63.5%で最も高く、次いで「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が33.3%、「大規模施設で子どもを保育する事業」が32.3%となっている。



問18 対象のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。子育て短期支援事業（ショートステイ：児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について選択し、それぞれ必要な泊数をご記入ください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。
 （1つのみ、ア～エはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。）

（1）事業の利用希望

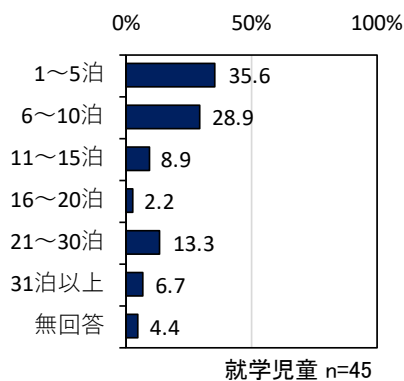
事業の利用希望については、「利用したい」が7.7%、「利用する必要はない」が79.1%となっている。



●事業の希望利用泊数（年間）

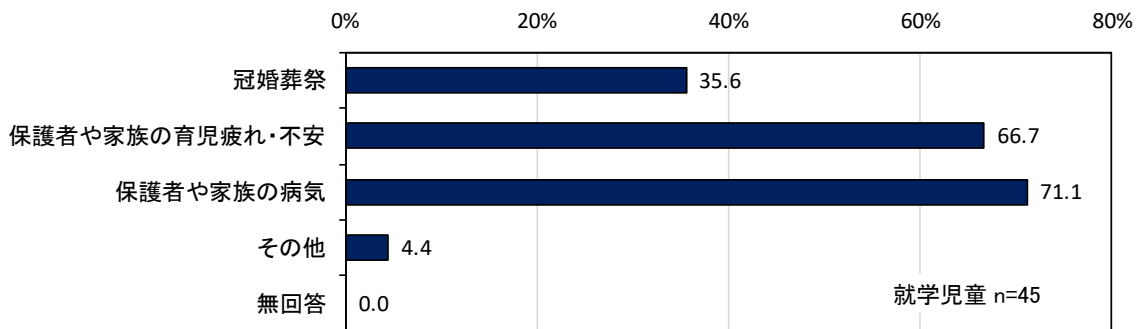
希望利用泊数については、「1～5泊」が35.6%で最も高く、次いで「6～10泊」が28.9%、「21～30泊」が13.3%となっている。

【希望利用泊数（年間）】



(2) 事業の利用目的

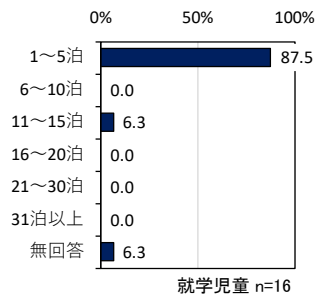
事業の利用目的については、「保護者や家族の病気」が71.1%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が66.7%、「冠婚葬祭」が35.6%となっている。



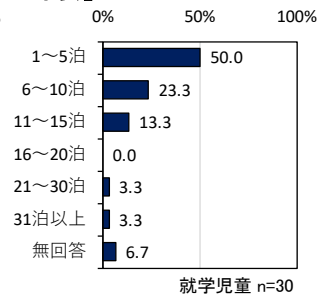
●利用目的別の希望泊数（年間）

利用目的別の希望泊数については、以下のとおりとなっている。

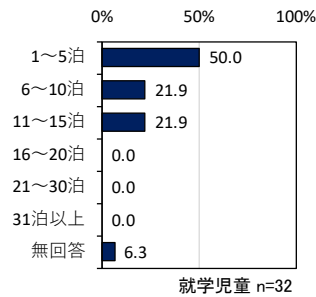
【冠婚葬祭】



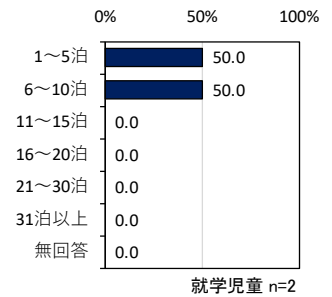
【保護者や家族の育児疲れ・不安】



【保護者や家族の病気】



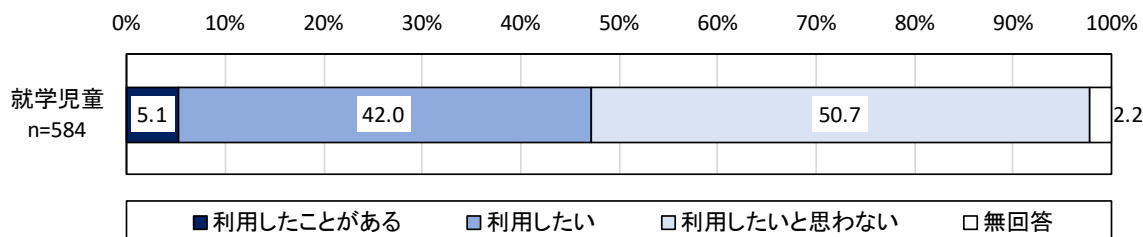
【その他】



10. 宛名のお子さんの学校・家庭以外の安心・安全な居場所について

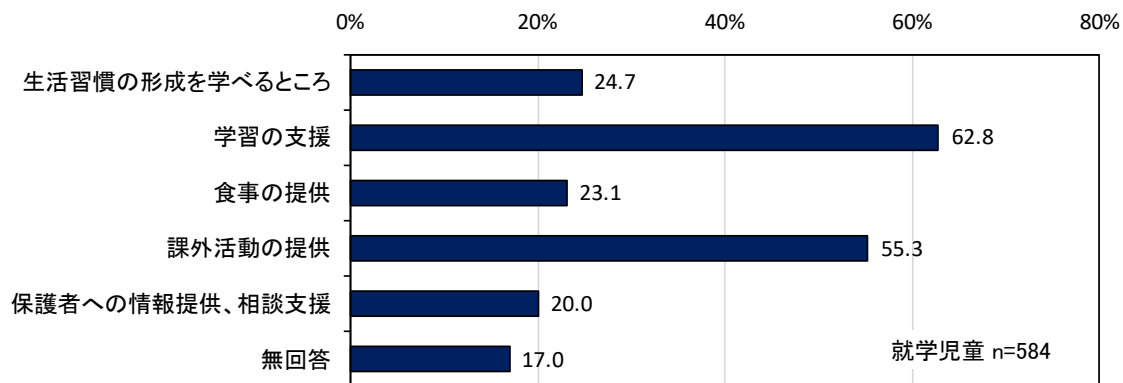
問19 宛名のお子さんについて、学校以外に安心・安全な居場所（例えば、子ども食堂）を利用したことがある、もしくは利用したいと思いますか。（1つのみ）

学校以外の安心・安全な居場所の利用状況については、「利用したいと思わない」が50.7%で最も高く、次いで「利用したい」が42.0%、「利用したことがある」が5.1%となっている。



問20 問19について、どのような支援があれば利用したいと思いますか。（いくつでも）

問19について、どのような支援があれば利用したいと思うかについては、「学習の支援」が62.8%で最も高く、次いで「課外活動の提供」が55.3%、「生活習慣の形成を学べる場所」が24.7%となっている。



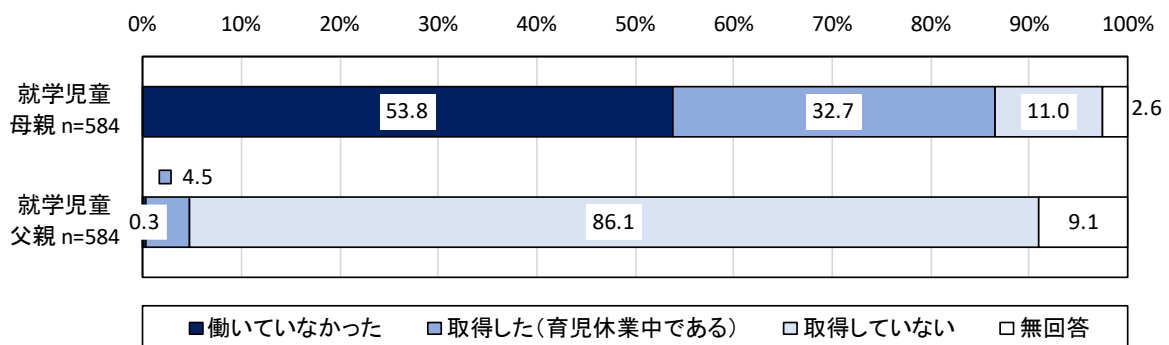
1 1. 育児休業や短時間勤務制度の取得状況などについて

問21 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 また、取得していない方はその理由をお答えください。
 (それぞれ1つのみ、取得していない方はその理由を回答してください。)

(1) 育児休業の取得状況

就労している父母の育児休業の取得状況について、「取得した(育児休業中である)」でみると、母親が32.7%、父親が4.5%となっている。

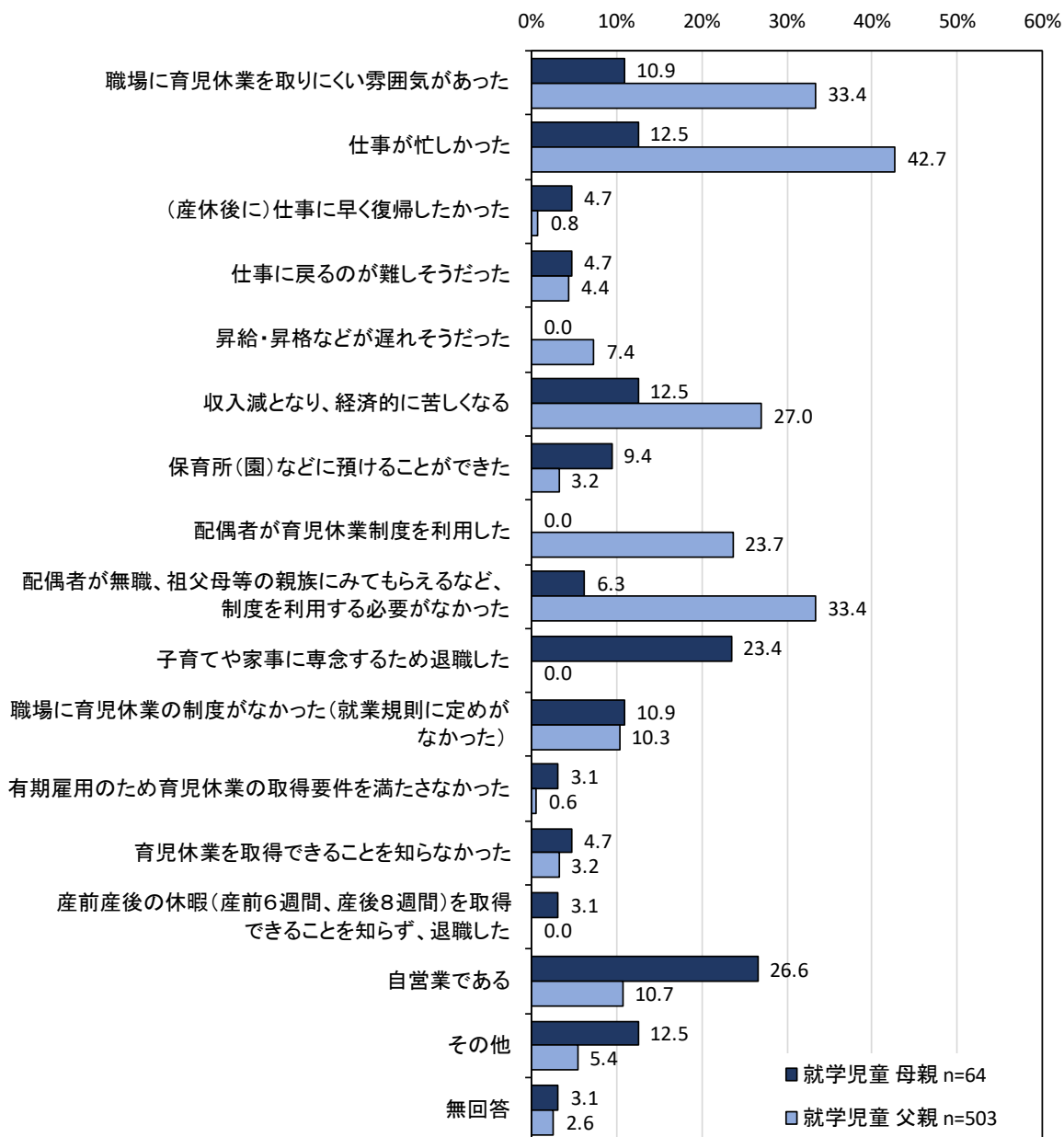
また、「取得していない」でみると、母親が11.0%、父親が86.1%となっている。



(2) 育児休業を取得していない理由

母親が育児休業を取得していない理由については、「自営業である」が 26.6%で最も高く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が 23.4%、「仕事が忙しかった」、「収入減となり、経済的に苦しくなる」がともに 12.5%となっている。

父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が 42.7%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」がともに 33.4%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 27.0%となっている。

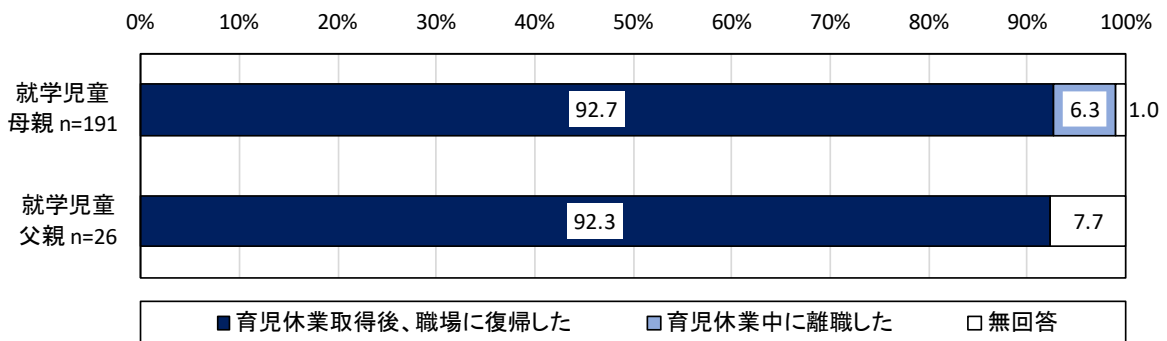


問21-1 問21で「取得した」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つのみ)

母親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が92.7%、「育児休業中に離職した」が6.3%となっている。

父親の育児休業取得後の職場復帰については、該当するすべての回答者が「育児休業取得後、職場に復帰した」となっている。

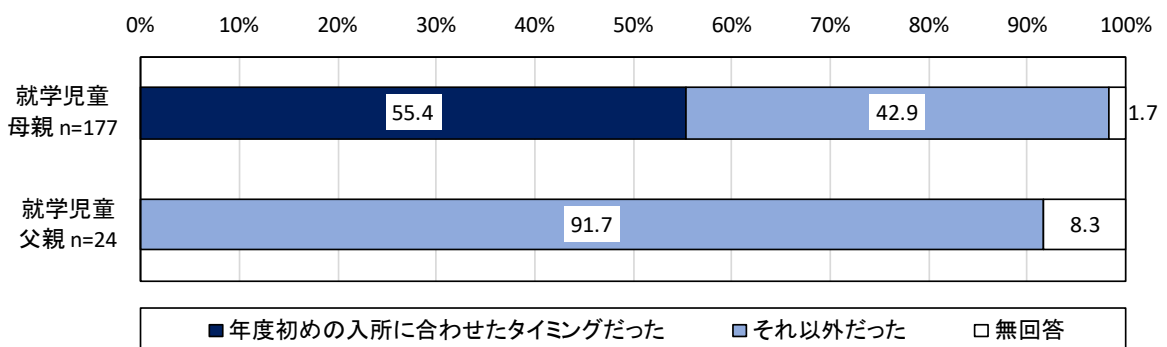


問21-2 問21-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つのみ)

母親の職場への復帰時期については、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が55.4%、「それ以外だった」が42.9%となっている。

父親の職場への復帰時期については、該当するすべての回答者が「それ以外だった」となっている。



問21-3 問21-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。
 (それぞれ口内に実際と希望の復帰時期をご記入ください。)

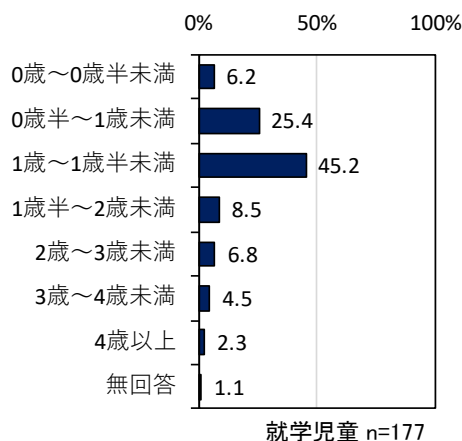
(1) 母親

母親の実際の復帰時期については、「1歳～1歳半未満」が45.2%で最も高く、次いで「0歳半～1歳未満」が25.4%、「1歳半～2歳未満」が8.5%となっている。

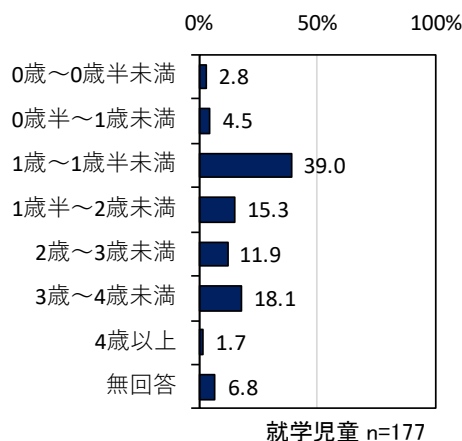
母親の希望の復帰時期については、「1歳～1歳半未満」が39.0%で最も高く、次いで「3歳～4歳未満」が18.1%、「1歳半～2歳未満」が15.3%となっている。

実際の復帰時期は、希望の復帰時期よりも早く復帰していることがわかる。

【母親の復帰時期（実際）】



【母親の復帰時期（希望）】

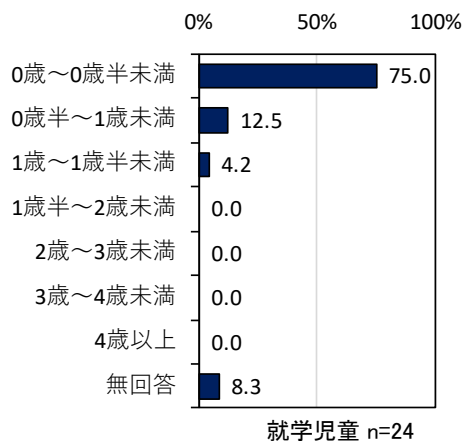


(2) 父親

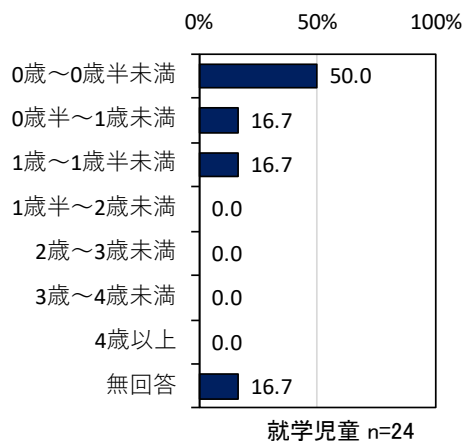
父親の実際の復帰時期については、「0歳～0歳半未満」が75.0%で最も高く、次いで「0歳～1歳未満」が12.5%となっている。

父親の希望の復帰時期については、「0歳～0歳半未満」が50.0%で最も高く、次いで「0歳半～1歳未満」、「1歳～1歳半未満」がともに16.7%となっている。

【父親の復帰時期（実際）】



【父親の復帰時期（希望）】

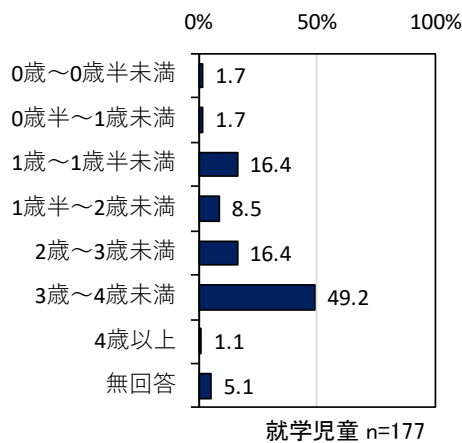


問21-4 問21-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。（それぞれ口内に希望の時期をご記入ください。）

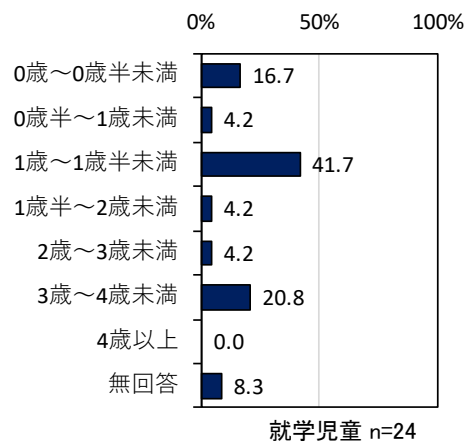
3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、母親が希望する復帰時期については、「3歳～4歳未満」が49.2%で最も高く、次いで「1歳～1歳半未満」、「2歳～3歳未満」がともに16.4%となっている。

3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、父親が希望する復帰時期については、「1歳～1歳半未満」が41.7%で最も高く、次いで「3歳～4歳未満」が20.8%となっている。

【母親の希望復帰時期】



【父親の希望復帰時期】

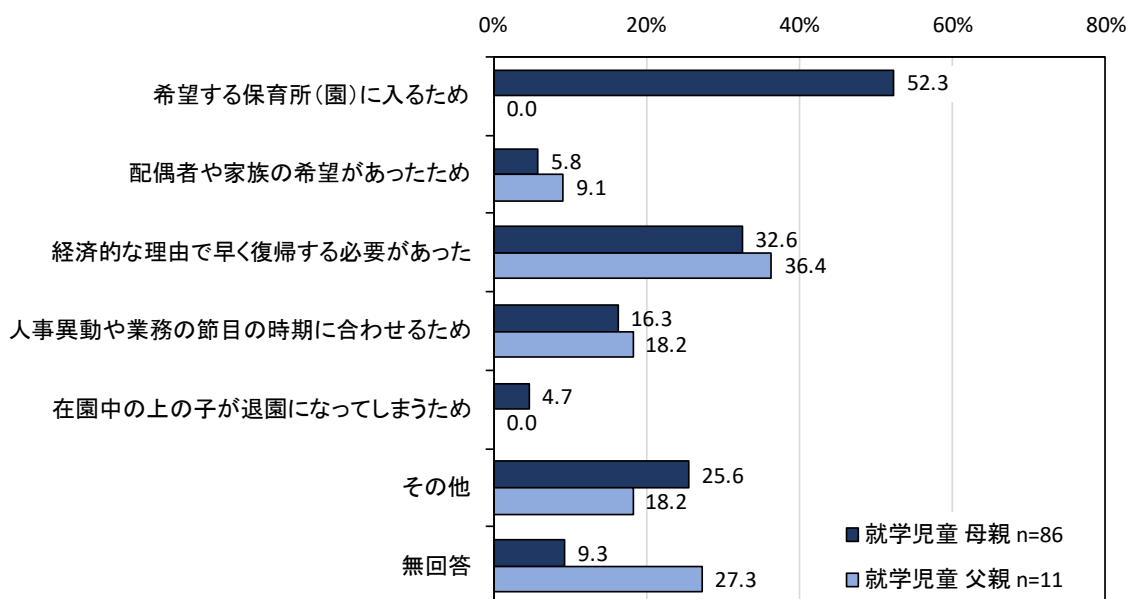


問21-5 問21-3で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。（それぞれいくつでも）

(1) 希望より早く復帰

母親については、「希望する保育所（園）に入るため」が52.3%で最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が32.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が16.3%となっている。

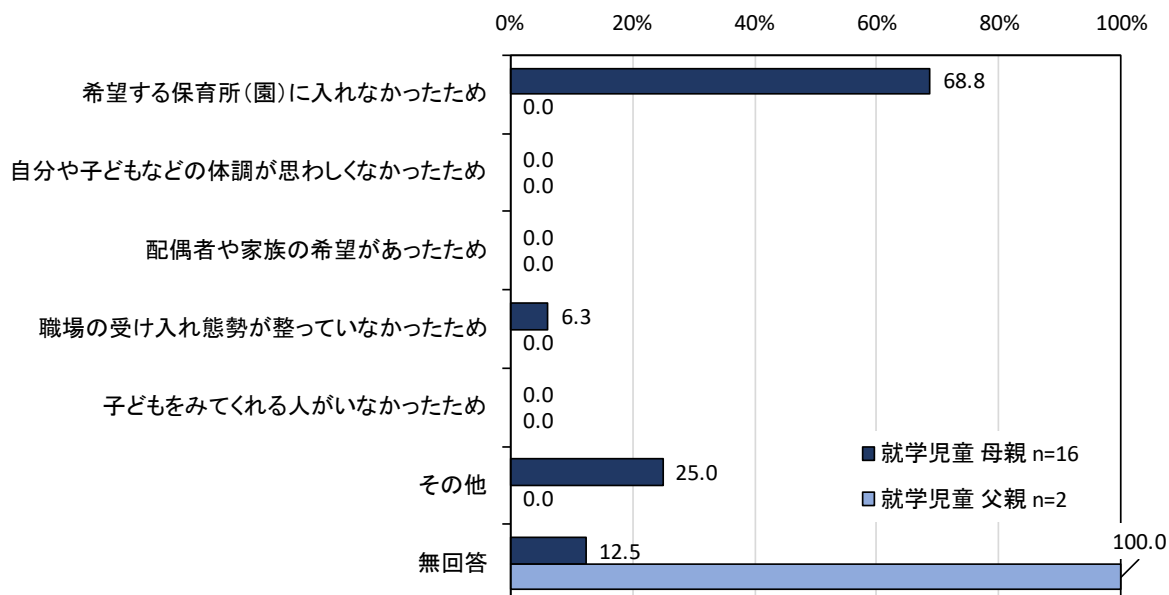
父親については、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が36.4%で最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が18.2%、「配偶者や家族の希望があったため」が9.1%となっている。



(2) 希望より遅く復帰

母親については、「希望する保育所（園）に入れなかったため」が68.8%で最も高く、次いで「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が6.3%となっている。

父親については、該当する回答者は2人で、「無回答」となっている。

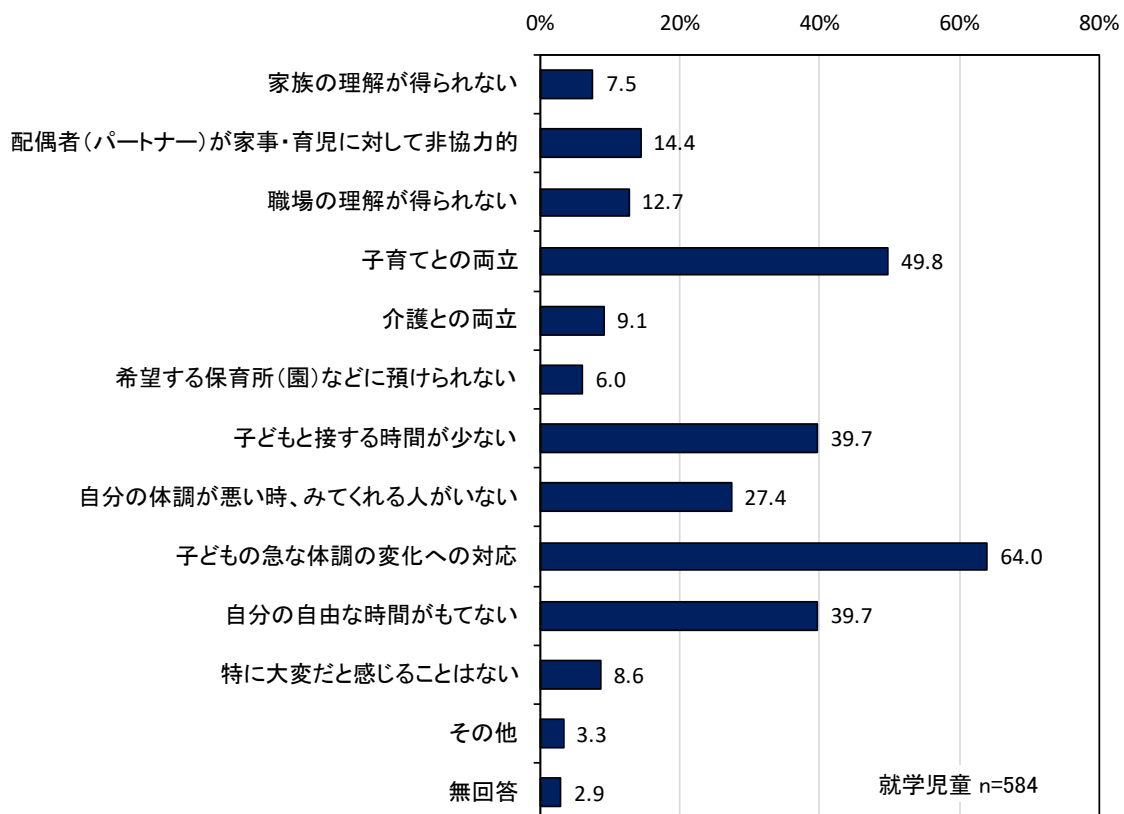


12. 子育てと仕事・子育てと介護（ダブルケア）について

問22 あなたは、子育てと仕事を両立する上で大変だと感じることは何ですか。（いくつでも）

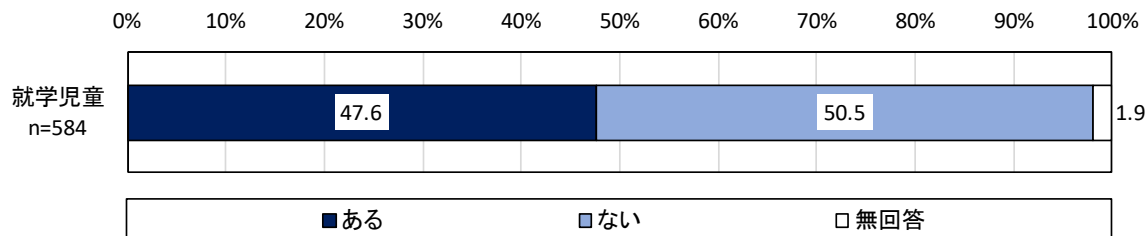
子育てと仕事を両立する上で大変だと感じることについては、「子どもの急な体調の変化への対応」が64.0%で最も高く、次いで「子育てとの両立」が49.8%、「子どもと接する時間が少ない」、「自分の自由な時間がない」がともに39.7%となっている。

「特に大変だと感じることはない」は8.6%と非常に低く、子育てと仕事を両立する上では何かしらの困難を抱えている状況がうかがえる。



問23 あなたは、「ダブルケア」という言葉を聞いたことはありますか。(1つのみ)

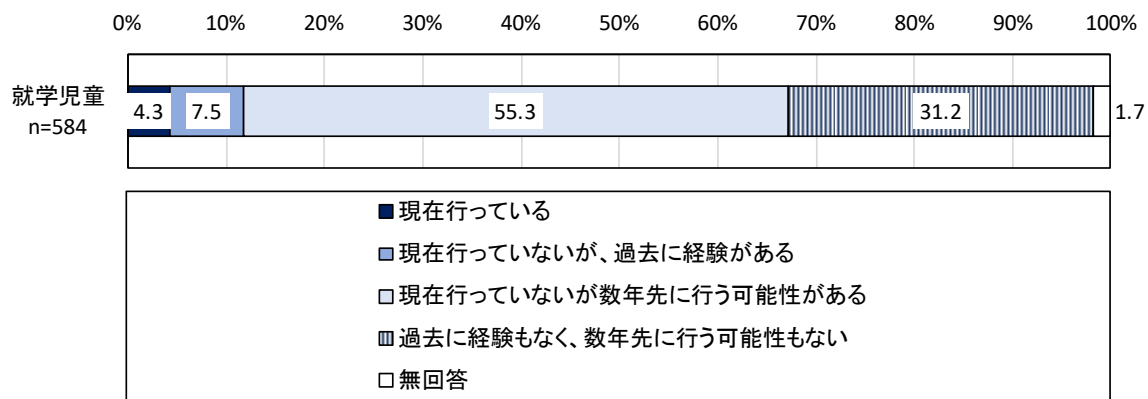
ダブルケアの認知度については、「ある」が47.6%、「ない」が50.5%となっている。
 ダブルケアという言葉の認知度は、やや高い状況がうかがえる。



問24 現在、あなたは、子育てと介護を同時に行っていますか。(1つのみ)

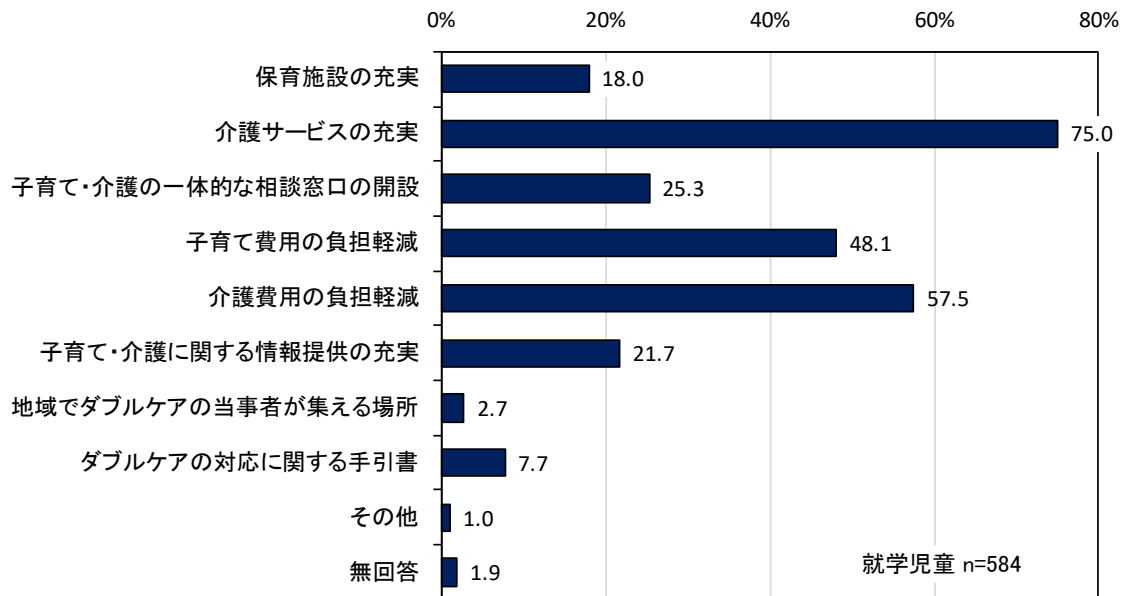
現在、子育てと介護を同時に行っているかについては、「現在行っていないが数年先に行く可能性がある」が55.3%で最も高く、次いで「過去に経験もなく、数年先に行く可能性もない」が31.2%、「現在行っていないが、過去に経験がある」が7.5%となっている。

子育てと介護を同時に行った経験がある人の割合（「現在行っている」と「現在行っていないが、過去に経験がある」の合計値）は全体の約1割の状況だが、数年先に行く可能性があると回答している割合が5割を超えていることから、今後、子育てと介護を同時に行う家庭も増える可能性が高いことがうかがえる。



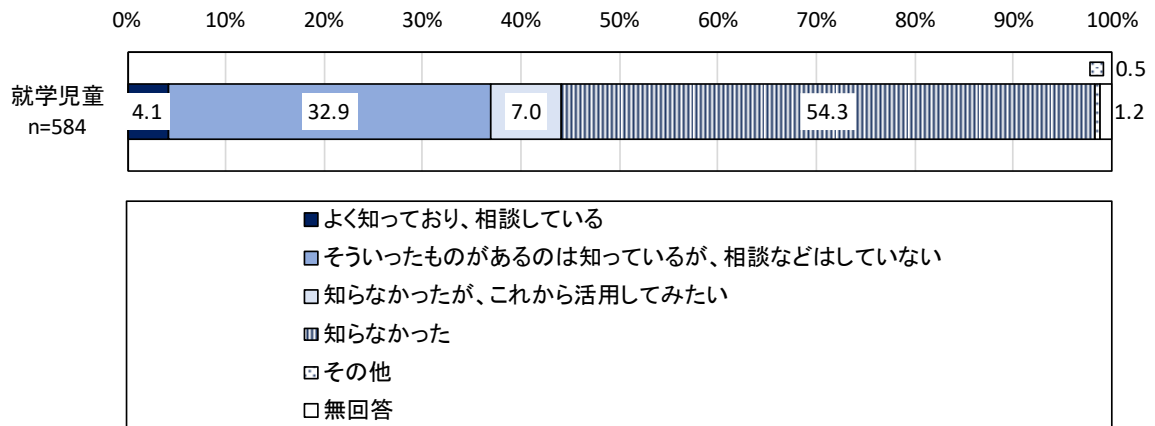
問25 あなたは、ダブルケアに関して、どのような支援策が必要だと思えますか。（3つまで）

ダブルケアに対する支援策として必要だと思うことについては、「介護サービスの充実」が75.0%で最も高く、次いで「介護費用の負担軽減」が57.5%、「子育て費用の負担軽減」が48.1%となっている。



問26 あなたは、高齢者の総合的な相談窓口として、地域包括支援センターを知っていますか。
(1つのみ)

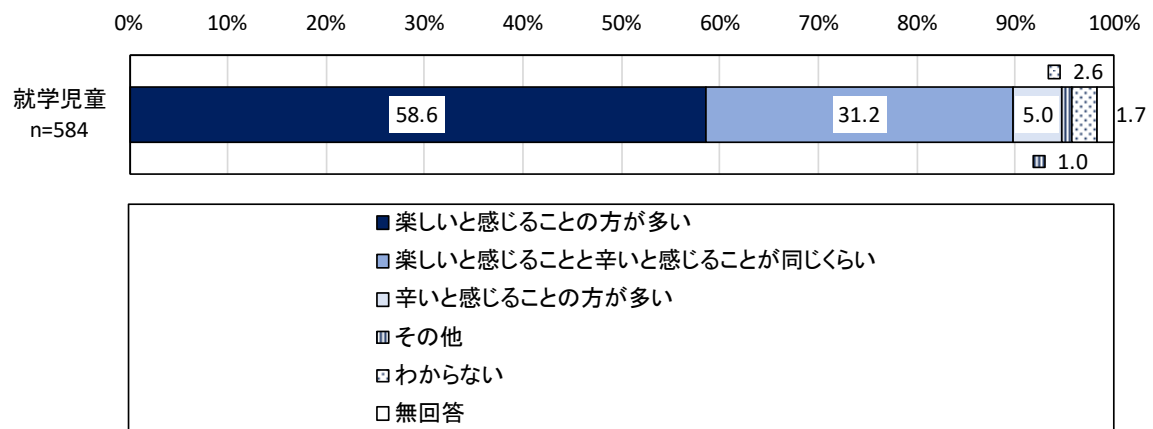
地域包括支援センターの認知度については、「知らなかった」が54.3%で最も高く、次いで「そういったものがあるのは知っているが、相談などはしていない」が32.9%、「知らなかったが、これから活用してみたい」が7.0%となっている。



13. 日頃の子育て全般について

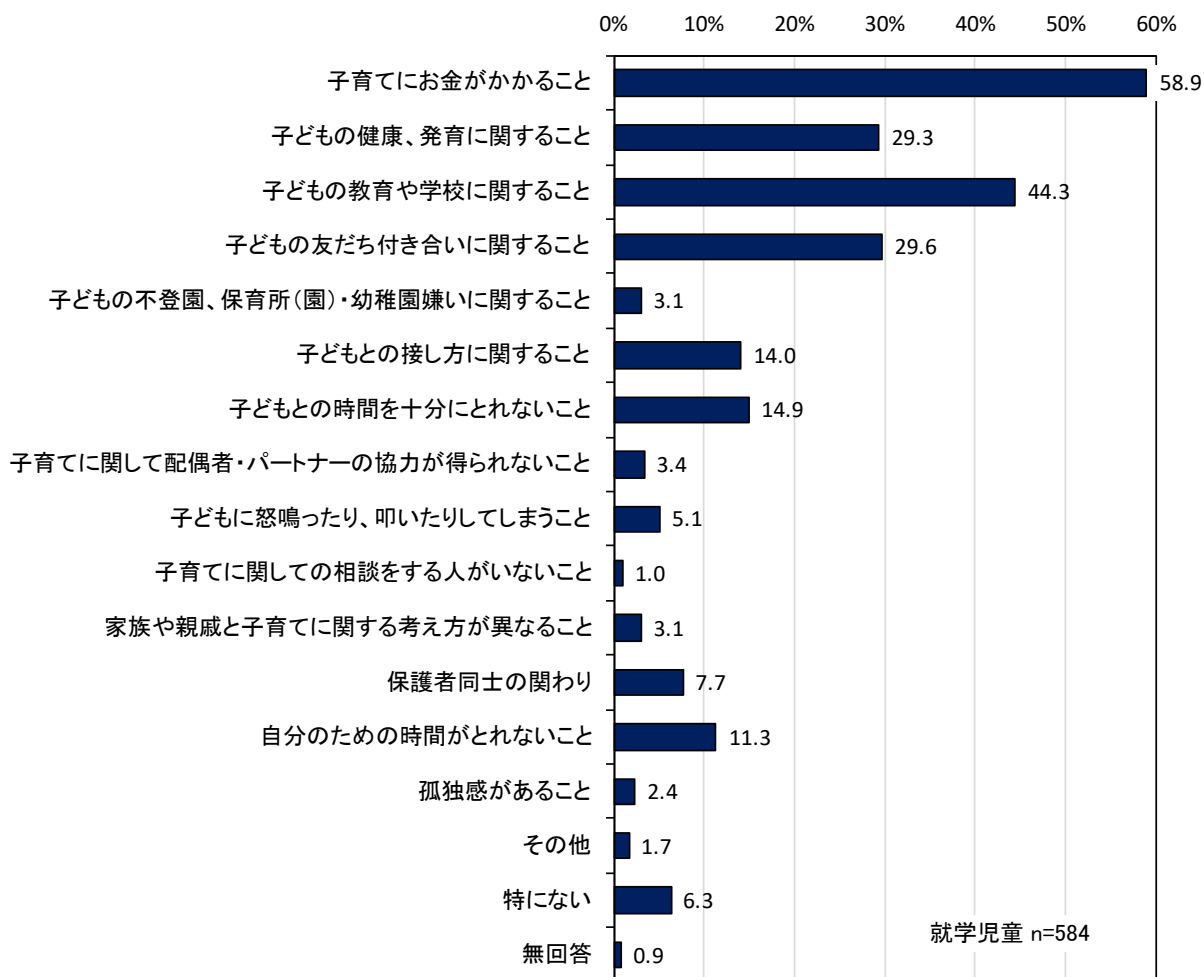
問27 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(1つのみ)

子育てに対して感じていることについては、「楽しいと感じることの方が多い」が58.6%で最も高く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が31.2%、「辛いと感じることの方が多い」が5.0%となっている。



問28 子育ての中で、日頃悩んでいることや困っていることはどのようなことですか。(3つまで)

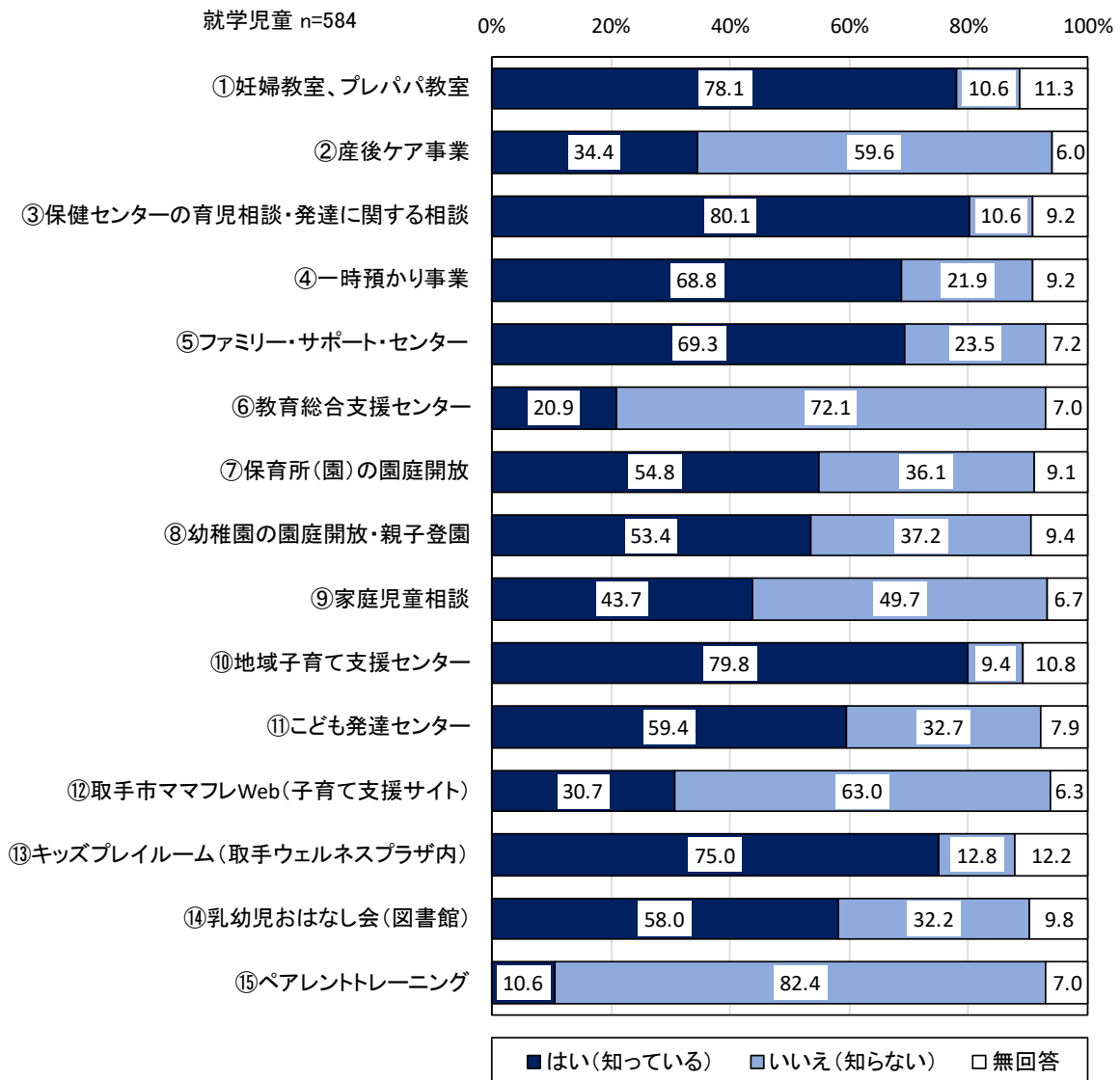
日頃の子育ての悩みごとなどについては、「子育てにお金がかかること」が58.9%で最も高く、次いで「子どもの教育や学校に関すること」が44.3%、「子どもの友だち付き合いに関すること」が29.6%となっている。



問29 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(①～⑮の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、1つのみ)

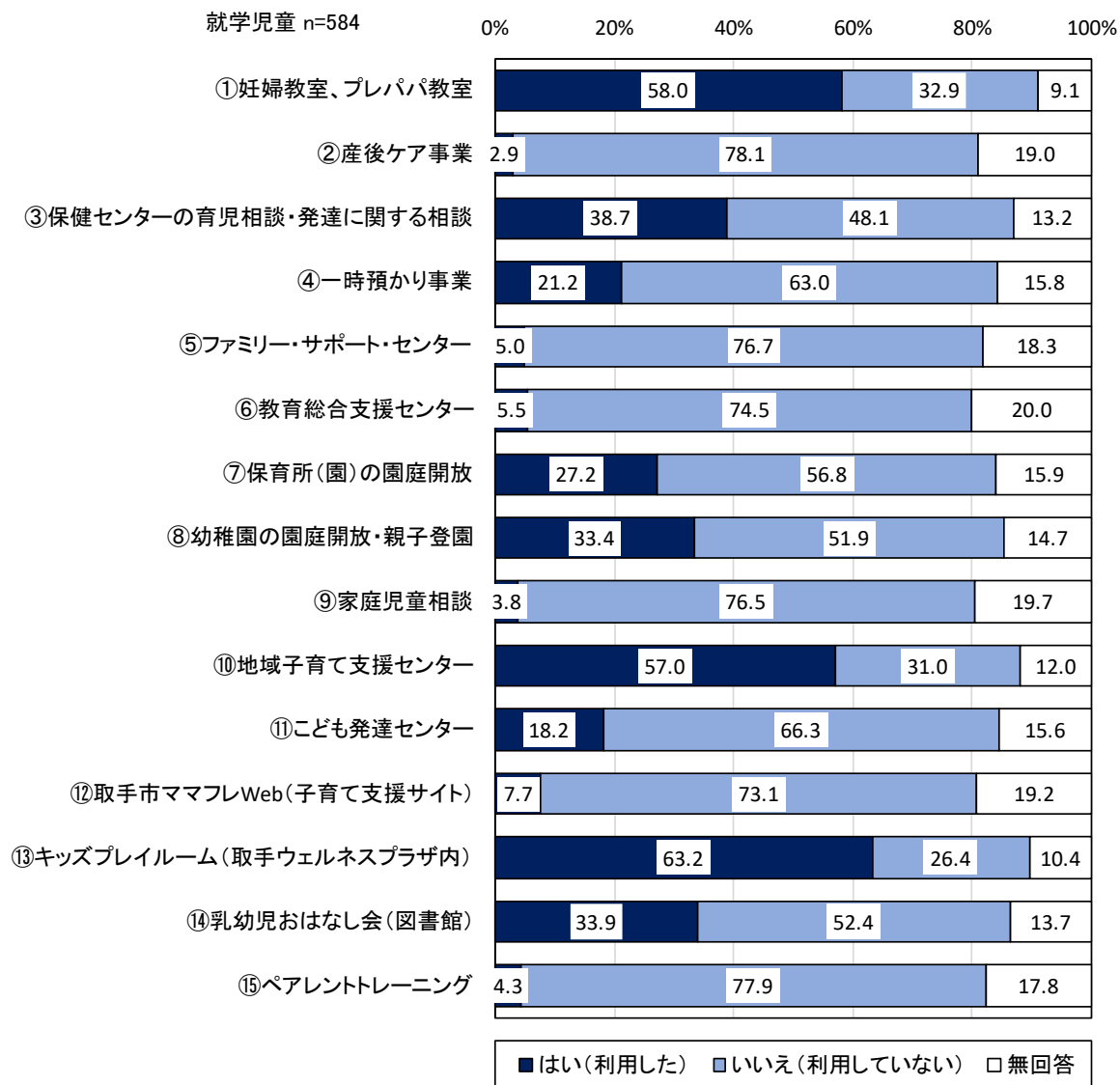
(A) 地域子育て支援事業の認知度

地域子育て支援事業の認知度について、「はい(知っている)」をみると、『③保健センターの育児相談・発達に関する相談』が80.1%で最も高く、次いで『⑩地域子育て支援センター』が79.8%、『①妊婦教室、プレパパ教室』が78.1%となっている。「はい(知っている)」の割合が最も低い事業は、『⑮ペアレントトレーニング』で10.6%となっている。



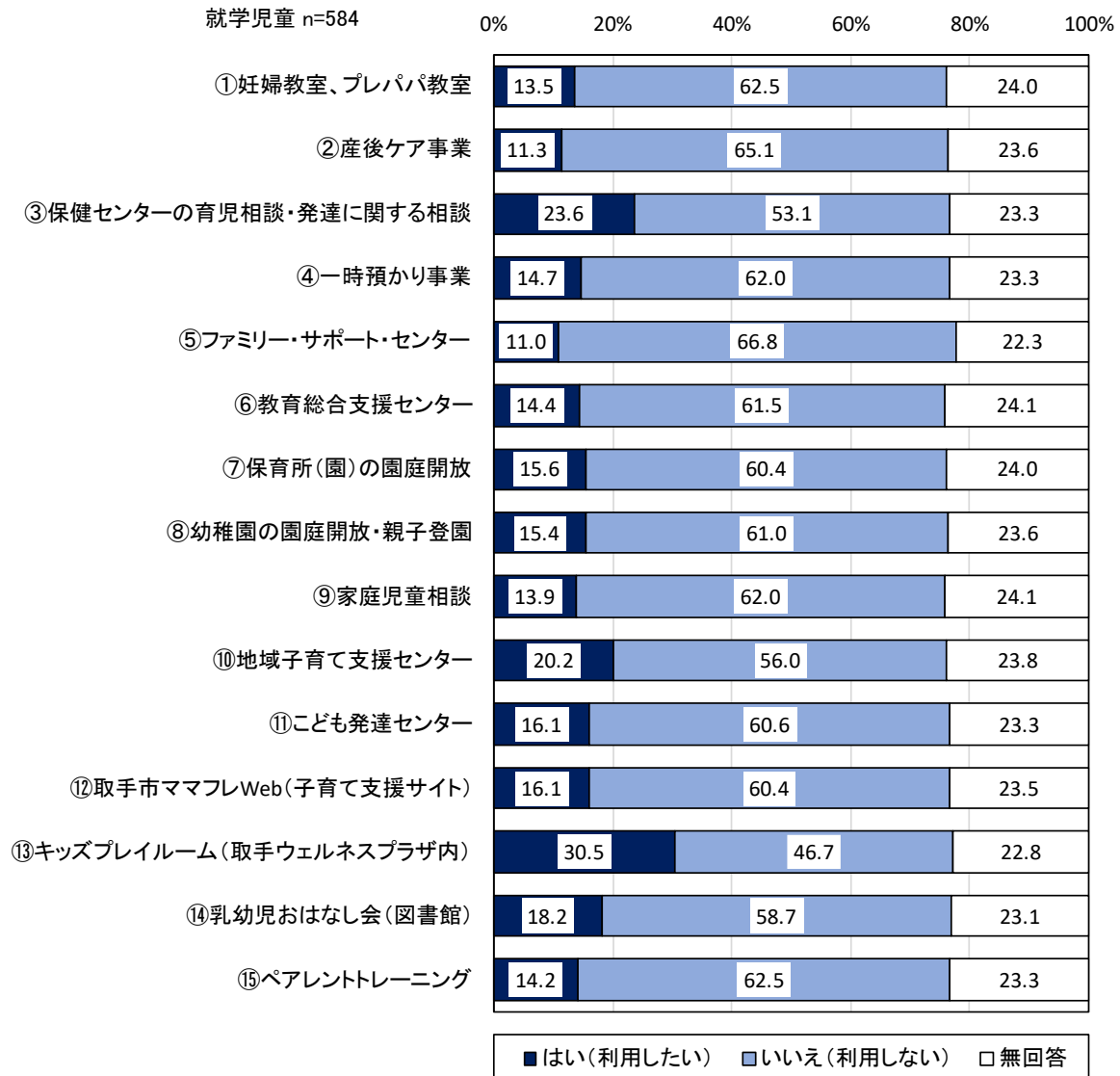
(B) 地域子育て支援事業の利用状況

地域子育て支援事業の利用状況について、「はい（利用した）」をみると、『⑬キッズプレイルーム（取手ウェルネスプラザ内）』が63.2%で最も高く、次いで『①妊婦教室、プレパパ教室』が58.0%、『⑩地域子育て支援センター』が57.0%となっている。「はい（利用した）」の割合が最も低い事業は、『②産後ケア事業』で2.9%となっている。



(C) 地域子育て支援事業の利用意向

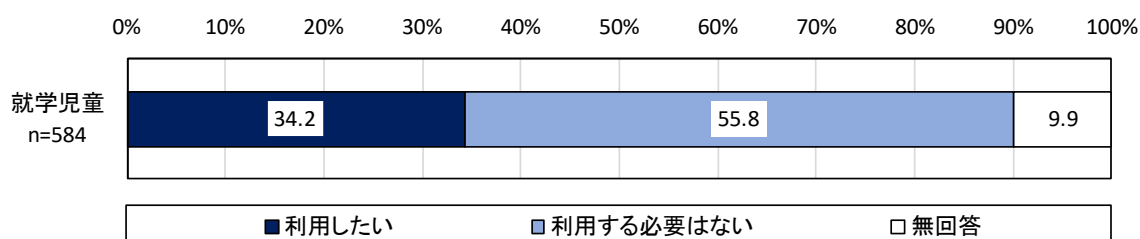
地域子育て支援事業の利用意向について、「はい（利用したい）」をみると、『⑬キッズプレイルーム（取手ウェルネスプラザ内）』が 30.5%で最も高く、次いで『③保健センターの育児相談・発達に関する相談』が 23.6%、『⑩地域子育て支援センター』が 20.2%となっている。「はい（利用したい）」の割合が最も低い事業は、『⑤ファミリー・サポート・センター』で 11.0%となっている。



問30 子育てをする中で、保護者の育児疲れや不安、病気等の理由でどれくらい家族・親族以外の助けが必要だと思いますか。家事支援（食事の準備、洗濯、掃除、買い物代行やサポート、等）や育児支援（育児のサポート、保育所等の送迎、宿題の見守り、外出時の補助、等）の利用希望の有無についてあてはまるものすべてにチェックをつけ、必要な量をご記入ください。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかることを想定してください。
 （1つのみ、ア～オはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。）

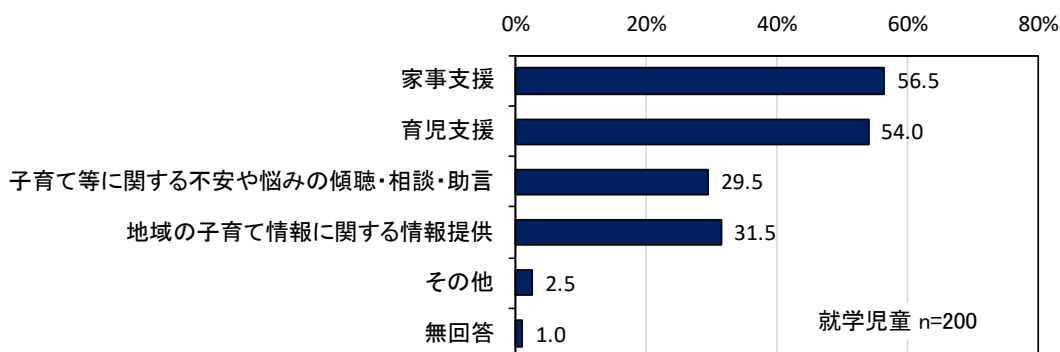
（1）事業の利用希望

私用等の目的での事業の利用希望については、「利用したい」が 34.2%、「利用する必要はない」が 55.8%となっている。



（2）事業の利用目的

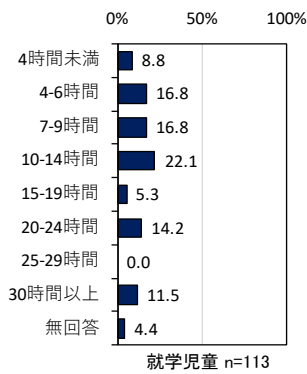
事業の利用目的については、「家事支援」が 56.5%で最も高く、次いで「育児支援」が 54.0%、「地域の子育て情報に関する情報提供」が 31.5%となっている。



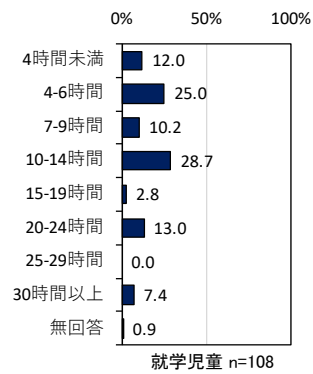
●利用目的別の希望時間・希望回数（月）

利用目的別の希望時間・希望回数については、以下のとおりとなっている。

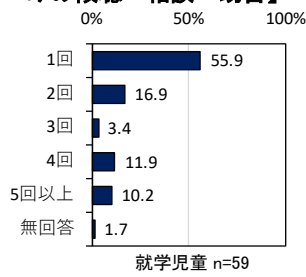
【家事支援】



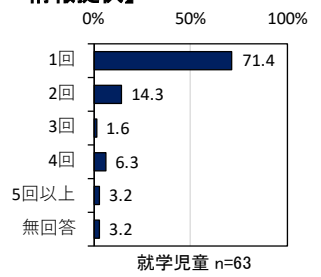
【育児支援】



【子育て等に関する不安や悩みの傾聴・相談・助言】

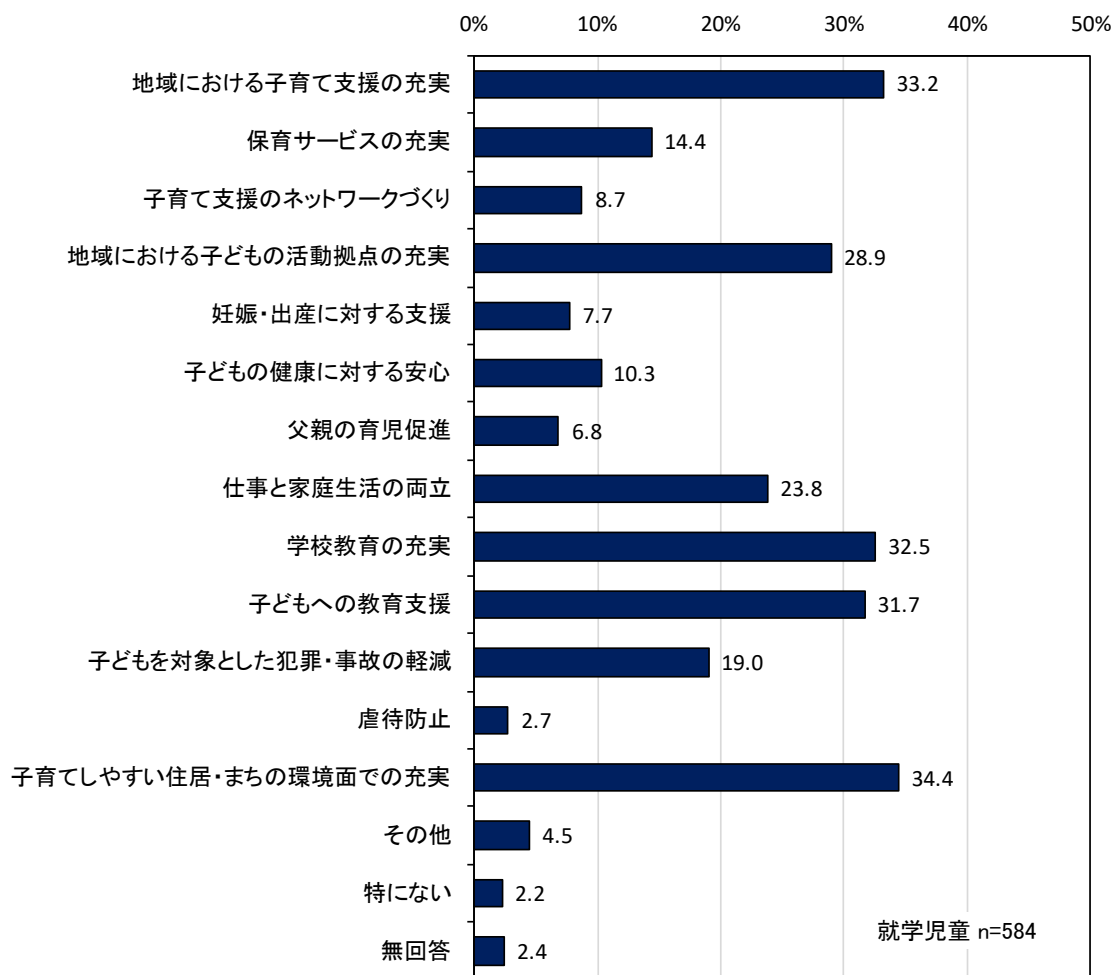


【地域の子育て情報に関する情報提供】



問31 子育てをする中で、今後、取手市ではどのような支援・対策が必要だと思いますか。(3つまで)

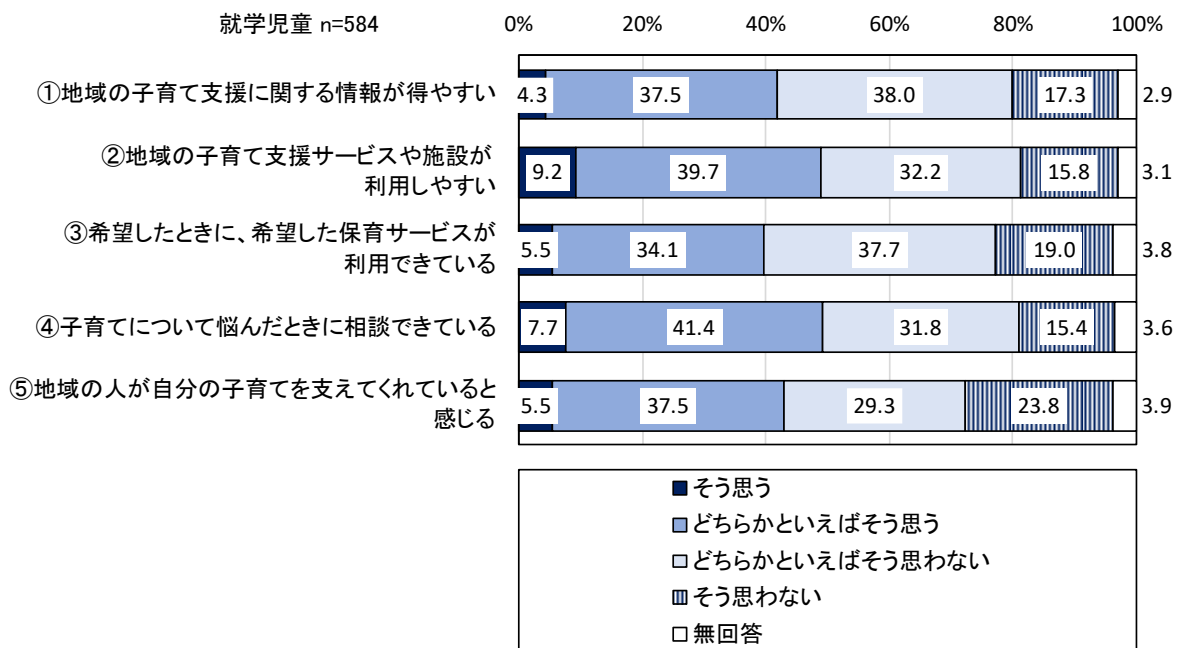
子育てへの支援・対策として必要だと思うことについては、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が34.4%で最も高く、次いで「地域における子育て支援の充実」が33.2%、「学校教育の充実」が32.5%となっている。



問32 取手市の子育て環境について、感じていることをお答えください。(それぞれ1つのみ)

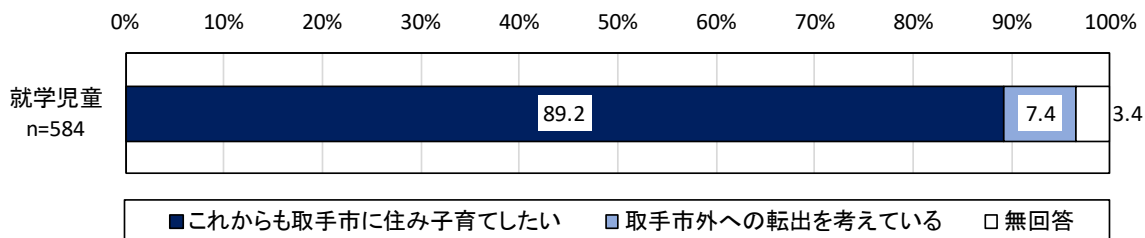
取手市の子育て環境に対して感じることにについて、そう思う割合（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計値）は、以下のとおりとなっている。

項目	「そう思う」 「どちらかといえばそう思う」 の合計値
①地域の子育て支援に関する情報が得やすい	41.8%
②地域の子育て支援サービスや施設が利用しやすい	48.9%
③希望したときに、希望した保育サービスが利用できている	39.6%
④子育てについて悩んだときに相談できている	49.1%
⑤地域の人が自分の子育てを支えてくれていると感じる	43.0%



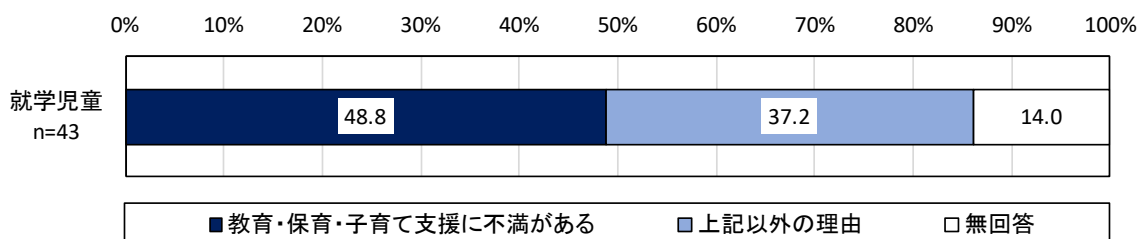
問33 今後も継続して取手市に住み子育てをする予定ですか。
 (1つのみ、取手市外への転出を考えている方は理由をお答えください。)

取手市での居留意向については、「これからも取手市に住み子育てしたい」が89.2%、「取手市外への転出を考えている」が7.4%となっている。



● 『取手市外への転出を考えている』と回答した方の転出理由

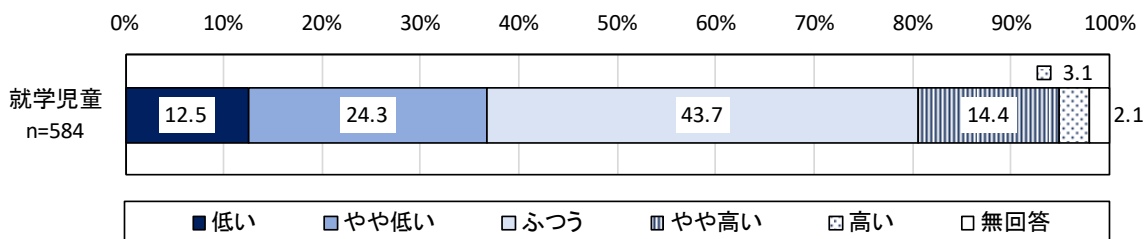
転出理由については、「教育・保育・子育て支援に不満がある」が48.8%、「上記以外の理由」が37.2%となっている。



問34 取手市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つのみ)

取手市の子育て環境や支援への満足度については、「ふつう」が43.7%で最も高く、次いで「やや低い」が24.3%、「やや高い」が14.4%となっている。

また、高いの割合（「やや高い」と「高い」の合計値）は17.5%、低いの割合（「やや低い」と「低い」の合計値）は36.8%と、低いの割合が19.3ポイント上回っている。



問35 最後に、取手市における子育ての環境や支援に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください。

全部で260の回答があり、内訳は以下のとおりである。ひとりの対象者が複数の項目に関して言及している場合もあるが、ここでは主な意見を1つとして分類してある。

	分類項目	件数
1	経済的支援について	52件
2	遊び場、公園、交流について	33件
3	学校・教育について	31件
4	安心・安全について	23件
5	市政について	20件
6	放課後児童クラブについて	14件
7	保健・医療、医療費について	14件
8	子育て支援全般について	12件
9	幼稚園、保育所（園）について	11件
10	児童館について	10件
11	相談、預かり施設について	9件
12	交通網の整備・利便性について	8件
13	放課後の居場所・学習サポートについて	7件
14	障害・発達について	5件
15	情報提供について	4件
16	その他	7件

●取手第一中学校区域の内容

来春取手一中に通学予定ですが、歩道の整備をお願いしたいです。自転車通学のため、かたらいの郷を過ぎた辺りから歩道がなくなり非常に危険です。安心して通わせることのできる通学路を望みます。
我が家はもう小学校高学年なので、手がかかる子育ては終わりつつあります。ただ目に見えて子供の数が減っていると思うので、これから妊娠・出産・育児をする方へはたくさん税金を使ってサポートしてもらいたいです。流山市の取り組みのような成功例に倣っていただきたいです。
道が狭くて怖い。公園が少ない。グリスポの公園が壊れたまま。子供の医療費全額免除希望。
子どもが小さい頃から感じていることですが、道具などが充実した公園が他市町村に比べて圧倒的に少ないと思う。取手市の公園などで遊ばせた記憶よりも他市町村に行って遊ばせていた記憶があります。共働きのため、子どもの習い事の送迎がいつも大変です。習い事の送迎サービスや放課後子どもクラブで習い事ができるような施設があるといいなと思います（都内などにあるように）。働いている親はとても助かるかなと思います。
アンケートに答えた以上、しっかりとその成果を実現させてほしい。子供の教育のため金銭的支援を充実させて欲しい。教育費と医療費をタダにして欲しい。
補助金が少ない。公園が少ない。平日習い事をやらせたいが送迎が難しい。住民税下げてほしい。年金下げてほしい。固定資産税の諸々の税金を下げてほしい。
高校授業料無償化の制限をなくしてほしいです。
もし可能でしたらマル福での支払い金額を600円から300円程にして頂けたら嬉しいです。

<p>子育て支援、大変だと思います。これだと言う正解がない様に思います。各々ご家庭の事情も違います。臨機応変な対応が可能な制度が出来れば良いですね。子育てと介護は私の両親共に時期は違いましたが、子供に我慢をさせてしまった事、今でも悔やんでいます。その分何かを学んでくれれば良いですが、大変だと思いますが、頑張って下さい。</p>
<p>子供の教育のための資金など支援してもらえる環境でしたら、子供との時間もたくさんとれると思います。安全、安心して遊べる公園などがあると子供達もたくさん遊ぶことができると思います。</p>
<p>柏市より引っ越して参りました。はじめに医療費の負担額が 600 円。高い。子が3人いる我が家では負担が大きく感じる。小学校は汚いし、古い。道はガタガタ、街灯の少なさ。老人は住みやすく、子供や若い世帯には住みにくく、時が止まっている。取手市がきれい。柏、我孫子市と隣接しているのに後れを取っているし、取り返そうともみえない。イオン計画があるが、他県からの移住者が増えるかもしれないが、本当おすすしめない。子どもを育てる街ではない。助けてください。どうかしてください。子どもが安心できる街を。</p>
<p>子育て支援センターがとても使いやすかったです。もっとたくさんの人に使ってもらえる様な広報をしてもらいたいです。先生方は素晴らしい方ばかりで本当に良い施設だと思います。ありがとうございました。</p>
<p>学童クラブを土日祝日も利用したいが、開所が遅く仕事に間に合わない為、利用できないで過ごしてきた。学校までバスを利用しなければ送迎は親が行わなくてはならないので、土日祝日長期休みにバスがない日は、一人で留守番させるしかない。同年代の子との遊びが学校以外で出来ないで、子供の発達・成長に影響があるのではないかと不安。我孫子市なら、学童クラブ開所時間も早く、送迎時間もかからないのと思う。職場も我孫子市の為、学童は市ではなく委託なので、土日祝日希望すれば昼食も頼むことが出来、フルタイムで土日働く親からはありがたいと感じる。</p>
<p>道路が狭かったり、歩道がないところが多く、子供だけで歩かせる（自転車）のが危険と感じる。</p>
<p>大きい公園、アスレチックがあったり、大型遊具のある幼児～小学校高学年位まで遊べる所。取手東小学校のプールを直してほしい（プールの授業が少なすぎて、うちの子泳げません）。</p>
<p>私立小に在学しているが、公立の学童や放課後や夏休みに安心して預けられる場所があると助かります（私立小の学童は高額なので、他の選択肢があると嬉しい）。通っていた幼稚園の預かり保育が、小学生になっても利用できたらいいなと思います。（幼稚園の保育環境や料金、市からの補助などがとても良く、安心して預けられ仕事することができたため。現在は学童利用できず、在宅でできる事しかしていない）。取手駅周辺は小学生が遊べる公園などもないため、放課後に利用できるとありがたい。</p>
<p>近所に公園があっても遊びづらい。時計もないため、子どもと時間を決めても守りづらい。取手でしか子育てしたことがないため、他の自治体の良いところ等比べることはできないが、大きな不満はないが、すごく良いと言われると、まだまだ良くなっていける部分は多いと思うので、これからより良くなってほしいと思います。</p>
<p>子どもたちの遊び場が減っている様に感じます。そういった場があっても安全に配慮がなされていなかったり、遊具が壊れている、もしくは足りない等、子供たちが安心安全に過ごせる場所をもっと積極的に作ってほしいです。高齢者にかけるのと同様かそれ以上に子どもに対して、もっと力を入れて取り組むべきです。</p>
<p>1人親に対する手当をもう少し増やしてほしい。所得上限があるが、フルタイムで働いていれば支援を受けられないのは不満です。自分で働く以外に支援がない（特に元夫からの養育費がもらえないため）。将来の学費や生活費を考えると、他にもサポートしてもらいたいです。</p>
<p>取手市の豊かな自然や文化について、もっと子育て世代に魅力を伝え、「これからも。」はもちろん「これから取手に引越してきたい。」と思わせるようなイベントや仕掛けを期待しています。誕生祝いの品で木のおもちゃプレゼントや地域材（キンモクセイやゲッケイジュ）を使ったクミノ制作（小学生があそべる場でいつでも使えるとか）など良いのでは。</p>
<p>中学校は自転車です。通学路をもっと街灯を増やして、明るく安全にしてほしいです。小学生はバスを出していただいています。とてもありがたいですが、だんだんと人数も減ってしまってきていますので、停留所を増やしていただくと安全に下校できると思います。ルートを一度保護者と話す機会を作っていただくと助かります。よろしくお願いします。</p>
<p>他市町村に比べて、子育て支援策が少なく、教育のレベルも低く感じています。金銭面での支援ではなく、教育や施設の充実を望みます。子育てにかかる費用は親が負担すべきだと思いますが、本当に必要な方には、子供が辛い思いをしないように支援してほしい。</p>
<p>神奈川から仕事の都合で取手市に転入しました。財政の問題もあるかもしれませんが、取手市は子育て環境が良くないと強く感じています（財政支援、環境提供等）。転入してきたことで身寄りがいなかったの</p>

<p>で、出産以降の就学まで支援も少なく特に苦労しました（近隣市に比べても良くないと思います）。とりでっ子応援給付金のような市独自の政策も充実させて子育てしやすい市に変えていただけるとありがたいです。</p>
<p>子どもを3人育てていて、保育所内に兄弟がいないと保育料が半額、無料にならないのはおかしい。小学校でも中学校でもお金はかかる。3人いれば、それなりに出ていくお金も多いんだから、3人未成年でいる内は、保育料も安くすべき。同じ年収でも、子どもが1人と3人では生活の質はだいぶ変わってくる。本当に子どもを増やし、子育て支援をしたいなら、もっと柔軟に物事を考えるべき。お金があれば、ぜひ取手から出て行きたいくらいです。</p>
<p>子どもが小学4～6年の間、学童ではなく、活動できる場、学校終業後あったらいいと思う。</p>
<p>任意でうける予防接種の助成の拡充を希望します。</p>
<p>通勤時間の都合上、登校班に集合するまでの時間、ファミリー・サポート・センターを利用したかったが、少しでも持病があると受け入れが出来ないとのお返事をいただいた。そのような子供でも利用できるくらい、充実していただけたらありがたい。また、保育所の利用時間・曜日はもう少し柔軟な対応をしていただきたい。親族が亡くなり、家の片づけや葬儀の打ち合わせ等、16:30を過ぎる可能性がある旨を伝えていても、「お仕事がお休みの日は16:30までです」と後日職場に連絡が来たことが。別件では、土曜日に開催される小学校の運動会の時間のみ、下の子を保育所（すでに通っている）に預けようと事前に話した所、「証拠となる物を提示して下さい」との事。小学校からのプリントを持っていき、預かってもらえたが、普段は利用しない曜日だからなのか、もう少しハードルが低くなっていたらいい。</p>
<p>・小規模でも良いので、公園が徒歩数分にあるとうれしい。・サービスが何があるか、何をやっているかそもそも知らない。</p>
<p>学童保育の長期休み（夏休みや春休み）のとき始まり時間を8時からではなく、7時30分からにしてほしい。出勤に間に合わず、毎回、上司に頭を下げて遅刻を許してもらっている。病児保育を充実させてほしい。小学生になって病気にかかりづらくなったが、保育所に行っているときは、熱で呼び出されると大変だった。</p>
<p>子供の医療費無償にしてもらいたい。学童のお弁当（業者）or 給食化の導入。ファミサポ、サポーターの方々の人数が少ないため、協力していただける方が増えるような活動をしていただきたい。</p>
<p>国も市も子育て費用の負担軽減をもっと行わなければ、子供も産まないし、2、3人目と子育てしようと思いません。他市に比べ、取手市は子育て費用の負担軽減が少ないと思います。子育てしやすい取手市になることを期待しています。よろしくをお願いします。</p>
<p>発達に遅れが見られる子ども達への支援を、更に、充実して欲しいです。</p>
<p>学童の申し込み〆切が早すぎる。突発的な時に学童が申し込みできないので使用しにくい。学童の施設がせまい。引越してきたばかりで、分かりにくいせいもあるかもしれないが、以前住んでいた場所では、年間保険料を支払い、登録することで、当日の急な学童の使用もできていました。仕事以外で利用する場合は、現在の運用方法だと使用しにくいです。</p>
<p>子育て世帯が少ないように感じる。取手駅前のスーパーにも子供用の品（オムツや文具、菓子など）が少ないように感じるため。地域はちょっと閉鎖的で、子育て世帯の移住を積極的に望んでいるようには感じない。つまり市の政策と元から住んでいる高齢世帯との間で温度差があるように感じる。河川敷を利用したりした子供も参加できるイベントがあり、いろいろ体験できるのでありがたい。藤代庁舎と本庁との連携もすばらしいと思う。取手図書館や市民会館をもっと高頻度で利用したいが駐車場の問題であまりできていない。でもいろいろイベントをよんでくださって感謝しています。ちょっと関係ないかもしれませんが、取手駅前東口や白山前交差点は、歩車分離式にした方が子供（高齢にも）に安全だと思います。</p>
<p>子供が小さい時は、各種サポート（支援センター等）が、ありがたかったです。ただ、中～高校になると支援よりも金銭的なサポートが必要に思います。特に高校、大学の期間がとてきびしいです。お金をいただいたということではなく、学ぶことに対しての出費が少なくなって欲しいなと思います。力があっても希望の場所で学べないという子がいなくなり、学びたい場所で学べるような支援を期待しています。今現在、困っている、きびしい状況の人の声がオンタイムで届くようになるといいなとも思います。</p>
<p>遊具が充実した公園がない。外で楽しく遊べない。子育ての助成金少ない。在宅勤務だと学童預けにくい。学習塾、スポーツ教室などがない。遠い。誘致してほしい。</p>
<p>高学年になり少なくなりましたが、学童を利用しています。学校によると思いますが、元気のいい児童が多くいる所等、学童の先生の手をやく様子がうかがえます。学校のクラスでも同様に、少し落ち着いた環境づくりができるように補助員をおく等対応してもらえるとありがたいです。</p>

<p>日頃から学校への見守り（地域の方々）等とても感謝しています。学童の利用等都内は制限があるなか、利用できる点もとても有難く思います。仕事と子育てを両立するなかで、突発的な夜間の発熱等に対応していただける病院がなく、又、医療費の負担など子育てしやすい環境とは言い難い。</p>
<p>安心して遊べる公園が駅の近くでもあったらいいと思います。違う学校でも交流ができる場、イベントがあったらいいと思います。</p>
<p>医療費無料化・給食費無料化他、他地域が行っている良い制度を取手も取り入れれば子育てをする世代が増えるのではないかと思います。</p>
<p>・公園の遊具がなさすぎる・医療費を無料にする</p>
<p>子供が遊べる大きな公園が欲しいです。吉田保育所の跡地は難しいのでしょうか。放課後、学童だけではなく学習支援（宿題の見守り）等ができる場所があったらいいです。</p>
<p>子どもの宿題が、親ありきの物が多く、フルタイムで働いているので、とても負担に感じる。どうにかしてもらいたい。ただでさえ、時間が足りないのにとっても辛い。</p>
<p>積極的に支援し、子育て世代が安心して生活できる環境を整備して欲しい。</p>
<p>・東口改札からホールへのバリアフリー化。・駅前（東口）の駐車場の拡張や、駐輪場の駅そば。・保護者に休みが必要な時に、休める時間を作るための事業（家事や送迎サービスなど）・学童の質の向上（預かってもらって助かるが、正直心配。せめてカメラ等見守りを強化してもらいたい）。</p>
<p>小学生のいる世帯へのアンケートとして回答しました。取手市立の小学校でお世話になっていることと、その小学校内に設置されている「放課後子どもクラブ」にお世話になっていることの2点が該当しますが、それ以外で何か取手市から支援されている気がしません。他の子育て支援（小～中学）が優れている市町の事業を参考に、取手市の事業を更に充実してほしい。</p>
<p>働く母親への理解が低い。税金を納めているのは誰。専業主婦前提の制度を失くしてほしい（PTAなど）⇒誰が必要とするのか。平日に時間がない。放課後子どもクラブの質（特に支援員）が低すぎる。ちゃんと訓練して欲しい。いじめがなくなる。発達障害の子への対応と理解が不十分。</p>
<p>子供が気軽に利用できる屋内施設があるといいと思います（守谷市のミナーテみたいな、図書スペースや勉強や遊びができる場所）。外遊びをするには難しい時期（夏や冬など）小学生児童の放課後の遊び場がなく自宅で過ごす以外の選択肢がない。</p>
<p>取手市は他と比べて小児科が少ないので、子供が急病の時に診てもらえる所が無いのが不便。他の市では、ランドセルが無料で配布の所があるので、取手市でも、同じ様にしてもらえると子供を育てて住み続けたいと思う人達が増えると思います。（正直、子育てしていて長く住みたいと思えません。将来的には転出を考えています。）</p>
<p>子供が成長しても、学校等の施設がそれぞれ公共交通機関のみで移動することが困難（利用できても本数が少なかったり、バスの乗り換えだったり）なものが多いため、いつまでたっても大人の送迎が必要であることが負担。車が必須の環境では安心して老いるのも難しいかと。</p>
<p>子ども医療費が600円/回が高いと感じています。安くしていただくか、無料になればありがたいです。</p>
<p>取手に来て約2年になります。私（母）は利根町出身なので昔から取手や駅周辺を使い育ちました。利根町から見た取手はすごくあこがれる所で何でも（遊びから、食事 etc）あるまちだった記憶です。都内に住み、両親も老いたので取手へ引っ越して来ました。今では昔ほどの活気がなくとてもさびしく感じました。特に子育てをしていく中で医療の発達の遅れを感じます。小児科が少なく、専門病院、救急センター等がなく、不安を感じます。とても不便だとも感じました。子供が少ない分厚くしてほしいです。駅前にファミリーで使えるレストラン等あったら助かります。</p>
<p>取手市に住み始めて14年が経ち、第一子を生んでからこれまで子育てに関する様々な対策や環境、支援が充実して来たと感じております。未来を担う子供達の為に、これからも住み良い市でありますように、帰って来たいような、そんな環境や支援のある市でありますように願っています。</p>
<p>取手に住む理由は実家がある。現在は母に子供達を仕事の日に見てもらい、近い将来介護するようになると思っでの移住。守谷市、つくば市には児童館があり、夕方まで費用もかからず子供達が集まれるが、取手市には小学生は入ってはダメという支援センターしかない。公民館に集まっている子供もいるが、何をするにも費用、予約が必要。自転車だけで大人の見守りがいて、無料で夏休みにも集まれる場所がない。習い事も送迎しないと不審者情報多数で不安。今子育てしている世代と、このアンケート事業を考えてくれる世代が違っていたら、思うところは違うものになるかと。専業主婦を養えた世代と今の世代は違って。自身に負担があっても、人手を頼む費用はなく家事育児をしている方がほとんどです。子育て支援センターをよく利用しますが、乳児のママ達が「頼みたい。家事すべて。ねむりたい。ゆっくり。」と口にしますが、現実には何かを利用したという方は少ないです。その位の経済状況の方が無料の支援センターへ来て</p>

<p>いるのかもしれませんが。産後支援に切っただけある食材（コープやオイシックス）を無料配布するのママ達が少しでも苦しまないかもしれません。</p>
<p>公園に遊具が少ない。鉄棒の練習をする場所が限られている。</p>
<p>私は、シングルマザーで子育てと親の介護を一人で担っていますが、経済的な面でも大変な為、安定した収入が得られるよう就労したいと思いつつも、子どもも持病があることもあり、就労可能になる環境や時間の確保が難しく、具体的にどこに相談したら良いのかわからず、日々、不安が増す中、耐えて生活している状況です。気兼ねなく気軽に相談できる窓口があったらHP広告等で配信していただくと助かります。ダブルケア用の相談窓口の設置および支援の充実を希望し、今後の取手市の発展により期待しております。乱筆で申し訳ありませんが何卒よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>取手市は都内へのアクセスも悪くなく、住み心地も良いと思いますが、流山市やつくばみらい市のように、上手くアピールすると、もう少し注目が集まるのではないかと思います。団地やビレッジハウスにエレベーターを設置したり、階段をきれいに塗り直し、安全性の向上を図ることは難しいのでしょうか。子どもたちの通学路にわだちが出来、登校中、びしょぬれになることもあります。中学生はランドセルよりも更に重いリュックを背負って長時間歩いています。家から0km以上の子は、路線バスに片道100円で乗っても良いなどと工夫すれば、利用客も増え子どもたちの負担も減ると思います。雨の時、暑い夏、大変な思いをしています。</p>
<p>本当に困って子育て支援課に相談したが、解決策が得られず、情報提供の対策も遅く、必要な時に助けられる市では無いと感じた。精神状態によっては、孤独を感じる方も多くいらっしゃるのではないかと考えます。子育てに悩む、親への対策や対応をいま一度見直し、相談内容も充実した内容での回答を得られるような市であって欲しいと願います。</p>
<p>遊具撤去、ボール禁止の公園や広場が多く、外で楽しく遊べる場所を増やして欲しいです。</p>
<p>子育て中に様々な支援を受けて心強かったです。現在上の子が小1、下の子が年少さんで、育児にも少し慣れて落ち着いてきた今思うのは、車がないと（運転できないと）とても不便だなと。バスやタクシーも充実していますが、体調不良や健診で行くことが（私は近くに頼れる人がいますが）身近にいなかったり、ワンオペだと我慢したり負担も大きい。また、せっかく仲良くなっても気軽に飲食ができる（フードコートのような…）場所がなくて、どこかあればよくなっていつも話しています。インフラばかりの要望ですが、子育て支援に関しては、とても満足しています。こういったアンケートがウェブやアプリなどで回答できると、育児の合間にできて助かるのかなと思います。</p>
<p>取手駅付近にあまり遊具のある公園がないので作ってほしい。店舗が入っていない建物やスペースがたくさんあるのでほしい。</p>
<p>子どもの予防接種の相談もしたことありますがとても快く対応してくださいました。一時保育、予防接種の助成金、医療費（マル福）などとても助かっています。これからもどうぞよろしくお願い致します</p>
<p>総合的にとても住みやすく思っています。夜間に子どもが体調を崩したときにJA等の大きめの病院も受け入れられず（小児科医不在の為）つくばまで行ったりすることがあるので、大変だとは思いますが、そこをケアしていただければ本当に素晴らしいと思います。発達障がい児もいますがその点でのケアは十分に満足しています。</p>
<p>ファミリーサポートに登録させて頂きましたが、地域にサポーターの方が少なかったり、急な送迎がお願いしづらく結局神奈川在住の祖母に平日泊まってもらい、保育園時代を乗り切りました。急なお迎えにも応じていただけるような方がいらしたら大変助かったと思います。小学校は学童を利用していますが、都内から帰ると19時ギリギリで気持ちにも余裕がなく必死です。中高学年になり学童の利用も減ってきましたが、まだ小学生の間の留守番は不安もあり、日々悩んでおります。なので、今回の一歩踏み込んだアンケートを実施下さって感謝しております。また、大地震等大きな災害が平日に起きた場合、親が都内から帰れないことを想定し、子供が安全に待てる場所があればと思います。友人には声はかけてありますが、地域のご協力もあれば心強いです。色々書いてしまい申し訳ありません。保育園もすばらしい先生でしたし、学童も楽しく通っております。ありがとうございます。乱筆失礼致しました。</p>
<p>周囲の市より保育士の待遇が悪く、知人の保育士は取手在住だけれど、市外へ働きに行くと言っていました。見直した方が良いのではないのでしょうか。</p>
<p>子供が本好きのため、図書館や学校の図書館、司書さん（学校に司書さんがいるのはめずらしいと聞きました。）やほんくると充実していてありがたいです。対象の子ではありませんが、上の子は司書さんにおすすめの本を聞いたり、好きな本の話をしたりと良い時間を過ごせました。ありがとうございます。新しい住宅街も出来て若い方も引っ越してくると思うので、子どもがボール遊びができる公園が増えるといい</p>

なと思います。公園の数も増えたらいいなと思います。2年前は小学校の算数で希望制のレベル別のコースに分かれて授業を行っていて良かったのでまたやってほしいです。

●取手第二中学校区域の内容
子供が大きくなったので今は利用はしていないが、放課後児童クラブの土日曜日の利用が出来たら良かったと思っていました。
公園があってもトイレがなく、トイレがないから遊びに行くのをやめることがある。トイレのある公園がもっと増えてほしい。
学校給食費を補助（無料）にして頂きたいです。子供の医療費も同様に補助（無料）にして頂きたいです。
学童保育についての希望。夏休み期間中など子供が長時間学童にいる場合に持ち込み許可のものを増やしてほしいです（例えばSWITCHなどのゲーム機器類など）。守谷市では取手市よりも持ち込みOKとなっているものが多いと聞いています。また学校から配布されているノートPCでスクラッチ（プログラミング学習）を使える時間を自習時間（30分程度）以外でも許可して欲しいです。もう少し柔軟に判断して頂けるとありがたいです。
小学生が放課後に公園で遊んでいますが、冬場の暗くなるのが早い時期だけでも夕刻のチャイムを16:30など少し早めに鳴らして頂きたいです。
・東京にいた頃は、小児医療費は0円だったので茨城にきたらお金がかかるのに驚いた。・小学校にお金をかけてほしい。トイレがひどすぎ。公共サービスの場をキレイにする前に小学校の設備をどうにかしてほしい。・図書館の数がとても少なくて驚きました。もっと数を増やしてほしい。・PTA活動がきつい。家庭教育学級など本当に必要ない。コロナで一時なくなったのになぜまた復活させるのか。係は押し付け合いで誰もが迷惑しています。
・児童館がほしい。・特に子育て充実を力を入れているとは思えないです。
小学6年生の子供は放課後は留守番ができて放課後児童クラブへ参加しに行きたがらない。また、小学低学年の子供たちには支援が豊かだが高学年向けは数少ない気がしました。
給食費、教材費、医療費等、子供の成長に関する費用の補助があると嬉しいです（1人目から）。子供のアレルギーに対応した皮膚科が欲しいです。切実に。古い昔からの病院もいいですが、新しいお薬や新しい知識をもっている先生に診てもらいたいけどないです。
学童保育の冬期利用料が高いと感じます。12月は4日間、1月は2日の利用日しかないのにそれぞれ12月・1月各1000円ずつ加算金がある。1日でも利用すると加算されるので結局仕事をセーブして学童を利用しないことがあります。思う様に働けないと感じる事があります。学童では子供が楽しくない様で行きたがらない。未だにコロナの影響で食事でも静かに食べなければならず、長時間行きたがりません。
所得制限で、子育てサポート（手当含む、無償化）分断のない様、お願いしたいです（乳幼児期は取手市におりませんでしたので、子育てサポートは全く分からず、全て知らないにチェックしています。すみません。）。
子育て環境が充実すると、子育て世帯が多く集まり、人口が増加する。魅力的なまちにして欲しい。
今こどもも3年生になり、親子ともに子育てにも慣れてきましたので、第1子で子どもが小学生に上がる前の頃は、親も近くにいなくて仕事もしていたりで、子育ての相談や急な病気のサポートなどすぐ対応できるサービスや電話やメールで気軽に相談できることができたと思うこともありました。サービスがあるのに知らなかったこともありますので、もう少しいろんな相談窓口や対応サービスがあることを教えてもらえたらと思いました。でも定期検診などの時に親身になってお話を聞いてくださったりして、当時は心から安心して育児に頑張れたように思いますので、取手市の子育て支援にはとても感謝しております。
子供の医療費無料化を希望。
妊娠・出産に関して、金銭的援助がもっと充実してほしい。ひとり親家庭への援助。所得額に関係なく子育て世帯の支援。病児保育の充実。物価が高くなっている今、所得制限があることがおかしい。最低賃金が上がっているが、制限が変わらないため、働いても全く意味がない。制限のラインを引き上げるべき。保育士、介護士の給料を上げる。
後期高齢者二人抱え、1人男親なので、これからの生活に不安があります。年収がギリギリ高く、支援の上限になり、対象外なので、この先どのようにしていけばいいのかわかりません。
妊娠中や子どもが幼少の頃は、プレママ教室や子育て支援センターで出会った先生方やママさんたちの存在が非常に心強く、保育所に通い始めてからも保護者や先生方との交流のおかげで楽しく子育てができました。

<p>した。我が子が小6になった現在でも多くの保護者の方との交友を通じて、助け合うことができます。そんな場を作ってくださったことに感謝です。</p>
<p>子ども医療制度の充実。</p>
<p>我孫子市は、保育園に預ける際、週〇時間就労でのお預かり可能になりました。（月16日、1日4h以上）など細かい決まりがない。取手市はどうかのでしょうか。少しでも柔軟に対応していただくと子どもを預けやすく、母親の負担が減るのではないかと思います。</p>
<p>教育にもっとお金を出してほしい。わが子の通う小学校で、今度学校のエアコン掃除費用をPTA会費から出すことになったが、エアコンは市の設備なのに、その管理費を市が出さないのはおかしいと思う。</p>
<p>育児手当を4か月に1回ではなく、毎月か2か月に1回くらいにしてほしい。子どもを育てるのに、仕事の環境が悪く休みづらい。育児手当をもう少しほしいです。給食費を無くしてほしい。よろしく願いいたします。子供の医療費の月に2回600円ですがそれ以上かかった時、役所まで手続きに行かないともらえない仕組みが大変なので自動でできると子育て世代はとてたすかると思います。お忙しい中よろしく願いいたします。</p>
<p>父と母で子育てしているため、子育てへの直接支援に合わせて夫婦の関係性の改善にも相談・支援をしてくれる窓口がほしいです。</p>
<p>子どもが安全にのびのび暮らせるよう、住宅街での（特に学校、公園近く）でのスピードバンプの設置、積極的なミラーの設置をお願いしたい。ミラーは車は確認できても歩行者が映らない物、冬になると曇って全く見えないものがある。公園も子どもの居心地が良いように、スッキリさせ過ぎず、豊かな植栽やわくわくするような遊具、座っておままごとができるようなテーブル付ベンチ等あれば、とってもいいと思います。</p>
<p>乳幼児期は支援センター等をよく利用し、とてもありがたかったです。守谷市のような小学生だけで利用できる児童館があれば、放課後や土日でも安心して遊ばせられると思います。</p>
<p>シングルマザーで働いています。児童扶養手当を受け取っておりません。祖母がいますが働いています。給与形態が変わりギリギリです。特に来年から。引越しもお金がかかるので困ってます。給付の所得制限限度額をもう少しフルタイムで勤務している人向けに変えられませんか？</p>
<p>教育について。学校によって違いがあるのかわかりませんが、子どもが通っている小学校では、自主性を伸ばす教育に力を入れています。例えば、夏休みの宿題が少ない、イベントを子どもたちで考えるなど。伸びる子はとても良い環境ですが、自分で考えて物事を進めるのが苦手な子は、どんどんおいてかれるのではと不安です。小学生までは、先生方が主になってほしいです。</p>
<p>私の子供は、知的・身体共に重度の障害があり、現在は特別支援学校に通っています。未就学児の頃は発達センターにも通うことができ大変感謝しています。幼い頃からの療育はとても大事だと思うからです。伊奈特は知的障害児を中心とした学校であり、肢体不自由の我が子にはあまり出来ないこと、先生方の負担が多いと感じる事があります。下妻特まで通えれば良いのですが、距離がありすぎて諦めました。伊奈特に肢体不自由クラスを作るとか、もう少し居場所が多くなればと思う所があります。</p>
<p>取手市は東京まで電車で1h以内、始発駅であるなど、働く子育て世代にはとても魅力的な地域です。自然も豊かで駅前にはそれなりに商業施設もありますが、都内での認知度は低いです。皆、千葉へ流れてしまします。我孫子や松戸のように駅前に子供が集える場所を作って下さい。ウェルネスのキッズルームはコロナで人数制限がかかり遠のきました。あのがらんとした外広場をもっと有効活用できないでしょうか。子供向けの図書館、土日でも自由に入れるプレイゾーンがあればいいです。他に夕飯付保育園(500円/食)、駅直結保育園など、常総線子供料金一律100円など、目玉を作って子育てにやさしい町をアピールすればよいと感じています。</p>
<p>子どもが発熱をした時、診察をしてくれる病院をさがすのがとても大変でした。市や県で地域ごとに受付窓口などを設けて、ふりわけをしてくれたら助かるのになと思いました。</p>
<p>子どもが小さい頃は子育て支援センターやウェルネスプラザをよく利用しましたが、外遊びできる場所が少ないと感じていました。公園は遊具が古かったり、草が生えっぱなしになっていて、楽しく遊べる所が少ないです。また、子どもと一緒に気軽に行ける楽しい飲食施設もほとんどありません。小学生になってからは、小学校が遠く、登校途中の道路でガードレールのない所が多く心配です。市は事故が起きないと対応してくれないのかと、諦め気味です。スクールガードさんの負担が多く、なり手が少ないことも問題です。市として何か手をうつべきだと思います。</p>
<p>つくば、守谷、流山、神栖等、子供への活動の場や教育等に力を入れている場所（市）もある。良い所を見習って発展させることはできないでしょうか。ショッピングモールなんていないので、もっと力を入</p>

<p>れてほしい。このままでは、子供が居ない（転居）市になってしまうと思う。教育がおざなりな所（国もです）発展しません。</p>
<p>街灯が少なく、学童利用後、暗くなってから歩いて帰る際「怖い」と感じているようです。大人でも不安を感じる時もあるので、街灯を増やしてほしいです。学童、土日やっているところが少ないです。遠いし、時間も平日より短いため、利用したくても利用できないのが現状です。</p>
<p>守谷市にあるような、ミナーデのような児童館を作って頂けたら安心して放課後、スポーツをしたり遊ばせられるのでとても助かります。</p>
<p>児童館のような所があればいいと思う。</p>
<p>なんでも分かりやすくしてほしい。母子家庭で正社員で働いていて、手続きに行くのが大変。手続きしても、いつも上限超えてて支援されない。行くの無駄。子供を育てたあとも自分のことが心配。老後がちゃんと生活できるのか。その時、子どもたちに負担がいかないか。その辺まで考えて色々みてほしいと思う。</p>
<p>子ども2人とも小学校の高・中学年となり、大変さを感じることは減りましたが、保育所にアプリが導入され連絡帳をほとんど使用しなくなっからは「クラス全体の様子」ばかりで、子ども個人の様子が分からなくなったと感じたのを覚えています。保育士さんの負担軽減が必要なのももちろん承知していますが、保護者としては不安を感じました。就労で迎えが遅い親は担任の先生とお会いする機会も少ないので尚のこと。現在は改善されていると良いなと思っています。</p>
<p>隣の守谷市が正直うらやましいです。放課後に預けられる所がなさすぎる。登下校の送迎サービスもほしい。学校の時間に合わせた仕事なんて少ないです。生活しにくい市です。できることなら引っ越したいくらいです。</p>
<p>近所に生活保護の方が住む集合住宅のような施設があり治安が悪くなった。よく散歩で歩いていたり見かける事もあり、反社の様な方や精神的に不安定に思える行動を多く見かけます。パトカーや救急車、消防車も頻繁に出動しており平日子供たちが留守番する時間に不安を感じています。洗たく物の盗難も何度かあり、犯人に出くわした事もあります。こういった場合の相談先や対応してくれる場がわかりません。教育だけでなく日々の子供たちの安全も考えて頂きたいです。</p>
<p>公園が少なすぎると感じます。アンケートが小学生の親向けでない項目が多く不適切。取手市の支援として金銭的な部分は助かっています。が、それ以外は自分自身で周囲とつながりを持った結果での満足度で、支援あつてのアンケート結果ではないです。医療費補助は助かっていますが、同じ病院で月3回無料にあてはまることはほぼないのであまり意味を感じません。取手市を医療のまちとして支援するなら完全無償を目指してほしい。</p>
<p>家庭により考え方は様々なので難しいこととは思いますが、料金を支払ってでも、バス通学になると親も安心して送り出せるのになと感じる時があります。通学時に車が突っ込んできたニュースも年に何度か必ず耳にします。大地震でブロック塀が倒れてきたら。墓石が倒れてきたら。など不安な箇所がありますので。うちは学校から距離がある方ですので登校班の人たちも事情により自家用車で送迎をしている場合も多いです。しかし学校の駐車場にも限りがありますのでバス通学も選択肢のひとつとしてあったらありがたいなと思った次第です。</p>
<p>こども2人を小学校まで育ててきて、不満はありませんでした。特に保育所(白山)は施設も先生方もすごく良く、安心できました。今後も母親が不安を抱える赤ちゃんから幼児の時期の支援を充実させていって下さい。</p>
<p>小学校から帰ってきて遊べる友達が限られている。遊べる友達がいない時は家で過ごす事が多く、公民館や学校の校庭を開放してもらえたら行けば誰かと遊べ体力向上にもつながるのではないのかと思います。学力について。学習塾へは行きたくないと言った消極的。地域に寺子屋の様な場所、行ける時、必要な時に利用できる場所があったらいいな(都度の利用料があつても)。きょうだいで習い事などしていると空いた時間がまちまち。親の送迎なしで子供が通える集う場所があったらいいなと日頃から感じています。</p>
<p>休日保育・病児保育を増やしてほしい。歩道がないところかつ車の通りが多いところは整備してほしい。</p>
<p>全体的に公園の数が少ない。管理が悪い(遊具が壊れている、草がたくさん伸びている等)と思います(対守谷比)。もし遊具を撤去する場合、今後、いつ新しい遊具が使用できるのか記載してほしいです。</p>
<p>小学生が安全に遊べる施設がほしいです。気候変動や不審者の問題で外で安心して遊ばせることが難しいです。放課後は家でゲームをして過ごすことが多く、児童館のような場所が必要だと思います。特に、白山小は、唯一安心して遊べる場所だった校庭が工事で使用できず、家で遊ぶ子が多いです。一時的に体育館を開放したり、何か放課後気軽に集まれる場所が近くにあればと思います。</p>

<p>学校のエアコンの清掃がフィルターのみしか行われておらず、毎年でなくとも数年に一度は市で全小中学校のそうじ費用を負担すべきと思う。子育て支援の一つとして、学校それぞれでまかなえる費用ではない為、検討してほしいです。</p>
<p>毎週土曜、とりサタを活用しています。学習面のサポートありがとうございます。非常に助かります。子供が高学年になり、支援が必要となる場面は少なくなったと感じます。ただし、0才～6才までの支援・対策はもっと必要です。なぜならネットワークがなく、全く情報が入ってきませんでしたので、孤立してました。調べて出向いて相談にいったもらい回し、横のつながりが無い。悲惨です。あと、学童・保育の質も悪く、どちらも途中で利用をやめました。子供が危険な目に遭っており、相談しても対応ができない、などなどありましたが、当時から何か改善されていますでしょうか。個々に対応するのではなく、全体を見て、目指す姿を明確にしてほしいです。</p>
<p>子供が少なく、学校も空き教室が増えていると思います。空き教室を利用して、公民館等でやっているサークルの方達に使ってもらいながら、習い事の様に、放課後、子供達が一緒に体験できる場として活用する。仕事をしている親が多いが、習い事をしている子供も多い。やりたいけど送迎できない人も多いため、学童の途中で塾に行けたりする環境があると助かる。取手市内（藤代ではなく）にも駐車場、駐輪場もある様な大きな公園がほしい。大きな複合型ショッピング施設を早く作ってほしい。</p>
<p>子育て支援での第三子の扱いを第一子、二子の年齢に関わらずずっと第三子として扱ってほしい。児童手当では子が学生の内は年齢ではなく対象として欲しい。マル福の対象を大学生までとして欲しい。</p>
<p>不審者が多く、子供が集まって遊べる広い公園や広場がない。また、道路など狭い所が多く危険箇所が多い。子育て支援センターの情報も少なくまた場所も遠いので増やしてほしい。放課後児童クラブの料金が高いと感じる。学校で子供の悩みを相談した時、親身になり、対応して下さった。感謝している。</p>
<p>取手駅周辺に公園が少ない。あっても誰も遊んでいない小さくてさびしい公園しかない。ウェルネスの庭に遊具が欲しかった（イベント等あるので作れなかったのかもしれないので仕方ないですが）。</p>
<p>・小学生が遊べる場所が少ないので、取手駅周辺に広い公園がほしいです。・取手駅直結の医療モールの中に小児科があれば助かります。また、全日JAとりで医療センターで小児科の夜間救急を担ってもらえたら非常に心強いです。・昨今の異常な夏の暑さの中、徒歩での登下校に非常に危険を感じています。スクールバスや乗り合いタクシーなど、何か対策は取れないでしょうか。・給食費を値上げしても良いので、学校給食の品数を増やしてほしいです。以上、検討のほどよろしくお願ひいたします。</p>
<p>公園の遊具が少ない。公園が少なく自宅から遠いので子どもはまだ1人で行ったことがない。多分行って遊ぶものがないので、行く気になれないのだと思う。</p>
<p>守谷市のミナーテ、キターレのような施設、制度、のびのび子育て。放課後遊べる施設、公園がない。習い事の場所が不便。平日メインで送迎が困難（バスが少ない。グリーンスポーツセンター）。駅前周辺で食事や買い物でゆっくりできる所がない。ウェルネスプラザを子育てに役立つ施設にしてほしい。広いのに有効活用しているのか疑問です。小学生が有料で友達と遊びに行くとは思えません。小学校の行事を金曜日に集中したり振休を連休に絡めると仕事が休めず辛い。小児科が少なく混雑しており病気がした時に病院探しや予約がとれない。休診日など大変です。待ち時間も長い。夏休みや振休で学校が休みになる時のごはん作りが大変です。学童でお弁当があると預ける時助かります（特に夏休み。傷みややすいので）。学童ではない日も、子ども食堂に気軽に行けたらいいのと思います（子ども食堂がいつどこでやっているのかわかりません）。</p>
<p>・子どもの医療費、マル福制度ありがたいが、同じ県内の市町村で、無償化のところもある。小児科、耳鼻科、眼科少ない。守谷に行っています。・通学路も木が生い茂っていて、ヘビやハチがいたり、暗いので不審者等も心配。荒れ土地、倒木が（よく）あり危険。・子どもの人数少なくなり、PTA等の役員、係の負担が大変。仕事休みにくい。</p>
<p>子供が放課後、自宅以外にお友達と遊べる場所があるといいなと思います（他の市にはある児童館のような場所）。宿題ができて、運動もできて、遊べる場所。</p>
<p>公園がなさすぎる。子どもだけでも遊べる室内の施設があれば助かると思います（保護者同伴は難しい）。</p>
<p>コロナ時期に3人目を出産しましたが、他県や他の市に比べると一時金などの支援金が少なく感じた。ランドセルの配布や、医療費無料等の地域の話を知ると羨ましく思う。一般的な支援だけでなく、取手市ならではの支援があると嬉しく思う。安全に子どもがのびのびと遊べる公園が守谷などに比べるととても少なく（取手駅周辺の地区）、子供達が遊ぶ場所に困っている。一時保育の預ける項目に「リフレッシュ」という項目があっても嬉しかった。働いていなくても預けられるときの罪悪感が軽減する気がする。</p>
<p>学校等での体制の変化（部活、校舎、制服などの事）の情報が直前にならないとぜんぜん保護者に伝わってこない。詳しいことは知らないことが多い。</p>

<p>広めの公園と歩道の整備が進むと子連れにとっては有難いなと思います。</p>
<p>医療費0円にしてほしい。横浜市から数年前に転居してきたが、子育て世代には子どもの医療費が発生するのはツライ（横浜では0円だった）。</p>
<p>一人親の経済的なフォローを低所得者だけではなく、なんとかお願いしたいです。子どもが小さい時より大きな時のほうがお金がかかります。保育料無料よりも、小、中、高校生にむけて、考えてもらえたらと思います。</p>
<p>取手市は全体的に道路の整備が進んでおらず、子供だけで歩かせたり、自転車に乗せるにはとても危険な場所が多いと感じる。また、公園の清掃や整備がこまめにされていないし、市民が利用できる公園施設が昭和の頃からまったく進んでいない。ウェルネスプラザなどの施設が出来るのであれば野外の環境も力を入れ進化させていただきたい。</p>
<p>小学校学習支援が乏しい。働き方改革、教職員が少ない。それも十分わかるが、面談で算数が理解できていないことを指摘され、学校では授業以外に指導することは出来ない、塾に行かないのかと言われた。小学校で算数が理解できない子に、教えてくれない学校、これが教育の場なのか。中学校でも塾に行かないのかと中一から言うてくる。学校とは。教育とは。もっと親身になって教えてくれないのか。塾に行くお金もなく、親が教えることもできないほど仕事をしている家庭は勉強することもできない。</p>
<p>年に数回、利根川広場で、子どものイベントをしていただき、ありがとうございます。お祭り、花火も毎年楽しみです。桑原地区のショッピングモール計画も地域の発展、子育てのため期待しています。</p>
<p>子どもの安全を考えるのであれば、通学路への防犯カメラの設置を考えるべきだと思います。車が多い道、人通りの少ない道で事故や犯罪がおきても証拠として犯人逮捕に繋がられるし、監視カメラを設置することにより犯罪を抑制する事ができると思います。</p>
<p>自分は恵まれた環境で子育てできたので、困った事も無かったのですが、大変なご家庭は多いと思います。子育てがひと段落したら、サポート側にまわりたいと思います。町内会にも大変お世話になりましたが、役員も代替わりし、状況も変わってきた様に感じます。前々会長の「子は地域の宝」というお言葉。宝を守って行きたいです。</p>
<p>以前は埼玉県戸田市に住んでいましたが公立小学校の教育の質が非常に高く、先生達は皆、子供たちがどうすれば楽しく学校へ通えるか、楽しく学べるか、新しいことを取り入れていけるかをよく協議して対応されていました。取手市の公立小学校は教員の数も足りず常にいっぱいいな状態で、個人個人の裁量に任されているように見えます。実際ヒステリックに子供を怒鳴る先生が多く、私の息子も小1で不登校となりました。つくば市などにはフリースクールや不登校児の居場所も多くありますが、取手市にはありません。小1でもっと良い担任の先生に当たっていただければと思わない日はないです。</p>
<p>取手市内に子どもの居場所になれる施設がない。守谷のシナーデのようなところがあたり公園の充実が求められる。子育て支援の制度や施設も積極的に拡充して欲しい。既にあるのであれば周知をもっとして欲しい。</p>
<p>特に夏休みの様な長期休みの時学童でのお昼の負担をなくして欲しい（働きながら、お弁当作りは負担が大きい）。学童の受入れ時間 8:00~となっているが都内勤務だとその時間は厳しいので 7:30~となると両立しやすい。</p>
<p>白山地域に広い公園を作ってほしいと思います。</p>
<p>現在子供が小学生のため、通学路と公園について意見があります。現在整備中ですが、整備後も狭いために危険なままであると感じております。6号の歩道も交通量の割にせまく、ガードレール1枚のみで車道と歩道の間がすくなので、とても危険に感じます。他の地域では、もっと歩行者を考えた整備ができています。公園も昔ながらの鉄棒やうんていがある公園が減って、練習する場が徒歩圏内で無いので、小さい子向けの遊具ばかりでなく、練習になる遊具が増えて欲しいです。現在小学校も工事で無いです。</p>
<p>街でやるイベントなど、結構やってくれていると思います。コロナ禍で、出かける事の出来なかった子供達が、楽しく過ごせるような、イベントなどをどんどん開催してほしいと思います。また、障害のある子供たちの集まれるような放課後クラブなどは多くありますが、健常者の子どもたちが集まれる場所はほぼないので、そういう場所を提供してもらいたい。</p>

●戸頭・永山中学校区域の内容

病児保育の予約がなかなか取れない。体調不良になりいざ連絡したら希望日がすでに他の方々の予定があったり、保護者がいなかったり。せっかく登録したのにまだ一度も使えていない。学童でのタブレット

使用可能時間が短い。学校の宿題（夏休みや冬休み）がほとんどタブレットなのに学童では学習時間しか使用出来ない為終わらない。自由時間にも使えば学習が進むのに。タブレットの破損等のリスクがあるのであればタブレット使用したい子だけ別室（または部屋のスミの方）に集めて対応してほしい。
長期休暇中の学童の開所時間をもっと早くしてほしい（朝 7：00～など）。出勤時間が学童が開く時間よりも早い為、親が家を出る時間より子供が家を出る時間が遅いのでその間1人で残ってしまう。低学年の内は時短勤務をするなどしなくてはならない。送迎免除はあるが低学年（1、2年）の時に1人で学童まで行くのと家の戸じまりをきちんとできるかが不安。小学生が放課後に遊べたり運動ができたりする場を作ってほしい（守谷市にあるミナーデのようなもの）。
年度の途中でも0歳児が希望の保育所に入所できるようにしてほしい。子育てに対する手当の充実（給食費無料、ランドセルの配布、3人目以降出産の方へ〇〇万円支給 etc）。
学校のインフルエンザ等学級閉鎖等の情報を取手市として公開して欲しい。守谷市を見ると情報公開されている。学校が用意したタブレット教育を見直して欲しい。子供がユーチューブや他のことで夢中になっているなら家に持ち込まない方が良い。タブレットは学校だけで良いと思う。パソコンやスマホが無くインターネットができない家庭のみ持ち帰りして欲しいです。学校への検温アプリ「LEBER」を終了して欲しいです。
医療費、給食費等子育てにかかるお金の補助又は無料。生活の支援。フリースクール。
子供が3才半健診と小学入学前健診で、視力検査ができず、弱視に気づくのが遅くなってしまったので、そのような可能性もあるということをお知らせする必要があると思います。
子育て世代が多く住む場所に子育て支援の施設がない印象がある。昔のままの場所で逆に高齢者の方が多い様な地区にある。このアンケートもウェブでできる様にするなど若い子育て世代に合ったものにしていかないといけないのでは。
今現在は父 80 歳母 72 歳に子育てを手伝ってもらっていますが、高齢な為、自分自身の生活もかなり無理な部分が多くなってきています。近々免許返納等を考えますと、子育てだけでなく、両親のサポートもしなくてはならなくなると思うととても不安です。自分の仕事も時間が不規則ですし、泊まりの仕事もあります。今年（令和5年には）母が癌になり、入院もしました。私のように父子家庭で子育ても大変ですが、高齢者に対する多大なサポートも取手市にお願いしたいものです。乱筆乱文失礼いたします。
現在、ゆめみ野地区の小学生や子どもが増加しているものの、公園に遊具が少なく、学校が終わってから子ども達が集まれる場所が少ないと感じています。ゆめみ野公園等はとても広いので、もっとベンチや遊具、東屋を増やして欲しい。またこの地区は公民館、図書館、子育て支援センターが遠く、車でしか利用できないのですが、ウェルネスプラザ、戸頭の子育て支援センター共に車が停めづらく、利用しづらいのが難点でした。せめて小学校、幼稚園の園庭や校庭を開放して、もっと遊ぶ場所を増やして下さい。
学校に問題がある子供がいる。教室が足りないのか、支援クラスに行けてない。学校に5時以降電話もつながらないので藤代教育課に電話しても担任から電話が来たのが50分後、対応が遅いと感じました。
うちの子は、小学校低学年から1年以上不登校です。正直取手市では、利用できるサービスが少なく困っています。学校では、オンライン授業の提供は難しく、相談室も週に1度しか開かないなど、学校との関われる機会が少なすぎます。また、先生方の不登校に関する知識が無さすぎる為、自分で調べて動かないと情報を得ることが出来ませんでした。また、学校へ行けないことにより、家での勉強費用などお金もかかります。支援センターも小学生低学年では、1人で自習することが難しく利用できません。教室が一つしかなく、中学生と小学生が同じ部屋で過ごすことは、小学生には尻込みしてしまいます。現在は、同じ不登校の友だちと日中を家で過ごしておりますが、なかなか外部の方と関わる事が出来ていません。今年の3月に文部科学省から発表された「COCOLO プラン」にあるように、すべての学生、児童へのフリースクールなど、多様な学びの場や居場所の確保、オンライン授業の実施、校内教育支援センターの設置、学びの多様化学校の開校をしてほしいです。また、不登校になった際のスムーズな情報提供も必要だと感じました。
給食費や学年費など、一人あたり一か月1万円程度かかり、高学年になると宿泊学習の積み立てや中学校入学となると入学準備にも10万円前後（制服やジャージ代含めて）かかってくる。一か月あたりの給食費等も上がってくる。非課税世帯や非課税に近い世帯に補助金や給付金等あるが、対象にならない低収入世帯は学校費等を払うことに精一杯で塾などの習い事をさせるのが難しかったり、タブレットを一人1台渡して頂いているのはよいかもしれないけど、家のWi-Fi環境を設置しないといけなくその費用や月々の料金、視力の低下で眼科受診など、生活が大変との声が自分も含め周りからたくさん聞きます。
・外灯が少ない所が多く、薄暗い中、中高生が下校しなければならないことが、とても不安です。外灯を増やしてほしいです。 ・歩道がない所が多いので、子どもが通る場所には、歩道や信号を作ってほしいです

<p>す。・登下校時に、シルバー人材等を利用して、子どもの安全を見守っているが、一部の地域のみは困るので、どの地域でも活動を行ってもらえるようにしてほしいです。</p>
<p>・ゆめみ野地区に、自習室と小さな図書室があるといい（図書館や公民館が遠く、ゆめみ野公園で放課後の児童が集まって宿題をしている姿をみると近くに公共施設があれば、と感じる）。・本当の小児科が少なすぎる。（小児科とかかっている町医者は年寄り相手がほとんどで、発熱や風邪の症状の子どもを診てくれない。急に体調が悪くなると小児科の予約はとれず、古くからの町医者はまともに見てくれないので、守谷市まで行っている。）</p>
<p>子育てや子どもの事で母親ばかりがいつも悩んで追いつめられている。行政に相談に行っても、母親に対するアドバイスばかりで結局追いつめられている母親が更に追いつめられる。誰にも頼らず、やっぱり自分で何とかしなくちゃいけないのかと感じられ、相談に行く前と同じ状況。自分がぐるぐる同じところを回っている感じに思えました。「おばあちゃんが、私が代わりにみてあげるよ」みたいなスタンスで行政も対応したり、支援を考えてくれると、もっと身近に助けられるのではないかと思う。追いつめられている人にアドバイスは無用。大丈夫だよと丸ごと引き受けてくれる寛容さが必要かなと感じます。</p>
<p>細かい事ですが、取手市内の中学校で英検の試験を受けられるように戻していただきたいです。先生の負担軽減なのか財政不足なのか。もっと子供が検定を受けやすい環境にいただけると、子育てをする側がとても助かります。守谷市では、市内の中学校で試験を受けられるようです。学力の低下にも繋がりますし、ぜひ戻していただきたいと思います。</p>
<p>ゆめみ野付近に子ども用の店（しまむら、サンキ、西松屋等）をつくってほしい。子どもが増えている中で、洋服を買いに行くのに守谷方面や取手方面しか売ってなく、急ぎの時など不便に思う。ガソリン代がかかる。戸頭でもいいから作ってほしい。</p>
<p>お忙しい中、市民のために、ご尽力いただきありがとうございます。</p>
<p>待機児童が多いのに公立保育所を閉所させるなど不信感がある。他の市区町村は、兄弟の在籍に関わらず、3人目の保育料はとられないのに取手市はとられる。子育てがしやすいとは思えない。</p>
<p>小児科の病院の受診のしにくさ。他の地域より数も少ないので集中してしまう。なのでいつも混んでいて診察してもらおうのが大変。</p>
<p>公園やママや子連れが行きやすい施設を増やしてほしい。飲食店（子ども無料など）や支援センターが近くにほしい。</p>
<p>小学校の環境が良くない。教室、先生が足りないので適切な数に増やして欲しい。休み時間が削られているので、増やして（元の通りに戻して）欲しい。隔週で金曜の6限が自宅学習になっているが、機能していないので、学校で行って欲しい。</p>
<p>・取手市は子どもの医療費（マル福）が高い。1回¥600とか柏とかはそうではない。・給食費も高い。この値段ならもっとからあげを1人1個増やすとかデザートを月に1回増やすなどしてほしい。・習い事で授業内容を補わなくてはいけないぐらいわかりにくいので、教員の質を上げるか勉強の支援を増やしてほしい。取手市は子育てしにくい市です。</p>
<p>小中学校給食費を無償化してほしい。子育てについてアプリ化等WEB上で気軽に見られるとよい。</p>
<p>娘が2歳の時に取手市に引っ越してきて、知り合いもない中、戸頭の支援センターに毎日のように通いました。温かく受け入れていただき、とても居心地の良い場所で、たくさんのママ友ができ、10年近く経つ今でもそのときのつながりが、私の子育てを支えてくれています。センターで出会えた素敵な保育士さんにずっと感謝しています。取手市に住む人々の良さはとても感じています。落ち着いた環境とても安心感があります。医療費は他地域より高いな…と感じていますが、これからも、子どもが健やかに育つことのできる環境になっていくことを願います。</p>
<p>育児疲れや不安などの理由でなくても、子どものためのサードプレイスの場所、サービスがほしい。サービス利用を考えた時に送迎帰宅が一番の課題となっている。</p>
<p>乳児期の支援に関しては、支援センターなど充実した支援があると感じていたが、小学生になると急に支援の場がなくなる。守谷市のような小学生でも放課後自由に遊べる児童館などの充実を望む。学童保育の利用も他市に比べると就労以外の理由でも利用しやすい利点はあるが、指導員の監視の姿勢もあり、子どもも高学年になると行きたがらない（子どもにとってのお楽しみが少ない。コロナがあったことも理由の1つだと思うが）。子ども達で安心して過ごせる場があればいいと思う。</p>
<p>経済面で苦しくなる事が多いので、補助金や助成金など、経済面の支援充実が更にあると助かります。</p>
<p>育児に対するサービスが他と比べると悪い気がします。うちはもう中学生になるので、もういいですが、これから子育てする親を考えると、もっとより良いサービスがあってもいいかと思えます。まあ年々良くなるはなっていると思いますが、もっと取手市に住んで良かったと思えるような対応が必要なのでは。それと</p>

これは教育委員会向けかもしれませんが、体操服登校はやめた方が良いと思います。個人情報だでもしですよ。
・Home & School を通して学校から子育てに関する情報がしっかりと届くことが良い。今後もアプリを使って情報を届けてほしい・タブレット学習やICTの活用を積極的に進められていることが良い・イジメや不登校に対する対策は重要と感じるので、充実させてほしい
守谷市と比べると取手市の教育支援等、遅れていると思います。
子育ては親がやるべきだと考える。子育てが辛いとか困難だとか言う前に、親としての自覚を持って行動することが必要だと思う。特に女性はね。
子ども医療費助成の自己負担額減額。3人を持つ母として合計1,800円は高い。隣の千葉県は通院300円(1人あたり)だったので2倍です。小児科だけではなく、歯医者、アレルギー科等負担が大きい。どうかお願いします。
茨城県南部に位置し、都内への通勤もしやすい郊外であるのだから、千葉県流山市などの事例を参考に、子育て支援を充実させ若い世代の人口を増やす努力をしてほしい。頑張ってる働き収入が増えたが、税金は上がる、児童手当をもらえなくなる。そういったことを経験したため、子育て支援をしていただいたと思えていません。これからの世代のためにも何とか頑張ってもらいたい。守谷やつくばその他に負けないで下さい。
取手市は隣の守谷市とかつくばの方と比べて少子高齢化していると思います。うちの学区(小学校)も年々児童数が減っています。だから育てにくいとかは思っていますが、子育ての環境を良くしないと減っていく一方だと思います(取手市に限らず全国的な問題でもあると思いますが)。最近のニュースで、松戸の子育て支援が全国トップレベルのような記事を見ましたが、普通の子育て環境では目立つこともないので、取手ならではの育てやすい支援などに取り組んでいただけたらいいのではないかと思います。茨城県内でも都内に行きやすい便利な立地で自然もある、子育てに良い環境をもっと生かしたらいいと思います。
以前住んでいたところよりも水道代が非常に高く、子育てに必要な費用に回すお金が減ってしまった。給食代も他の市より高いと耳にしました。水道に関しては子育てとは違うかもしれませんが、毎日使うものなので節約にも限度がありますし、値上がりもして非常に厳しいです。また、3人目の保育料(未満児クラス)は年明けに還付があり助かりましたが、還付してくれるなら最初から無料にいただけたらありがたいと感じました。第4子以降は考えていませんが、子ども達が成人になるまで少しでも環境が良くなり、支援が充実することを期待しております。よろしくお願いいたします。
公園など自由に遊べる場所が欲しい。
子育てするにはあまりよい環境だとは思えません。家を買ってなければ転出したい。医療費600円は高すぎる。他の自治体は無料が多いです。小学校の体操服が高すぎる。他の自治体は白いTシャツでもOKです。公園はいっぱいあっても雑草が多くて遊べるような環境にないし、広くても遊具は幼児向けのものだけ。すべり台と他に1つだけと少なすぎる。病院も24時間受け入れてくれる所がない。不安になる。取手市として、子育ての環境などで他の自治体には負けていない!!こんなにすごい!!というのを、市民に分かるようにぜひ出してほしい。部署を超えて取手市の問題として考えて下さい。
子供が安全に安心して遊べる環境が少ない。公園で遊んでいても、その近所の人に注意をうけたことがある。「見守る」ではなく「干渉」と感じた。
発達支援が必要な子供たちに対する教育場所、保育場所、教員等の充実を望みます。
学童の評判が良くない。有料でも良いので、もっと質の高い内容をもった所があると良い。習い事が付いている様な学童があると良い。守谷にはそのような所があるのでうらやましい。あと、送り迎え付きの所も出来ると親は有難い。ウエルネスプラザのキッズプレイルームの様な所があると良い。競輪場の様な有名な所があるけど、使っていない所もあるから(古くて)そこを改装して子供が遊べるような所を作ってもいいのでは。競艇場や競馬場にはその様な施設が出来ているところも増えている。
子育てする上でお金がかかるので、もっと市として子育てしやすい援助があるといいと思います。例えば、給食費を無償化するとか、県内でも高い方だと思うのですが、お米以外(おかずの量)が少ない気がします。習い事や塾代の助成があるなど、いろいろな支援があればもっと若い子育て世代が集まると思います。
支援、サポートなどはこっちが聞かないと教えてはくれない。もっと多くの事を知れたらいいと思う。本気で悩んでいる時じゃないと手を差し伸べてはくれない。それより前にこういう支援あるんだ。サービスあるんだ。こういう所に相談できるんだ。という気持ちにさせてほしい。結局、支援があっても知らなかったら使えないし、知っている人は少ない。まずは知ってもらう事が大切なんだと感じます。

<p>昨年の夏に他県より引っ越してきましたが、小学校へ通うにあたり、指定品が多い。体操服は高いし、男女別の登下校時の帽子、男女共に女子の型に統一したらいいと思う。水泳の帽子も色指定。同じでなければいけない理由は何でしょう。前小学校と比べると入学準備にとってもお金がかかると感じた。学用品も学校で貸し出し等、より良くするために変化していったらいいなと思う。そして図書館が小さくて全然楽しめない。子どもも大人も行きたくなくなる図書館が欲しい！</p>
<p>子供の医療費をもっと考え直してほしい。子供は常に具合が悪くなる事が多く、兄弟のいる家庭において月3回までは1人につき600円は家庭には重すぎる。県外では子供の医療費無料が多いのに関わらず取手市は高いと思う。兄弟が多いと余計に。家計に大ダメージ。うちでは3人目を考えているが、そういう点を思うと3人目をとどまってしまう。もっと子供に対して優しい取手市であればもっと住みやすい取手市ではないのだろうか。</p>
<p>通学路に外灯が少なく、学童保育帰りに怖い思いをしました（車と接触しそうです）。</p>
<p>近くに子供が遊べる公園が少ないです。遊具が使用できなかつたり、遊具が少なくなつたりするのでもう少し子供が遊べる場所があればと感じています。また草が茂っていたり、あまり整備されていないと感じます。また歩道が狭く感じます。通学路も歩道が狭く不安に感じています。</p>
<p>取手市は子育てに関しての明確な支援が分かりにくい。</p>
<p>・ゆめみ野公園付近の道路の通行に関して、公園入口の曲がり角が非常に心配です。いつか大きな事故が起こるのではないかと、ヒヤヒヤしています。車道の幅が狭く、普通車2台がすれ違えない為、どちらかが歩道にはみ出して通行している状況です。さらに、リーテック側から来た際、「みちなり」がカーブになっていることがわかりづらく、スピードを落とさずに通行する車も見られます。公園入口で、たくさんのお学生が、毎日放課後遊んだり集まったりしている場所なので現状の「スピード落とせ」や「学童注意」の立て看板（植栽でかなり見えにくい時期もあります）だけでなく、道路自体の色を変えたり、（寺原公民館付近のように）道路に「学童注意」の文字を直接書くなどの対策を検討して、至急実行していただきたいです。高井小の児童が急増し、子どもだけで外出している際の安全確保のためにも、何卒よろしくお願ひいたします。</p>
<p>・小中学校の給食費を無償化してほしい。・私立高校へ通う場合の費用を県立(公立)と同等になるような補助をしてほしい(収入等の制限なくどの家庭も利用できるような制度にしてほしい)。</p>
<p>制服や体操服が近くで買えない。すごく親の負担が増えた。（永山中学校）</p>
<p>給食費無償化、ぜひお願いします。</p>
<p>子どもが小学生になり、放課後児童クラブが利用できてとてもありがたいなと感じています。可能であれば、児童館(小中学生が過ごせるところ)を設置して頂けるといいなと思っています。3歳までは子育て支援センター、就学前まではウェルネスプラザのキッズルームをよく利用していました。子どもが自転車で行ける範囲(学内)に児童館があると、小中学生の子どもの居場所がひとつ増えていいなと思います。ご検討頂けると嬉しいです。</p>
<p>子どもに関係するイベントのアピールをもっとやったらいいのではないかと思います。公園もさみしい、遊具やトイレなどももっとあるとよい、室内施設も近場にあると良い、図書館や児童館などあるとよかった、いつも守谷の施設を使わせてもらっていた、守谷の図書館も使えるとうれしい、高井小の周辺、あんなに工業施設ばかりにしないでほしかった。まちづくりももう少し考えてほしい、ゆめみ野駅前など残念です。子どもがたくさんいるのに。</p>
<p>今は分かりませんが、自分の子どもが乳児だった時、専業主婦は保育園の一時預かりや預かる事業がすぐに利用できず、初めての育児だったため、引きこもりがちになり、精神的にも不安定なまま過ごしていたと思います。子供をすぐに預かってくれる所があると助かります。また、子どもが児童になった今思うことは、学校以外で子供が気楽に過ごせる施設が徒歩圏内にあると良いと思います(学童以外)。フリースクールなど、もっと身近に有ってほしいです。民間ではなく市で不登校にいつなるか分からない子どもの居場所があると嬉しいです。</p>
<p>公園の遊具を増やしてほしい。</p>
<p>タブレットのカバーを袋だけでなく、落下させても大丈夫なカバーも配布して欲しい。</p>
<p>児童館のように小学生が下校後、安心して遊べる所があると良いと感じます。もしくは、小学生向けにも(小学生同士)気軽に行けるイベントがあると嬉しい。</p>
<p>将来を担う子どもたちが少しでも過ごしやすい様に、また、子育てがしやすい様に支援をお願い致します。どうかよろしくお願ひ致します。</p>

妊娠した時や出産した時、一度にたくさんのパンフレット等をもらうので情報を整理できないままになってしまった。定期健診の回数も少ないので今どんな支援制度が利用できるか分かりやすく知りたかった。給付金支給のとき、児童手当を受給していると手続き不要なのでありがたかったです。

●藤代・藤代南中学校区域の内容

・学校給食のおかずの量が少ないと感じる（お肉1個など）。給食費を上げてでも、もう少し栄養のあるものをたくさん提供してほしい。・公園の除草作業の回数を増やしてほしい。特に夏場から秋は草が生い茂って子供が遊べないことがある。・児童手当所得制限で受給できない家庭にも、市から手当てを支給してほしい。税金を納めているのに恩恵を受けられないのは不公平だと思う。

小学校の朝から信号当番は、仕事に間に合わない可能性があるのでボランティアや支援等でやってほしい。同時に下校パトロールも仕事の休みを取得しなくてはいけなくなるので先生方や支援等で対応してくれると助かる。こういった支援もないと仕事と子育ての両立は困難であり、心も体も疲れ果ててしまいます。

母親である私の実家が遠方で、出産からほぼワンオペでしたが、保健センターでの親子教室や発達センター、幼稚園小学校等で、保健師さんや相談員の方々のお陰でなんとかやってくれました。まだまだ大変だと感じることはありますが、取手市で子育てができたことは恵まれたと思います。ありがとうございます。

子供の習い事教室、種類等を増やす、周知してほしい。買い物できる場所の選択肢も増やす為、子供と過ごす時間の充実の為に取手のイオンは確実に早めにオープンさせてほしい。

中学校を2学期制ではなく3学期制に戻してほしい。通知表の回数が減りわかりにくい。高校受験時にチャンスが減る。志望校選定（推薦）。千葉県はあるのに暫定成績がもらえず子どものチャンスが少なくなる。

子育て子どもに関する情報の提供がやっているのか分からない。こちらが調べれば分かるのかもしれないけど、長々と書いてある文章などは正直めんどくさい。分かりやすい情報提供を求めます。インクルーシブ遊具などがある大きな公園をつかってほしい。駅前にパチンコ屋はいらぬ。昼間からビール片手にふらふらしている大人がいるのを見て、ここで子育てしたいと思う若い夫婦はいない。大きなイオンモールができるのは期待しています。6号は激混みするだろうから、早期の完全二車線化と、迂回路をつかってほしい（子どもの習い事で6号をつかうから）。

他の市町村に比べて頑張っていない。龍ケ崎、守谷、つくば周りをもっと見て。

教育に関わる費用をもっと行政が負担してほしい。学習面が、今ほぼ親に丸投げのように感じる。先生方の働き方改革も分かるが、仕事が忙しい親にとっては、とても困る。子どもの学習に寄り添う事業がほしい。時間的にできる家庭（専業主婦）、金銭的に余裕のある家庭（塾に通うなど）しか、学習に向き合えない。格差が広がる。

学校の登下校時に、子ども達だけで危ないと思っています。ボランティアを募っても集まらないのなら、仕事として募集してほしいと思っています。

車がないと移動が難しい地域なので、デマンドタクシーやA1タクシーなどの個別に利用できる交通手段を充実させてほしい。理由を問わず、子供を一日預かってくれる施設サービスがほしい。年間子ども一人につき10日まで無料等。

・児童扶養手当の所得制限ラインの引き上げ・マル福医療費無料・給食費無料

取手市が子育て環境の支援に力を入れているとは思えない。とかかしているとは思えない。共働き家族であるという考えをしているとは思えない。アンケートをもっと手軽に短く、簡単に短時間で終わるように答える立場に立って考えて作成してください。

他の自治体のように、小中の給食費無料化にしていきたい。所得制限をなくしてほしい。子育てに費用がかかるので。

保育所の民営化は、民営化した後もしっかりと認可する側として確認して欲しい。

加熱する中学受験競争に地元の中学校の入学減、学力や運動活動の低下、多様性や魅力がなくなり、存続が危ぶまれるのではないかと心配しています。特に公立中では部活動の時間が十分に取れず平日親がクラブチームに連れていくなど負担が増加しています。また、2月、3月は小中学校の体育館が卒業式入学式のため2か月にわたって利用できず、市内の体育館の抽選に外れると、1時間もかかる市外の体育館に親が送り、滞り、帰宅することになります。つくば市のようにその週だけ利用不可のようにしていただくと子供の部活や運動を支援する親の負担が減るのではないかと思います。検討をよろしくお願い致します。

Ⅲ 就学児童の調査結果

<p>学童クラブの過ごし方を、もっと充実してほしいです。コロナ禍という事もあったとは思いますが、外でも遊ぶことは少なく、騒ぐと注意され、子供は本当に行きたがらず、結局行かなくなりました。職員さんの時給等を上げて、良い人材を入れてほしいと思います。</p>
<p>高校の授業料無償化を所得に関わらず、導入協力して進めて頂きたいです。</p>
<p>通っている保育園や小学校の先生方はとても親身になって話を聞いて下さるので、安心して任せられます。病気になった時も、マル福のおかげで低額での治療ができとても助かっております。子育て支援金も頂けているのでありがたく使わせていただけております。ありがとうございます。最近、不審者情報が多いので、外でも安心して過ごせたら嬉しいですね。</p>
<p>息子の学校は児童が少なく、アットホームでいいところもあるのですが、取手市として他の学校の子供達と交流し、友達の輪を広げる活動や色々な人と関わる場があるといいなと思います。また、学習に関しても市として学習レベルを上げる活動をして欲しいと思います。よろしくお願いします。</p>
<p>子どもが楽しく遊べる場所を作ってほしい。子が悪いことをすることもあると思うが、ボールが家に入ってしまったたり、騒いでいるなどの理由で、公園が使いにくかったり、制限してしまうのは、かわいそうだと思う。子どもが元気なのは何よりなのに。たしかに、マナーやルールは大切だけど、厳しすぎて、楽しく遊べないのはおかしい。</p>
<p>発達障害の母、病気の母のサポートがうすい。子供も発達障害で、サポートがないのが辛い。精神障害手帳2級だが、支援がうすい。すごく困っている。</p>
<p>支援の制度やサービスが形としてはあるが、利用するに至るまでのメリットがなく、利用することがない。利便性の改善が必要。・利便性：場所、時間（お金の問題ではない）。・学童の質が悪くなっており、子供が学童へ行きたがらなくなって困っている。質：支援員の一部、生活内容。</p>
<p>学校の制度で不明な場合や、環境で不足している部分の相談や改善などの要望はどこに対して何をすればよいのか全くわかりません。中学校の全員担任制の意味もメリットもわからないので説明するべきだと思います。不安すぎます。問い合わせ先が不明です。教育委員会へ直接保護者が問い合わせるのでしょうか。保護者は教育の素人なのでわかりやすい説明と改善をお願いします。</p>
<p>子育てをしている上で、とても不便を感じているのが、放課後の送迎です。不審者や交通量の多さ、今の時期は16:30で、もう外は暗いので、習い事は全て送迎しています。複数子どもがいるので、その送迎の為、母の私はフルタイムでは働けません。交通の便がよければもっと働けるのに。子どもの運動力低下が問題になっていますが、子供の通う市内の小中学校体育館にはエアコンがついていません。夏は熱中症アラート発令で授業はできなくなるし、学校のプールも使えず年に数回のタップのみ。せめて体育館のエアコン設置をお願いします。</p>
<p>子供によると毎日の学校給食がおいしくない。冷凍食品（おかず、加工）だったという。残してしまうなどの日が多く、食育の面でもおいしい安全なものを提供してほしい。手作り品を入れたり、地場産などのものでも作るなど見直して欲しい。</p>
<p>子育て環境として、子供が楽しめる企画があり、親子共々ワイワイ参加させていただいております。ただ、日常的な子育て支援には課題があるのではと感じます。放課後子どもクラブでは、どうしても預けられただけという感じが否めません。じっとしていなければならない。外で思う存分に遊べない。安全管理上難しいところもあるとは思いますが、せっかく放課後子ども教室と放課後児童クラブを兼ねている取手市だからこそ、子供たち自らやりたいことを選べたり、提案したりするプログラムができたら良いのではと思います。未来をつくる子供たちに、そのような機会を提供することが大切になると思います。子供たちが、放課後を前向きに楽しく、その時間を送ることができるような状況であってくれたら嬉しいなと感じます。</p>
<p>発熱した時に診てくれる病院が少ない。コロナ前は、診てくれた所も診てくれなくなり、発熱した時に困る。つくばみらい市のように子育ての支援を充実してほしい。</p>
<p>私は保育園（取手市内）で勤務しています。パートなので深い所は分かりませんが、預ける側（保護者）が保育園を頼りすぎているように思います。就労日以外でも当たり前のように預けたり、夏・冬休みは兄弟の小学生は休ませて園児は預ける。預ける側としては決まりの中で仕方がないのかもしれませんが、保育士としては人手不足、賃金が安い中、とても厳しい状況で働いています。このような状況では保育士不足は続くと思います。もっと保育園、保育士に手厚い取手市である事を望みます。</p>
<p>医療費を無料にして欲しい（中学生まで）。</p>
<p>小学校が少人数すぎて心配。PTAなどかなり親の負担が多い。昭和の時代のPTAはなくすべき。毎日の登校を送り迎えで行っているのに旗持ちが回って来る意味がわからない。市が行っている家庭教育学級も、早くやめろ。誰も出たくないのに1年生の親に負担しかない。</p>

<p>祖母が日常的に子供の面倒や急病時の対応をしてくれる（できる）状況なので、ほぼワンオペ状態でもフルタイム勤務ができていますが、高齢化、病気等で祖父母が倒れた場合は、ファミサポ含む支援が必要だと思う。信頼できる医療機関が少ない、土日に対応できる所も少ない。他県に比べ費用負担も多い。幼少期は病院通いが大変だった。他市他県まで通院したり。学校での放課後習い事がない。学校からスイミングスクールへのバス送迎や英語、その他の習い事ができれば、仕事をしていても平日に習い事に行かせることができるが、習い事は土日に詰め込むしかないのが現状。つくばみらい市などは、放課後クラブ内で、英語等の習い事ができたりする。</p>
<p>習いごとに対する支援サービスがあると良い。教育支援が必要だと思う。親の年収格差で学校外の体験の機会をなくす。あきらめてしまう家庭も多いのではないかな。</p>
<p>相談したくても時間外だったりして相談できない。</p>
<p>障害がある子を受け入れしている病院や施設はわかりやすくしてほしい。受入れしていない所に行くのは2度手間になり、更に大変である。</p>
<p>近所に公園は出来て喜んでいますが一部の利用者の使い方が悪かったのか一年程柵で囲われて使えない箇所があるようです。子供達が早く使えるようにならないかなー、と言っていました。何かしらの対応をお願いします。藤代庁舎の噴水施設を夏だけでも使えるようにするのはどうでしょうか。我が子は皆だいたい大きくなってしまいましたが利用できるよになれば小さい子供達喜びのではないのでしょうか</p>
<p>子供が遊べる場所が少ない（公園など）又球技を行える場所が近くにない、子供が危険な道が多い（歩道や交差点のポールコーンなどの設置）、外灯やカーブミラーの設置を改善してほしい。</p>
<p>学校に行く事が出来ない不登校の子に対する支援をもっと充実させてほしい。不登校で悩んでいる保護者同士の交流の機会などがあるといいと思います。</p>
<p>アンデルセン公園のように、有料でも遊ばせたいと思えるような、大きな公園を作ってほしい（その収益を子育て環境の充実へ還元してほしいです）。子供が公園や土手で遊んでいると、高齢者の方に、芝生では遊ぶなと注意されることが多々あるようです（おそらく、その方々が違う時間帯に使っているからだと思います）。子供達が、車の危険がなく遊べるはずの公園等で思いきり走って遊べる場所を充実させてほしいです。</p>
<p>保育園の認可・無認可の区別をなくしてほしい。うちは無認可に入れましたが、何の補助もなく毎月の保育料大変でした。うちは子ども2人なので2倍。とても3人目は考えられませんでした。駅前開発やイオンよりも子どもがのびのびと遊べる大きい公園をつくってほしいです。ウエルネスプラザも有料駐車場なので利用しづらいです。あといちばんは給食費の無償化をお願いしたいです。お金の心配がなくなれば子どもはふえません。</p>
<p>・いろいろな世代が気軽に立ち寄り集まったりすることができる居場所があると嬉しいです。家と学校以外での様々な人との関わりを持てるよう。・他市町村であるような、学校給食2人目3人目、減額があると助かります。多子世帯ですが、毎月大きな支出と感じます。もちろん、食べさせていただいていることはとても有難く思っております。</p>
<p>藤代周辺に公園があまりない、庁舎のステージはいらないので防災公園だったらいいなと思う。洪水時の避難場所もあまりにも遠すぎる不安。学童の値段がリーズナブルでありがたい。ファミリーサポートのサポーターさん（習い事の送迎も依頼する時）の持病の有無や、運転にも不安がないか、などももう少し詳しく知れると安心。</p>
<p>大型商業施設がない（市内で買い物が不便）。児童館がない。</p>
<p>予防接種の費用の援助。給食無償化。</p>
<p>放課後子供たちが友達と遊んだり、宿題ができる場所（他地域にあるようなコミュニティセンター）があると助かる。</p>
<p>双子は同時にお金がかかるため、割引などの補助をして頂けると助かります。</p>
<p>療育や看護が必要な子に対する施設を増やして欲しい。放課後子どもクラブだけでなく、児童館を作って欲しい。高学年になると、放課後子どもクラブへ行きたがらない。取手市防犯ステーションの増設をして欲しい。不審者が多い為。</p>
<p>他県では独自に行われている支援等を多々聞く（ネットの情報）が取手はなにもない。子育て支援の充実を願います。医療費も隣の千葉県はゼロが多いが取手市は高い。支援金も少ない。それだけでも子育てしやすいとは言えない。もう少しでも子育て支援が充実することを願います。</p>
<p>車がないとどこにも行けないため、車を持っていない人のためにタクシー券を発行する等してほしい。</p>
<p>共働きの家庭が多い中、もっと子供も親も安心して働ける環境や支援をして欲しい。そうする事で若い世代の家族も住んでみたいと思うし、子供も増え活気づくと思う。</p>

<p>取手市は給食費が高いと感じます。学校に関わる費用はできれば負担を少なくしてほしいです。藤代地区には病院が少なく不自由です。子供の体調不良の際、他の市まで行っている人も多いです。諸々手続きの簡略化をお願いしたいです。放課後子どもクラブの継続の際も毎年すべての書類を提出しますが、内容は変わらないので毎年の記入は負担に感じます。</p>
<p>物価高が続き、お金がたくさん必要な世代ですので、商品券や現金支給に助けられています。ありがとうございます。</p>
<p>子育て世帯が、利用しやすい環境や子供が多い世帯にも負担減少になり育てやすい環境になるといいなと思います。病院へ通院なども含め。</p>
<p>子が熱を出したり、急に預けなければならない時にすぐに利用できる体制を整えてほしい。働くひとり親に使いやすい保育制度をお願いします。</p>

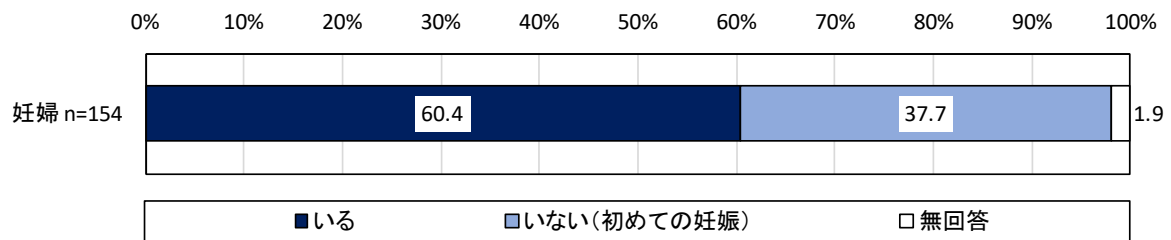
●地域無回答の内容
<p>長期休みの学童保育が8時からしか預けることができず、子どもを学童に預けていた際はとても困りました。近隣では7時30分から預かっていただけることが多いようです。ぜひご検討いただければと思います。小学校高学年から子どもが遊べる場所が非常に少ないです。ぜひ児童館の設置を検討していただきたいです。子どもだけで安全に遊びに行ける場所があることで子育て支援につながると考えます。</p>
<p>我孫子市の方が子育ての支援が充実していると思う。</p>
<p>学校教育、保育施設に予算を増やして、施設やそこで働く人を支えてほしい。</p>
<p>高齢者への支援に力を入れている印象がとても強く感じています。駅前もパチンコや、飲み屋（居酒屋）が多く、公園などは少ない印象です。土手など広々とした場所も有効活用できると良いのではないのでしょうか。近隣の市などを見ていると、駅近に子育て支援の事業を取り入れ、利便性も考えられています。学校等も自転車での登校範囲が狭く、徒歩では、大人でも大変な距離にある地区もあるようで、今後成長していく我が子の事を考えると心配です。バス等の利用などを行うことで子育てしやすい（子どもをここで育てたい）と思える市にしてほしいです。実際にこの意見がしっかり届きますよう、願っています。</p>
<p>低所得や非課税世帯への支援は行われているように感じるが、共働きの子供を育てる世帯は、どんな家庭も大変だし、お金が掛かると思う。中間層への支援も配慮してもらえるとありがたい。</p>
<p>長期休暇中の子供の行き場所、仕事などがあると、助かります。学童以外で活動できる所があると、安心して働けるし、学童に行きたくないと言われた時でも子供の居場所ができるので。</p>
<p>手当を18歳以下にしてほしい。所得制限無しにしてほしい。大きな公園がほしい。学校内の掃除が行き届いてないのできれいにしてほしい。</p>
<p>子供が安全に歩けるようにガードレールなど増やしてほしい。</p>

IV 妊婦の調査結果

1. お子さんについて

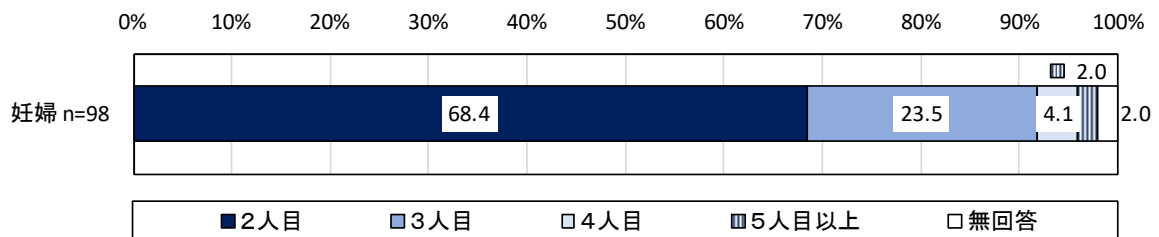
問1 あなたは、現在お子さんがいらっしゃいますか。いる場合は、今度のお子さんは何人目になりますか。(1つのみ、口内に数字をご記入ください)

子どもの有無については、「いる」が60.4%、「いない(初めての妊娠)」が37.7%となっている。



●現在、子どもがいると回答した方へ今回の妊娠は何人目

今回の妊娠は何人目かについては、「2人目」が68.4%で最も高く、次いで「3人目」が23.5%、「4人目」が4.1%となっている。

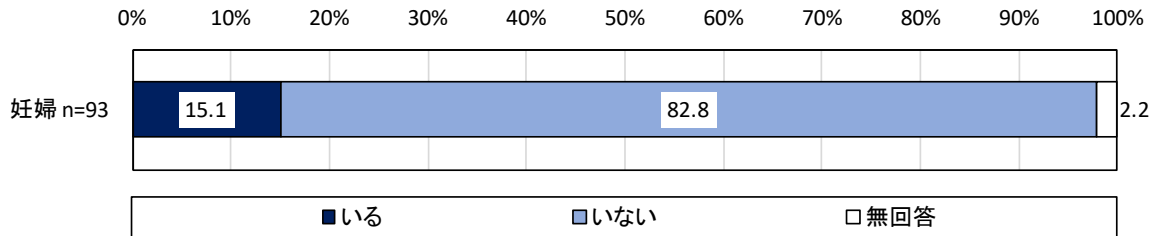


※「1. いる」と回答し、今回の妊娠は何人目かの記述回答に「1人目」と回答した18人は、「2人目」に算入し、構成比を算出している。

問1-1 問1で「いる」と回答した方にかがいます。

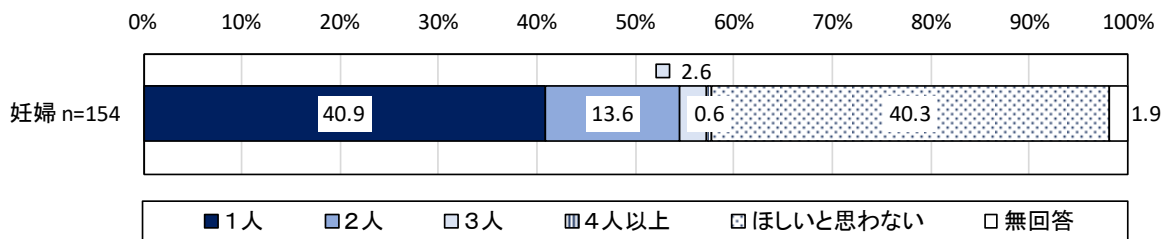
小学生以上のお子さんはいらっしゃいますか。(1つのみ)

小学生以上の子どもの有無については、「いる」が15.1%、「いない」が82.8%となっている。



問2 あと何人子どもがほしいと思いますか。(1つのみ)

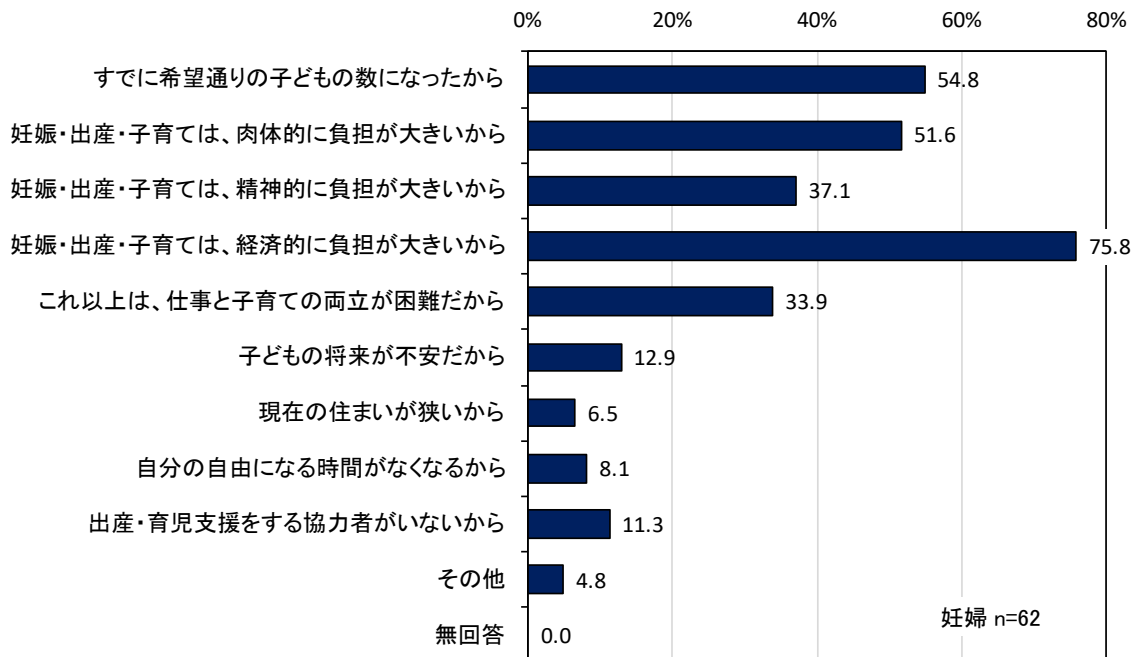
今後、希望する子どもの数については、「1人」が40.9%で最も高く、次いで「ほしいと思わない」が40.3%、「2人」が13.6%となっている。



問2-1 問2で「ほしいと思わない」と回答した方にうかがいます。

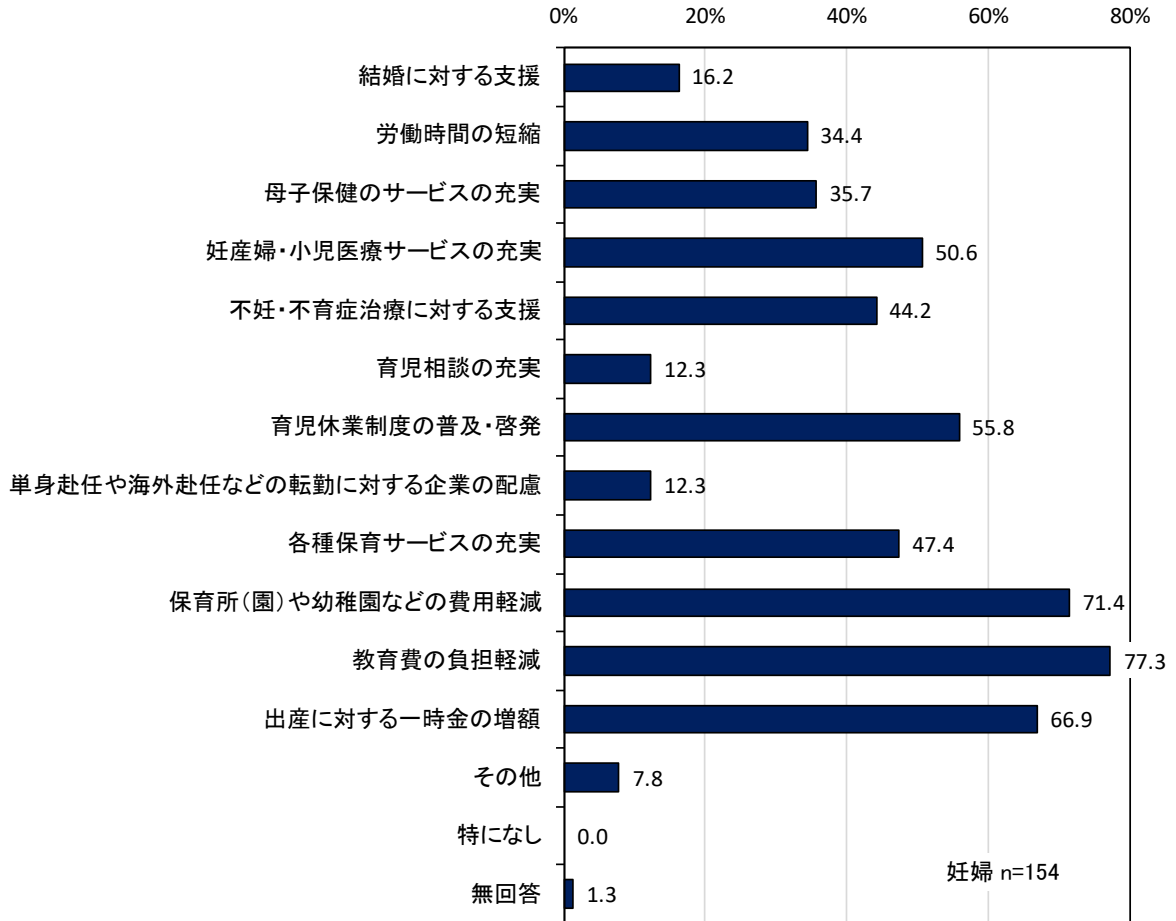
これ以上子どもをほしいと思わない理由は何ですか。(いくつでも)

これ以上子どもをほしいと思わない理由については、「妊娠・出産・子育ては、経済的に負担が大きいから」が75.8%で最も高く、次いで「すでに希望通りの子どもの数になったから」が54.8%、「妊娠・出産・子育ては、肉体的に負担が大きいから」が51.6%となっている。



問3 少子化対策として、どのようなことが大切だと思いますか。(いくつでも)

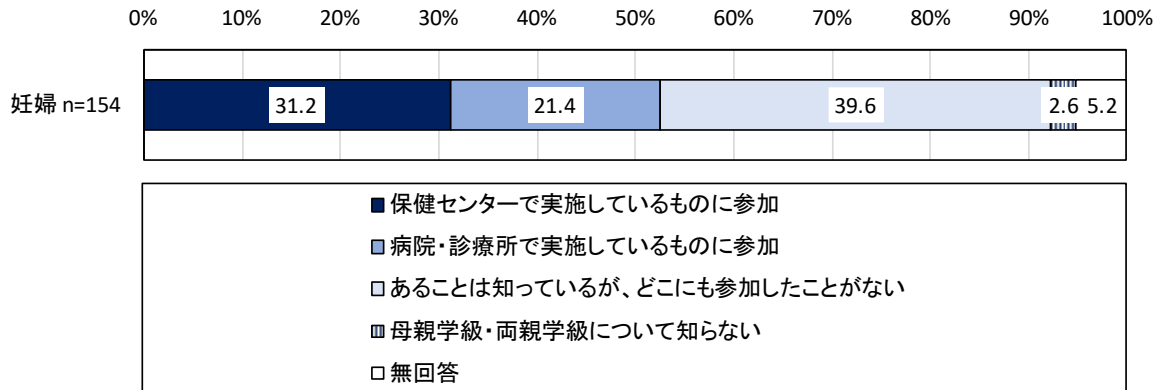
少子化対策として大切だと思うことについては、「教育費の負担軽減」が 77.3%で最も高く、次いで「保育所（園）や幼稚園などの費用軽減」が71.4%、「出産に対する一時金の支給」が66.9%となっている。



2. 母親学級・両親学級について

問4 母親学級・両親学級に参加していますか、又は参加したことがありますか。(1つのみ)

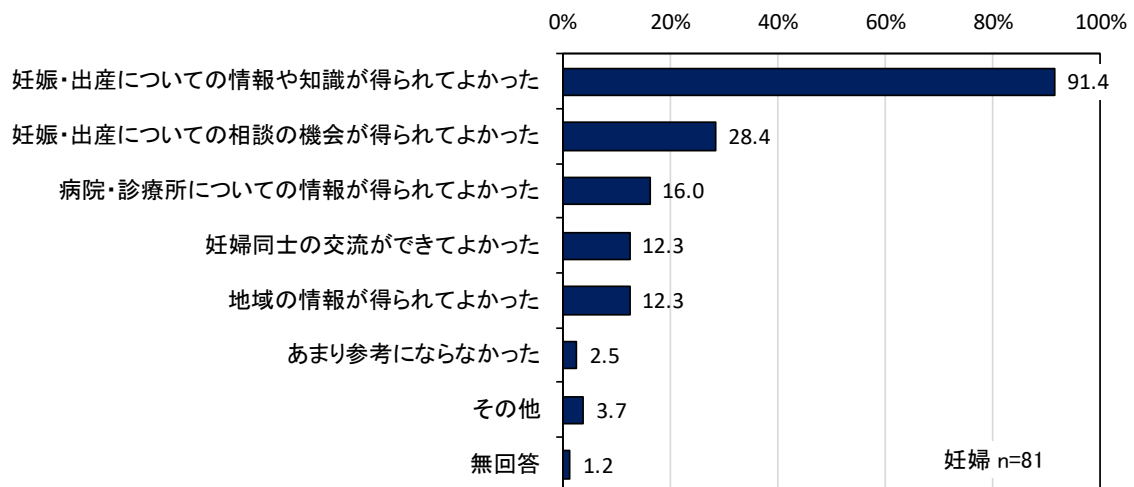
母親学級・両親学級への参加状況については、「あることは知っているが、どこにも参加したことがない」が39.6%で最も高く、次いで「保健センターで実施しているものに参加」が31.2%、「病院・診療所で実施しているものに参加」が21.4%となっている。



問4-1 問4で「保健センターで実施しているものに参加」、「病院・診療所で実施しているものに参加」と回答した方にうかがいます。

参加した感想はいかがでしたか。(いくつでも)

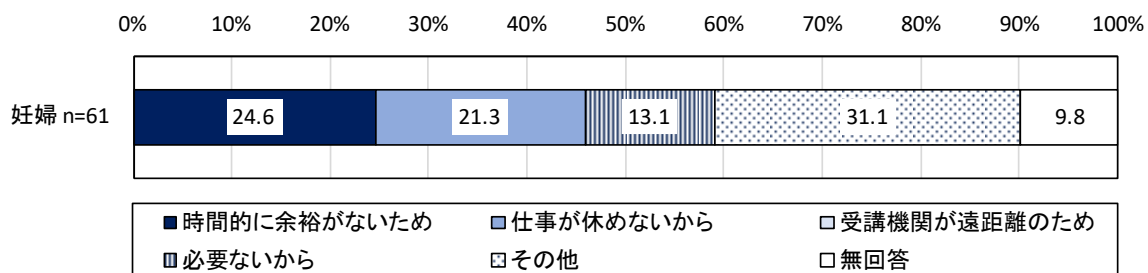
参加した感想については、「妊娠・出産についての情報や知識が得られてよかった」が91.4%で最も高く、次いで「妊娠・出産についての相談の機会が得られてよかった」が28.4%、「病院・診療所についての情報が得られてよかった」が16.0%となっている。



問4-2 問4で「あることは知っているが、どこにも参加したことがない」と回答した方にうかがいます。

母親学級・両親学級に参加したことがない理由は何ですか。(1つのみ)

母親学級・両親学級に参加したことがない理由については、「時間的に余裕がないため」が24.6%で最も高く、次いで「仕事が休めないから」が21.3%、「必要ないから」が13.1%となっている。

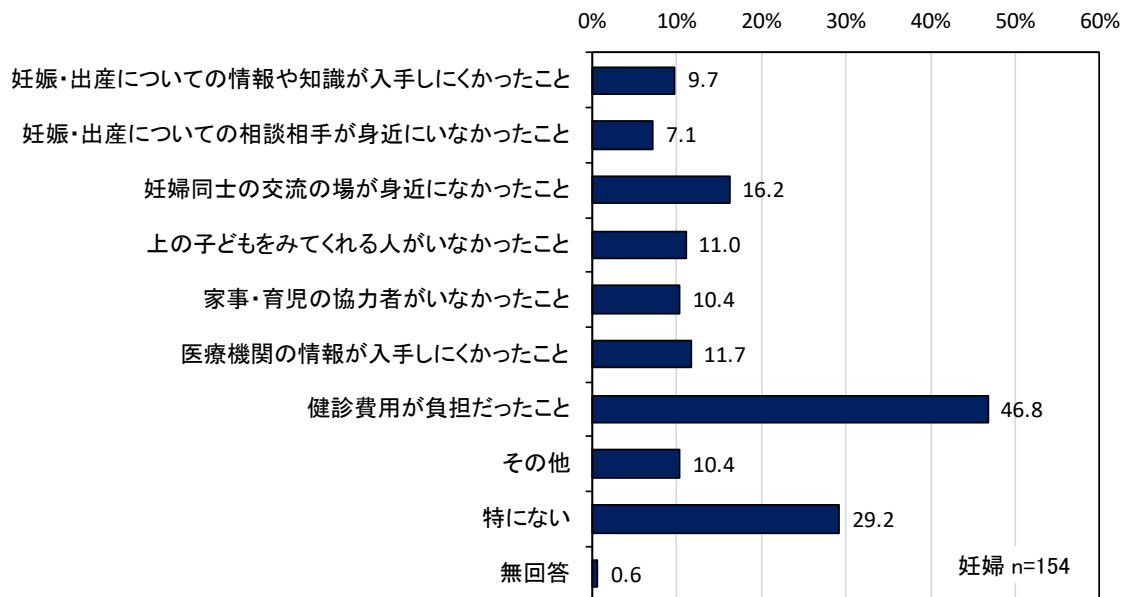


3. 困りごとや相談先等について

問5 あなたの妊娠中や出産について、困ったことはありませんか。(いくつでも)

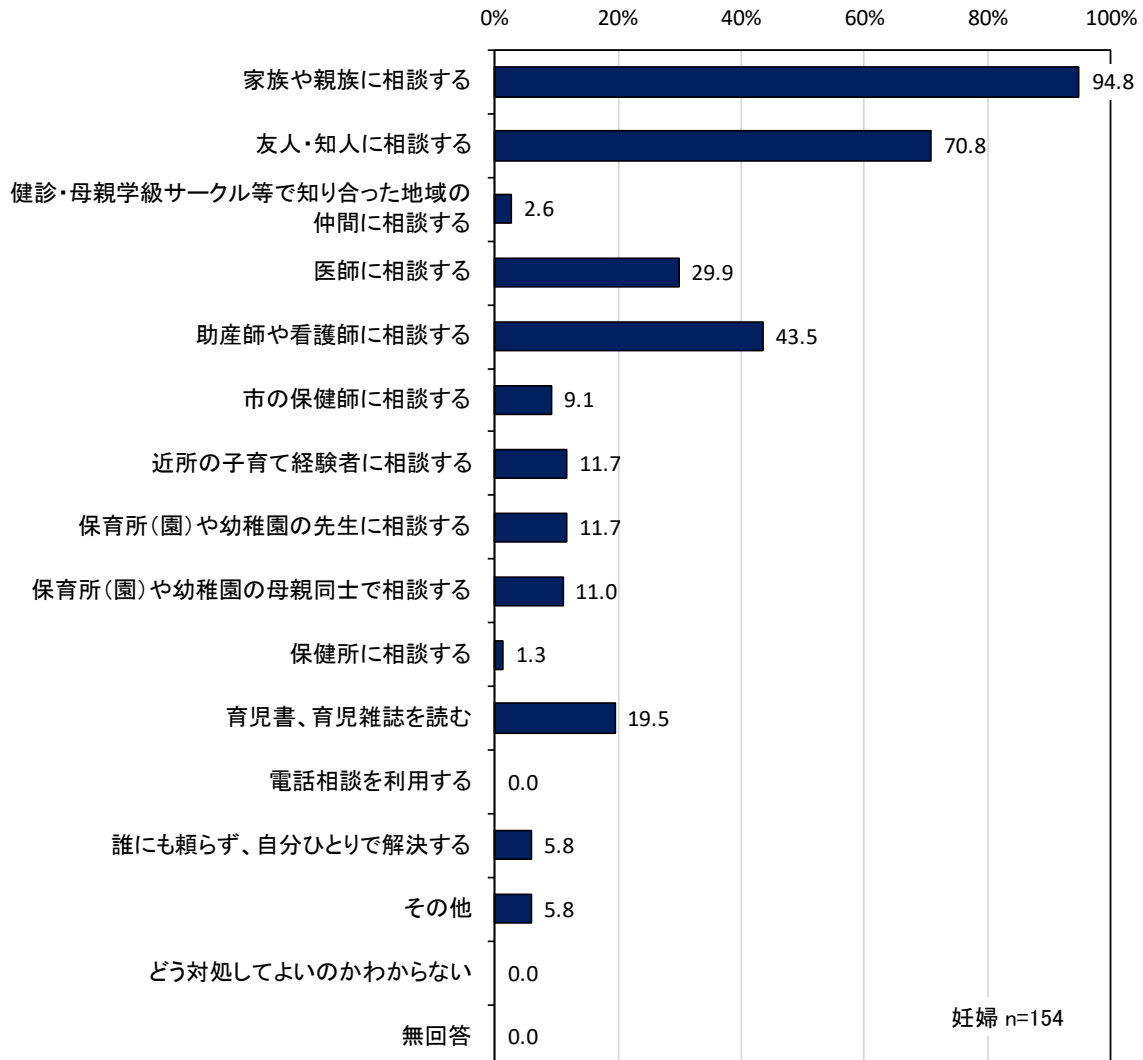
妊娠中や出産での困りごとについては、「健診費用が負担だったこと」が 46.8%で最も高く、次いで「妊婦同士の交流の場が身近になかったこと」が 16.2%、「医療機関の情報が入手しにくかったこと」が 11.7%となっている。

なお、「特にない」は 29.2%となっている。



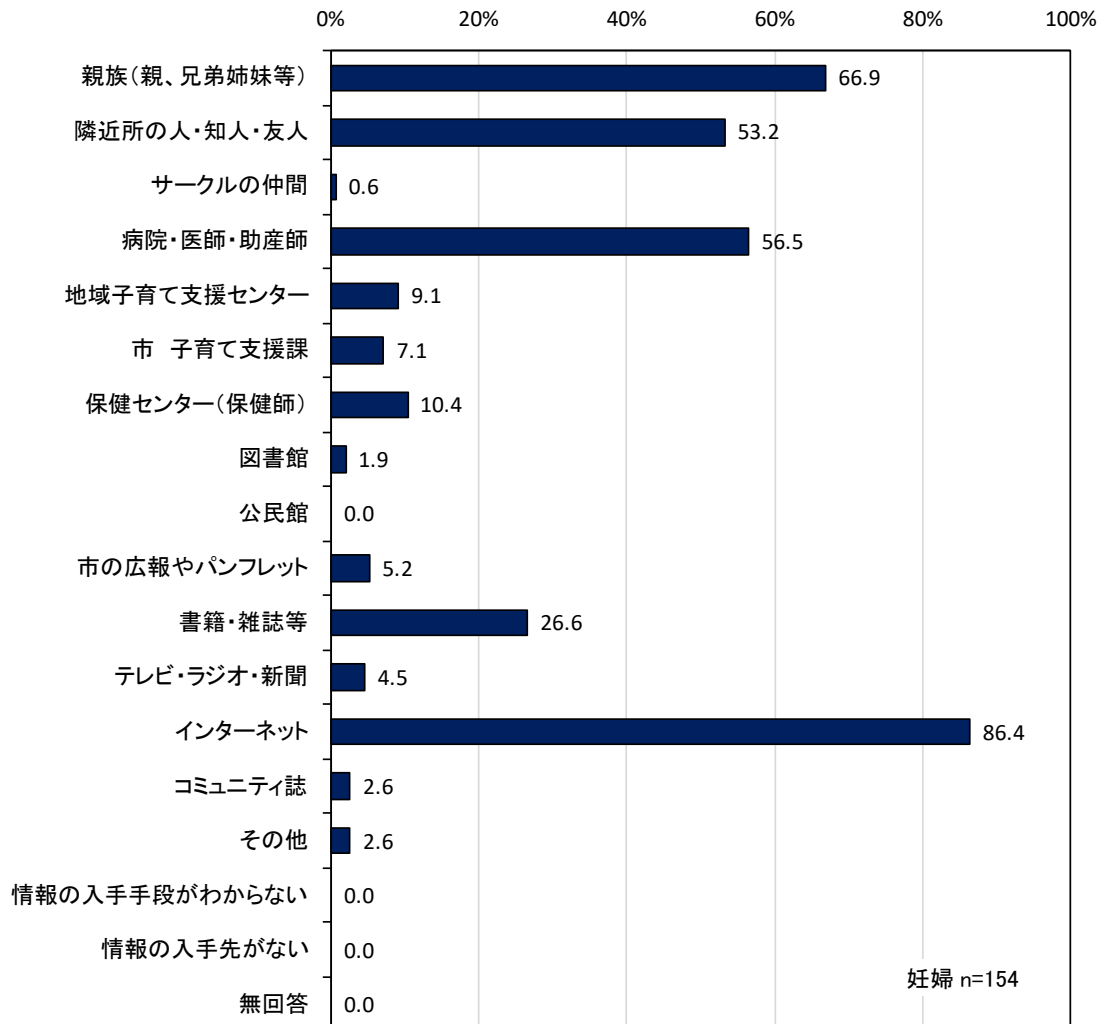
問6 不安や悩みをどのような方に相談しますか。(いくつでも)

不安や悩みの相談先については、「家族や親族に相談する」が94.8%で最も高く、次いで「友人・知人に相談する」が70.8%、「助産師や看護師に相談する」が43.5%となっている。



問7 妊娠・出産に関する情報をどのように入手されていますか。(いくつでも)

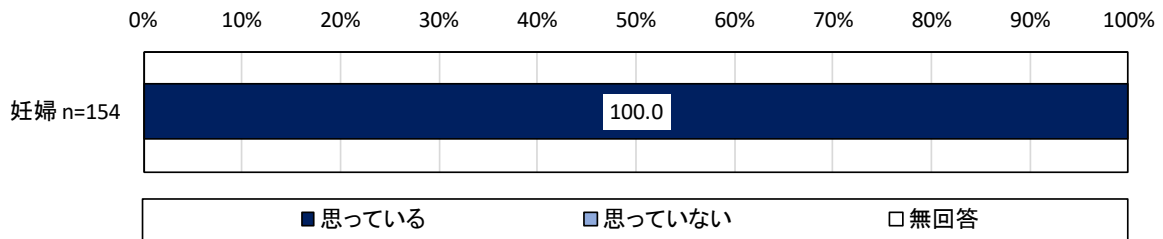
妊娠・出産に関する情報の入手先については、「インターネット」が86.4%で最も高く、次いで「親族（親、兄弟姉妹等）」が66.9%、「病院・医師・助産師」が56.5%となっている。



4. 保育所（園）や幼稚園等について

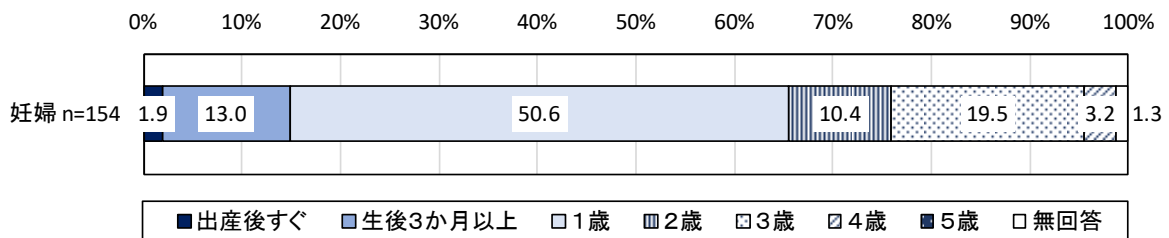
問8 出産後、「お子さん」を幼稚園や保育所（園）、認定こども園に通わせたいと思っていますか。
（1つのみ）

出産後、幼稚園や保育所（園）、認定こども園へ通わせる意向については、「思っている」が100.0%となっている。



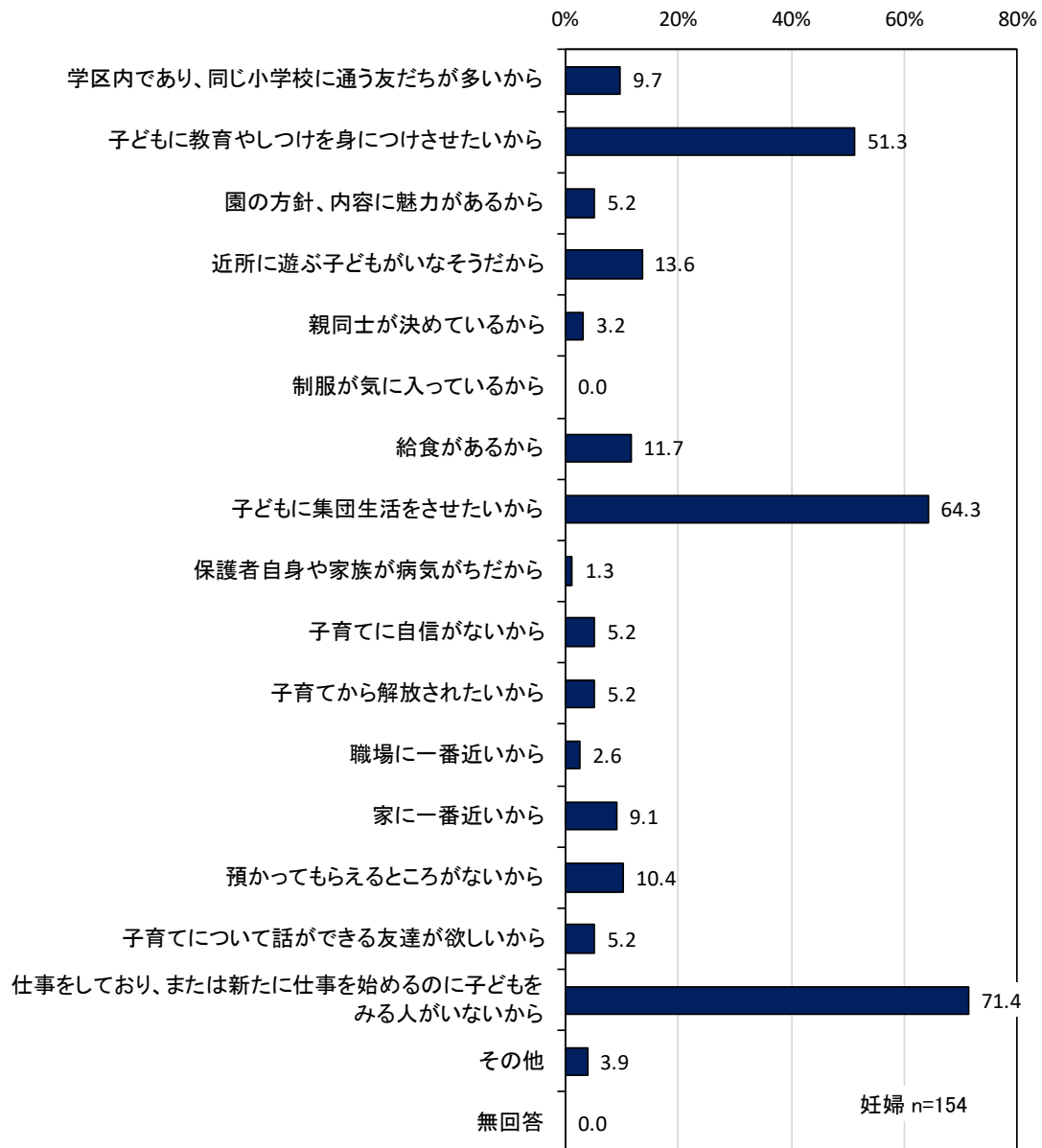
問8-1 問8で「思っている」と回答した方にうかがいます。
いくつになったら通わせたいと思っていますか。（1つのみ）

通わせたいと思う年齢については、「1歳」が50.6%で最も高く、次いで「3歳」が19.5%、「生後3か月以上」が13.0%となっている。



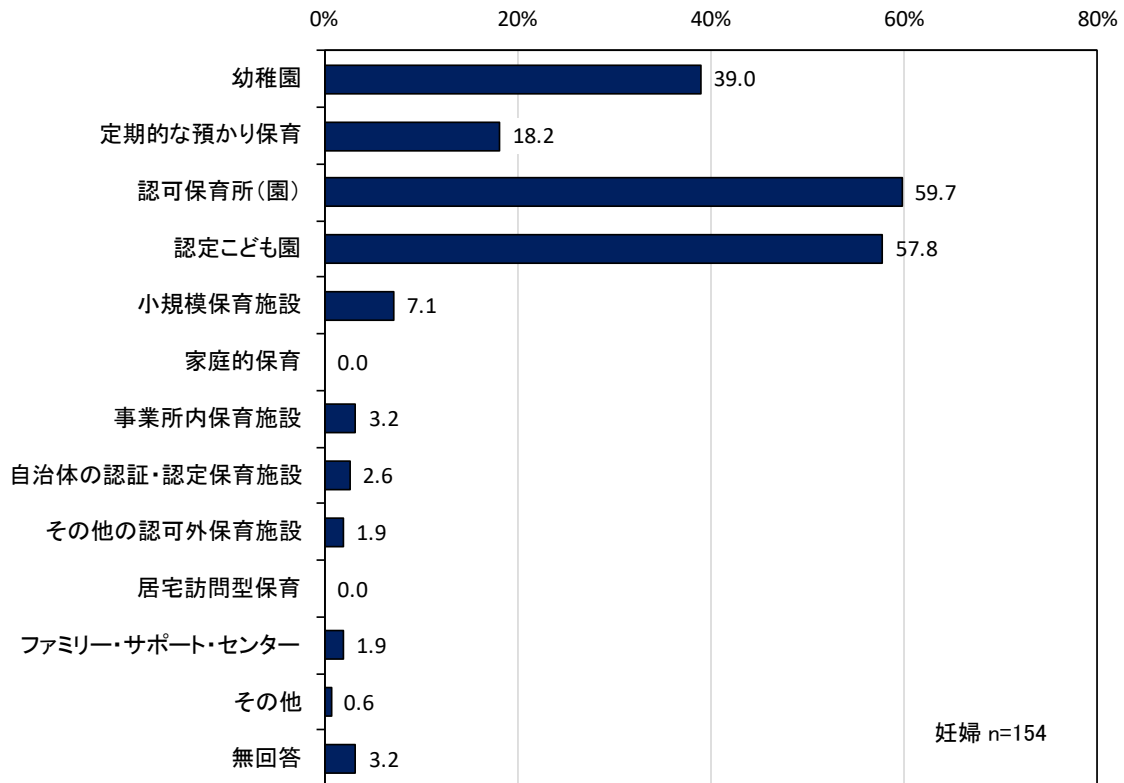
問8-2 問8で「思っている」と回答した方にうかがいます。
 通わせたいと思う理由は何ですか。(いくつでも)

通わせたいと思う理由については、「仕事をしており、または新たに仕事を始めるのに子どもをみる人がいないから」が71.4%で最も高く、次いで「子どもに集団生活をさせたいから」が64.3%、「子どもに教育やしつけを身につけさせたいから」が51.3%となっている。



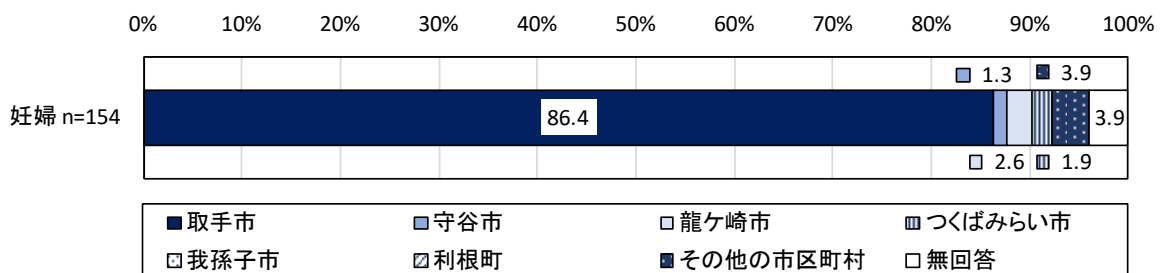
問8-3 問8で「思っている」と回答した方にうかがいます。
 実際に利用したいと考える事業をお答えください。(いくつでも)

実際に利用したいと考える事業については、「認可保育所(園)」が59.7%で最も高く、次いで「認定こども園」が57.8%、「幼稚園」が39.0%となっている。



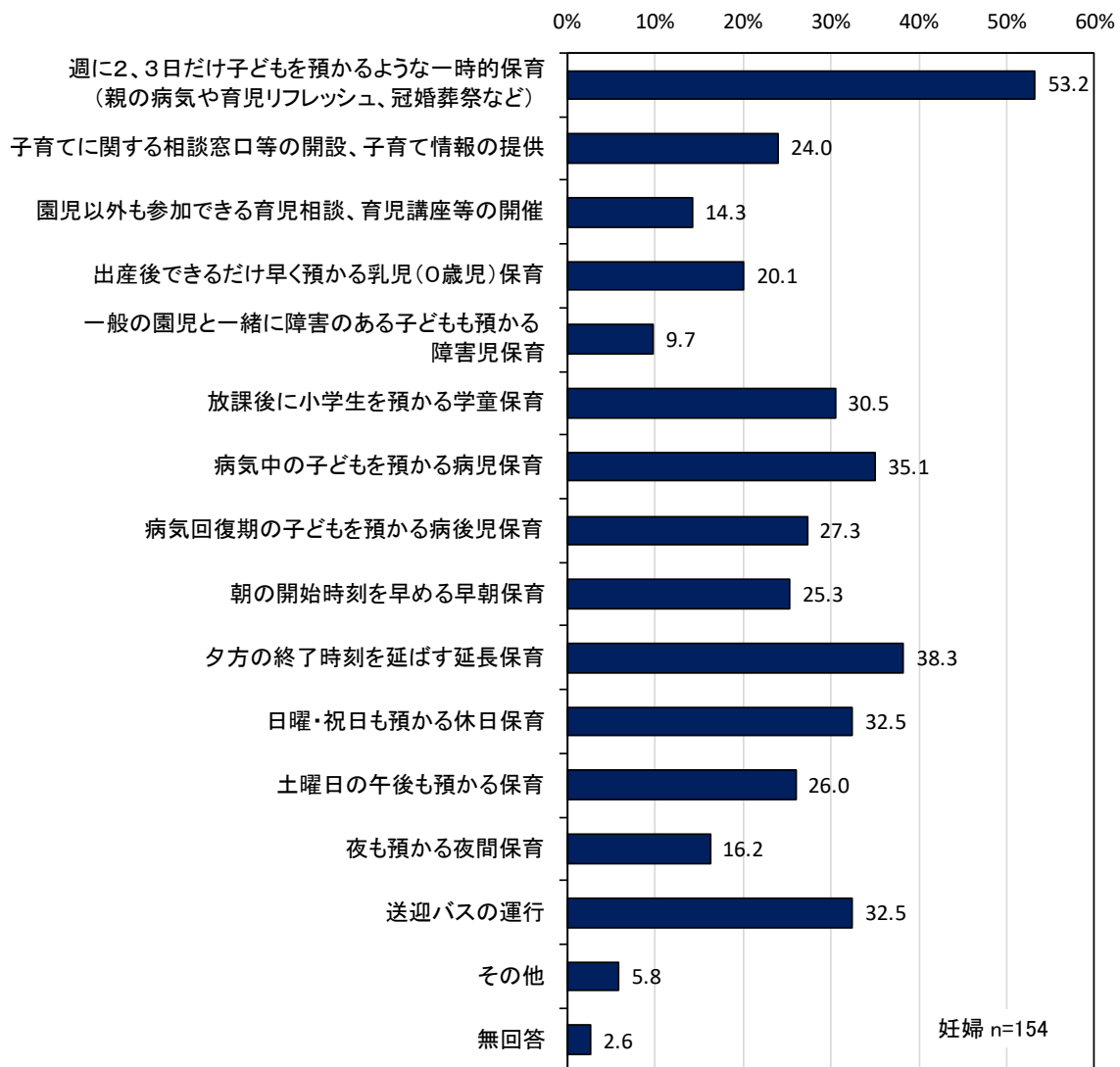
問8-4 問8で「思っている」と回答した方にうかがいます。
 利用したい場所はどちらですか。(1つのみ)

利用したい場所については、「取手市」が86.4%で最も高く、次いで「その他の市区町村」が3.9%、「龍ヶ崎市」が2.6%となっている。



問9 保育所（園）や幼稚園がもっと利用しやすくなるためには、どのような機能が必要だと思いますか。
（いくつでも）

保育所（園）や幼稚園がもっと利用しやすくなるために必要だと思う機能については、「週に2、3日だけ子どもを預かるような一時的保育（親の病気や育児リフレッシュ、冠婚葬祭など）」が53.2%で最も高く、次いで「夕方の終了時刻を延ばす延長保育」が38.3%、「病気中の子どもを預かる病児保育」が35.1%となっている。

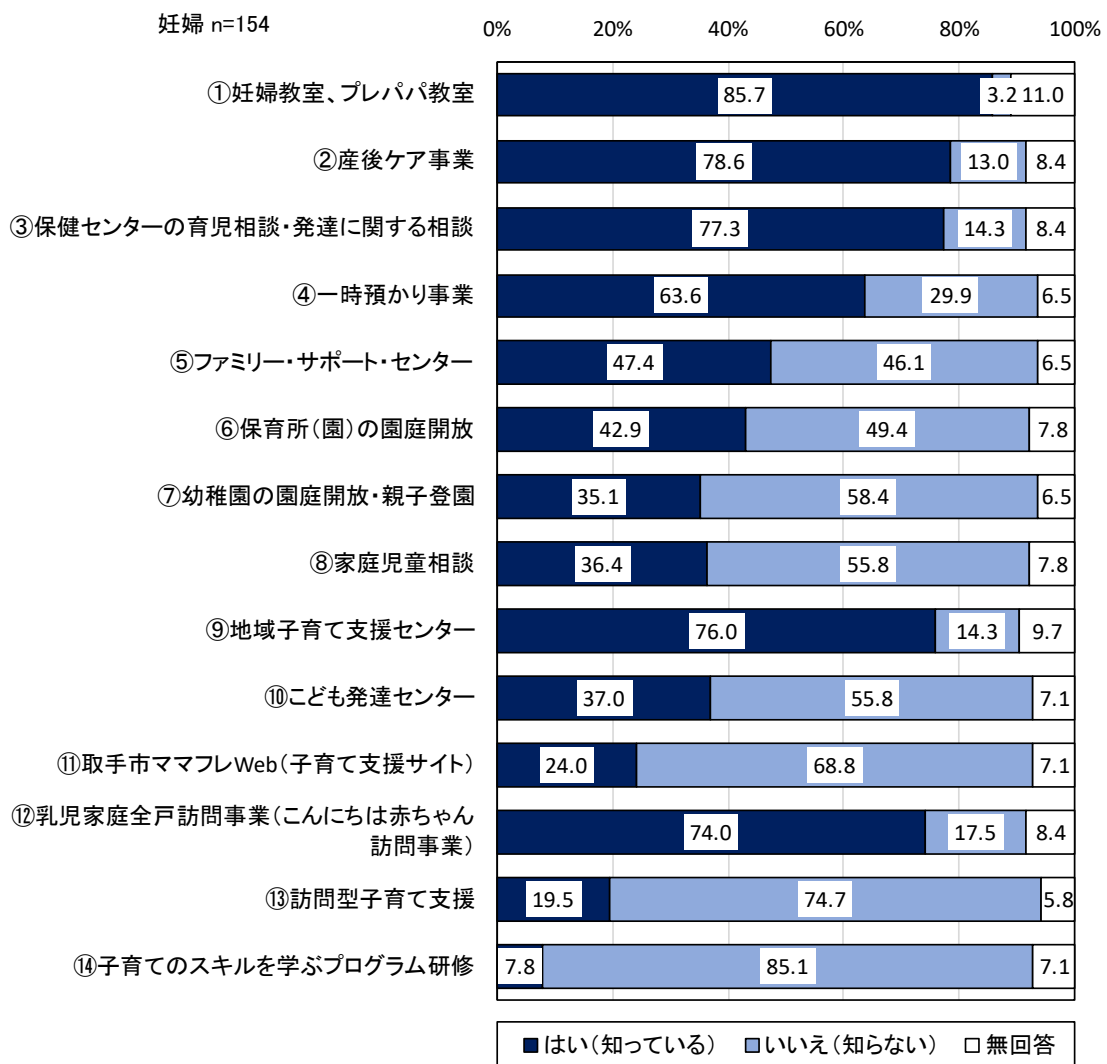


5. 地域の子育て支援事業の利用状況について

問10 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(①～⑭の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、1つのみ)

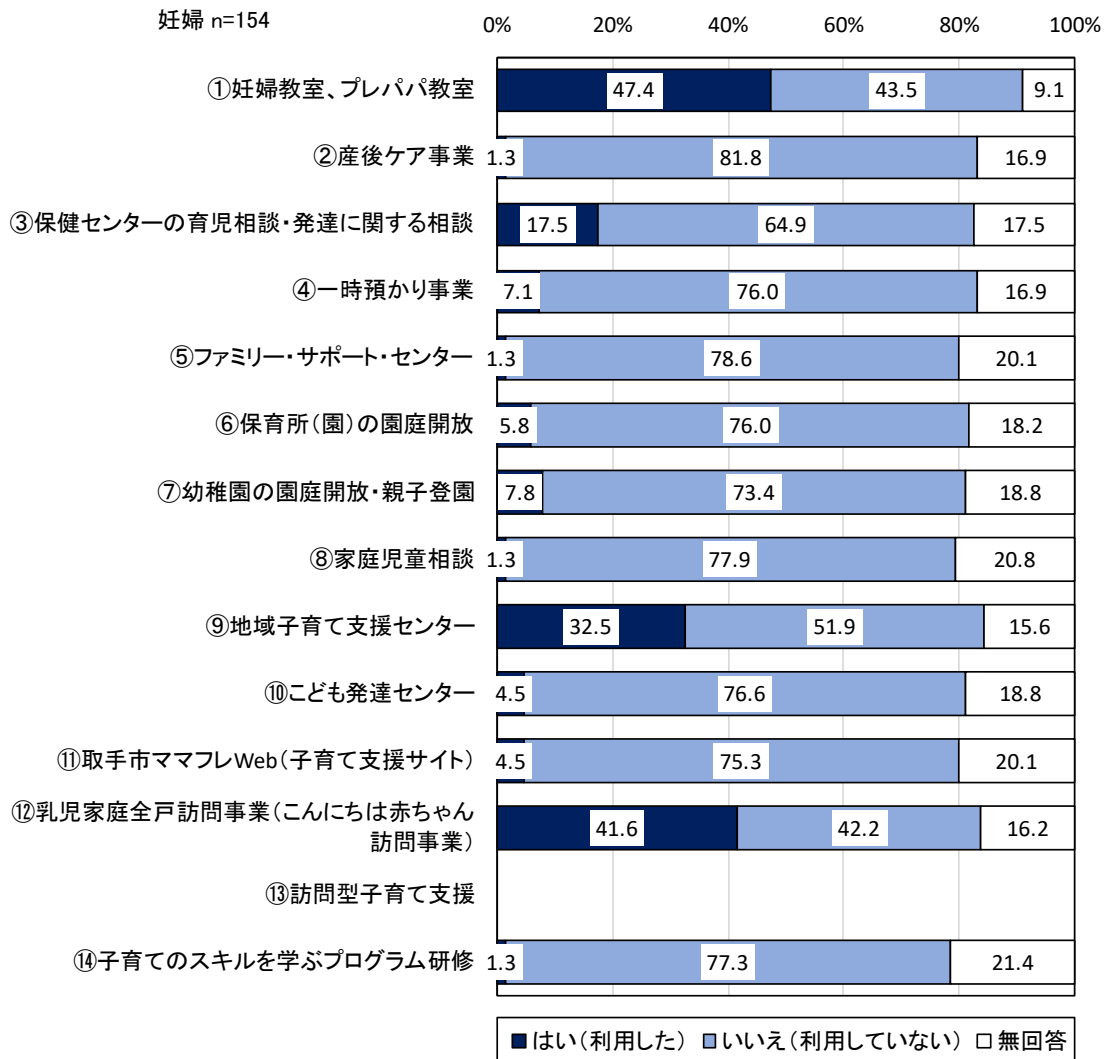
(A) 地域子育て支援事業の認知度

地域子育て支援事業の認知度について、「はい(知っている)」をみると、『①妊婦教室、プレパパ教室』が85.7%で最も高く、次いで『②産後ケア事業』が78.6%、『③保健センターの育児相談・発達に関する相談』が77.3%となっている。「はい(知っている)」の割合が最も低い事業は、『⑭子育てのスキルを学ぶプログラム研修』で7.8%となっている。



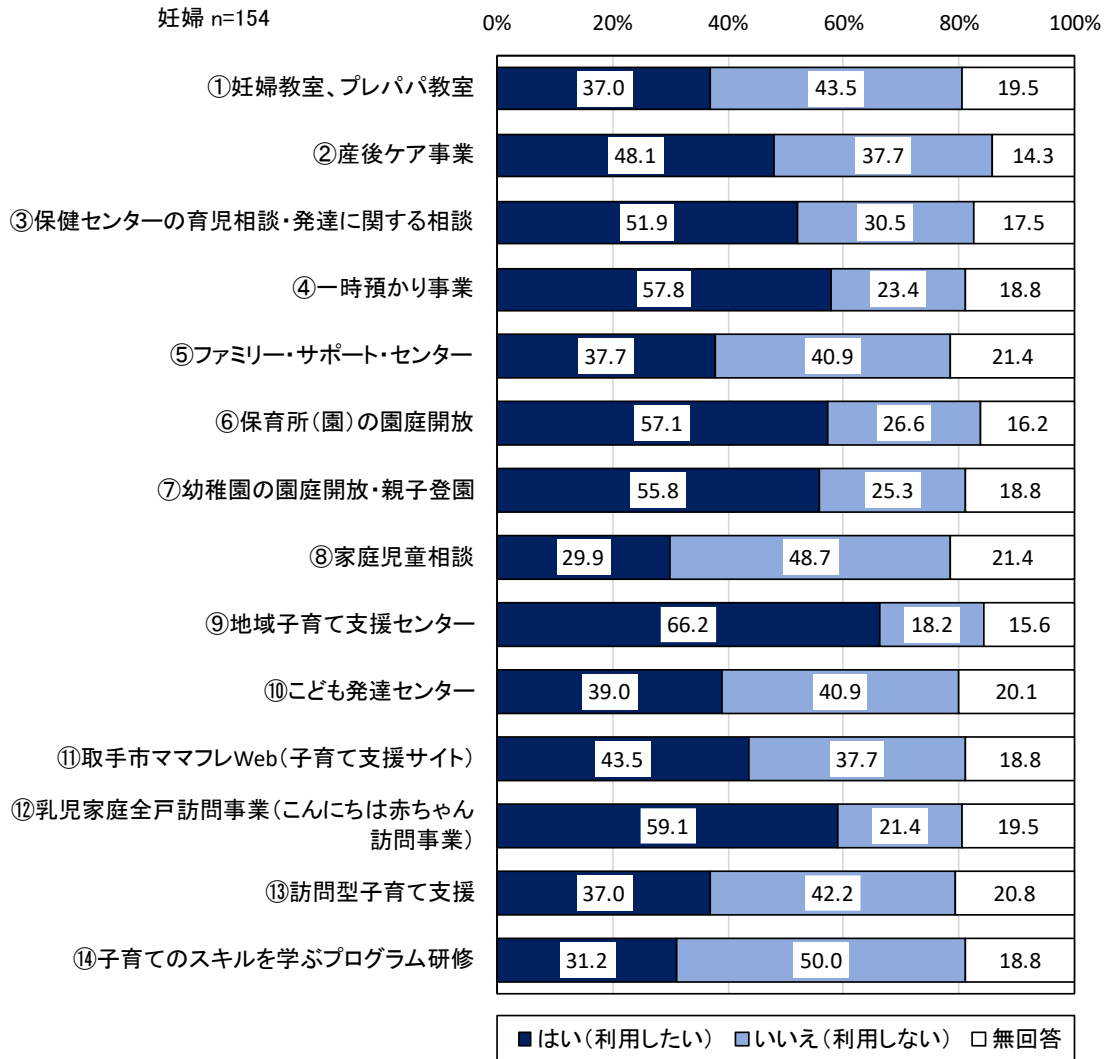
(B) 地域子育て支援事業の利用状況

地域子育て支援事業の利用状況について、「はい（利用した）」をみると、『①妊婦教室、プレパパ教室』が47.4%で最も高く、次いで『⑫乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業）』が41.6%、『⑨地域子育て支援センター』が32.5%となっている。「はい（利用した）」の割合が最も低い事業は、『②産後ケア事業』、『⑤ファミリー・サポート・センター』、『⑧家庭児童相談』、『⑭子育てのスキルを学ぶプログラム研修』がともに1.3%となっている。



(C) 地域子育て支援事業の利用意向

地域子育て支援事業の利用意向について、「はい（利用したい）」をみると、『⑨地域子育て支援センター』が66.2%で最も高く、次いで『⑫乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業）』が59.1%、『④一時預かり事業』が57.8%となっている。「はい（利用したい）」の割合が最も低い事業は、『⑧家庭児童相談』で29.9%となっている。

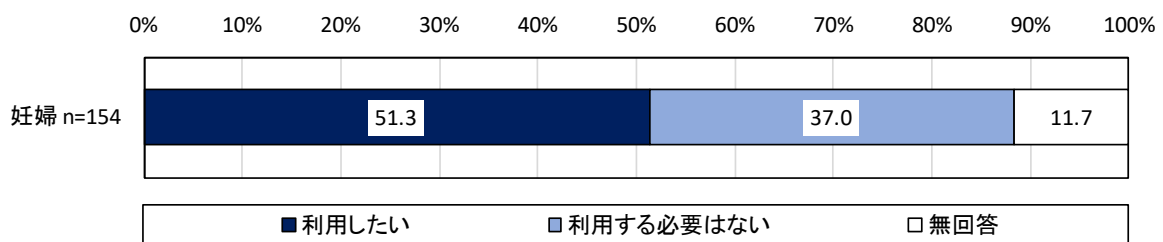


問11 子育てをする中で、保護者の育児疲れや不安、病気等の理由でどれくらい家族・親族以外の助けが必要だと思いますか。家事支援（食事の準備、洗濯、掃除、買い物代行やサポート、等）や育児支援（育児のサポート、保育所等の送迎、宿題の見守り、外出時の補助、等）の利用希望の有無についてあてはまるものすべてにチェックをつけ、必要な量をご記入ください。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかることを想定してください。

（1つのみ、ア～オはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。）

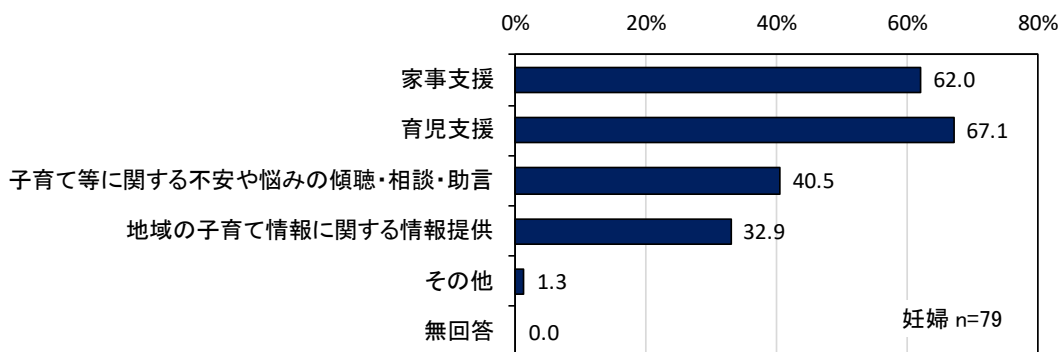
（1）事業の利用希望

私用等の目的での事業の利用希望については、「利用したい」が51.3%、「利用する必要はない」が37.0%となっている。



（2）事業の利用目的

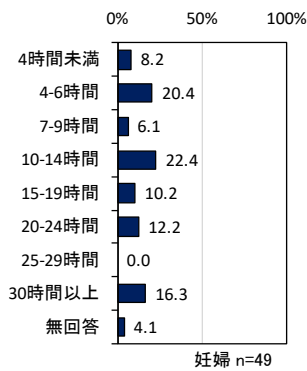
事業の利用目的については、「育児支援」が67.1%で最も高く、次いで「家事支援」が62.0%、「子育て等に関する不安や悩みの傾聴・相談・助言」が40.5%となっている。



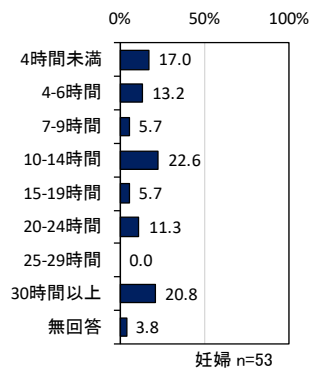
●利用目的別の希望時間・希望回数（月）

利用目的別の希望時間・希望回数については、以下のとおりとなっている。

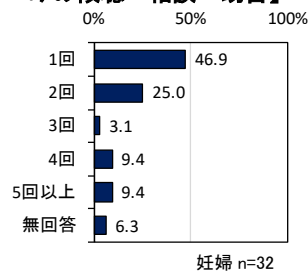
【家事支援】



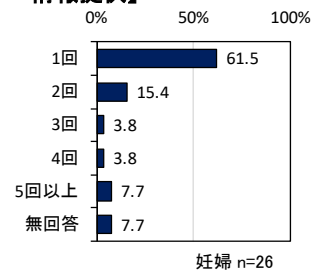
【育児支援】



【子育て等に関する不安や悩みの傾聴・相談・助言】



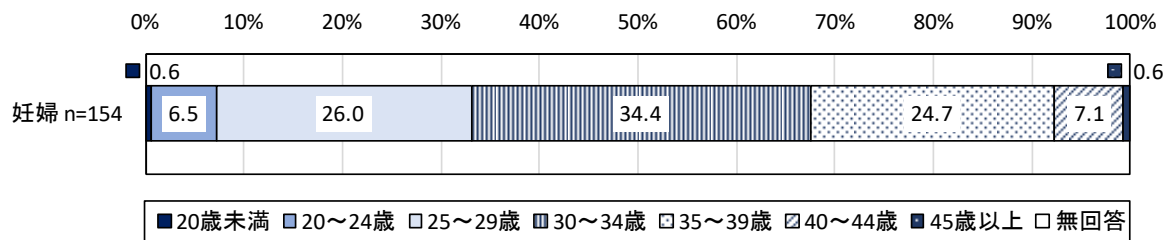
【地域の子育て情報に関する情報提供】



6. あなたご自身のことについて

問12 あなたの年齢は、何歳ですか。(1つのみ)

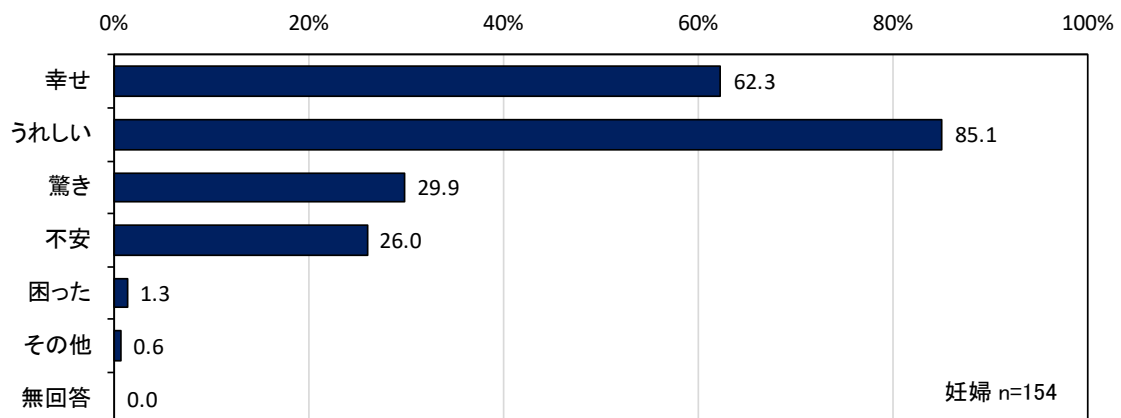
年齢については、「30～34歳」が34.4%で最も高く、次いで「25～29歳」が26.0%、「35～39歳」が24.7%となっている。



問13 妊娠が分かったとき、どのように感じましたか。(いくつでも)

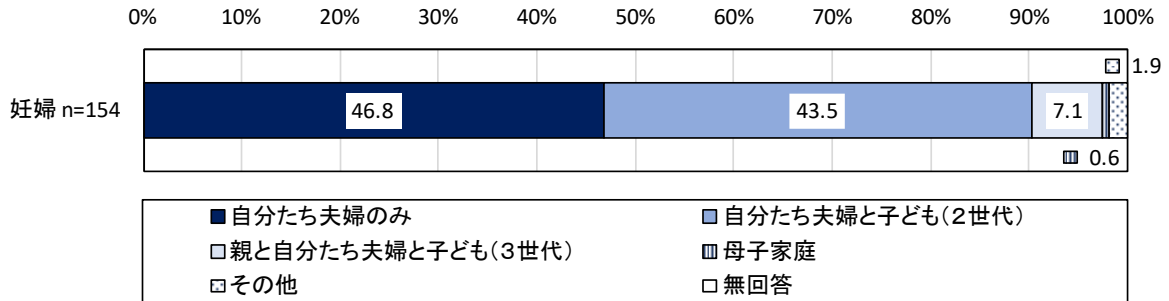
妊娠が分かったときの感情については、「うれしい」が85.1%で最も高く、次いで「幸せ」が62.3%、「驚き」が29.9%となっている。

また、「不安」、「困った」の合計値は約3割となっている。



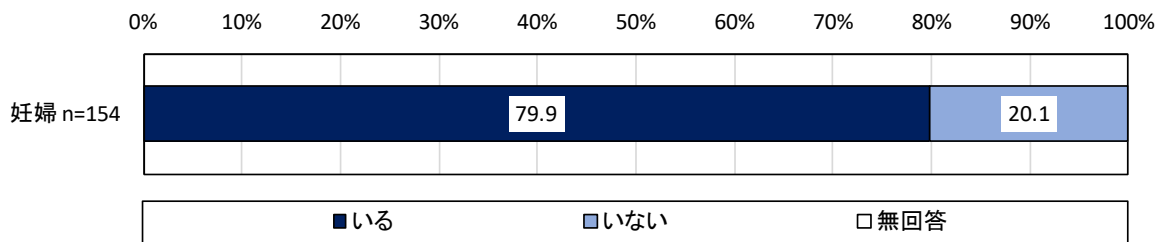
問14 あなたの家族の形態は、どれにあたりますか。(1つのみ)

家族形態については、「自分たち夫婦のみ」が46.8%で最も高く、次いで「自分たち夫婦と子ども(2世代)」が43.5%、「親と自分たち夫婦と子ども(3世代)」が7.1%となっている。



問15 一時的に子どもを預かってくれる方はいますか。(1つのみ)

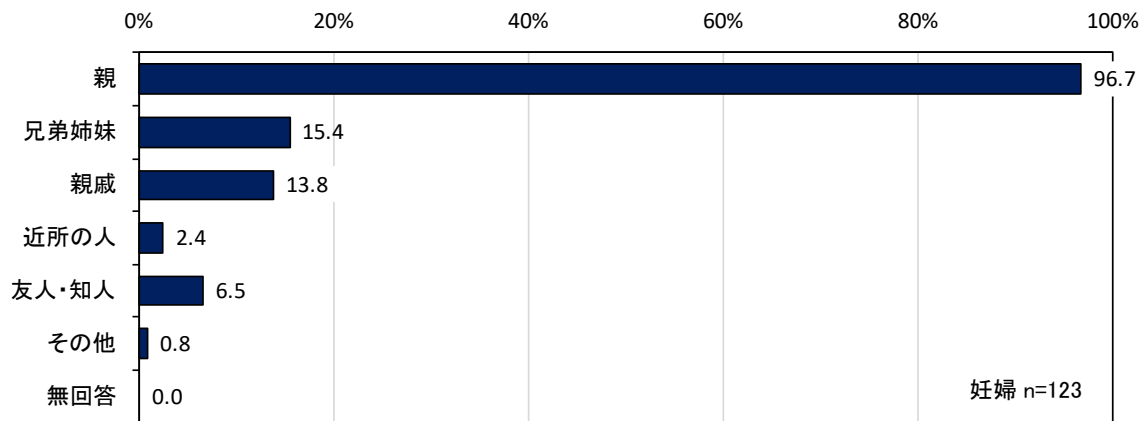
一時的に子どもを預かってくれる方の有無については、「いる」が79.9%、「いない」が20.1%となっている。



問15-1 問15で「いる」と回答した方にうかがいます。

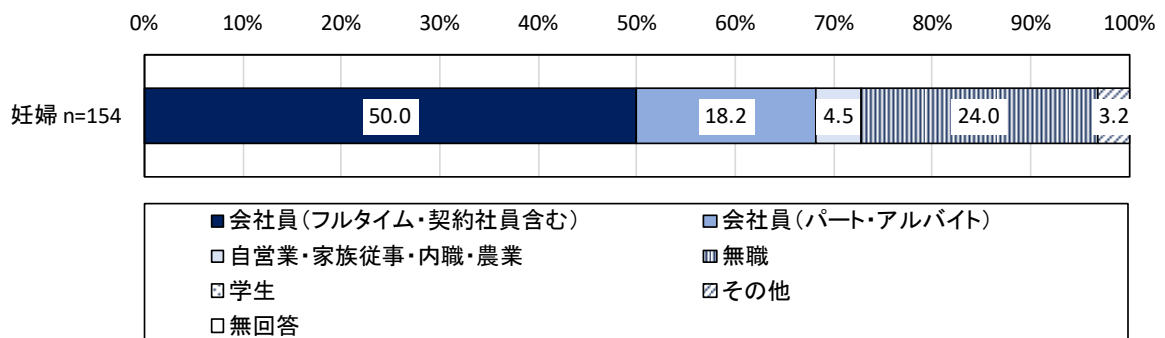
子どもを預かってくれる方はどなたですか。(いくつでも)

子どもを預かってくれる方については、「親」が96.7%で最も高く、次いで「兄弟姉妹」が15.4%、「親戚」が13.8%となっている。



問16 あなたの職業（就業形態）は何ですか。(1つのみ)

職業については、「会社員（フルタイム・契約社員含む）」が50.0%で最も高く、次いで「無職」が24.0%、「会社員（パート・アルバイト）」が18.2%となっている。



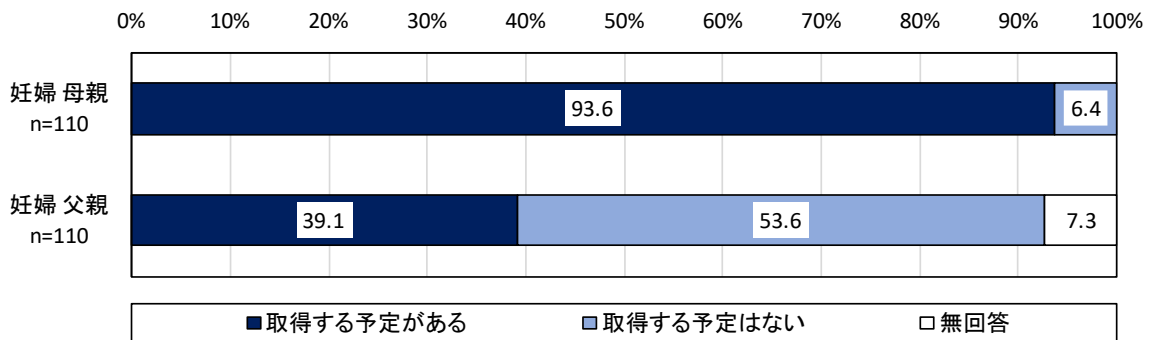
問16-1 問16で「会社員（フルタイム・契約社員含む）」、「会社員（パート・アルバイト）」、「その他」と回答した方にうかがいます。

お子さんが生まれた後、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得する予定はありますか。また、取得する予定のない方はその理由をお答えください。

（それぞれ1つのみ、取得する予定のない方はその理由を回答してください。）

(1) 育児休業の取得予定

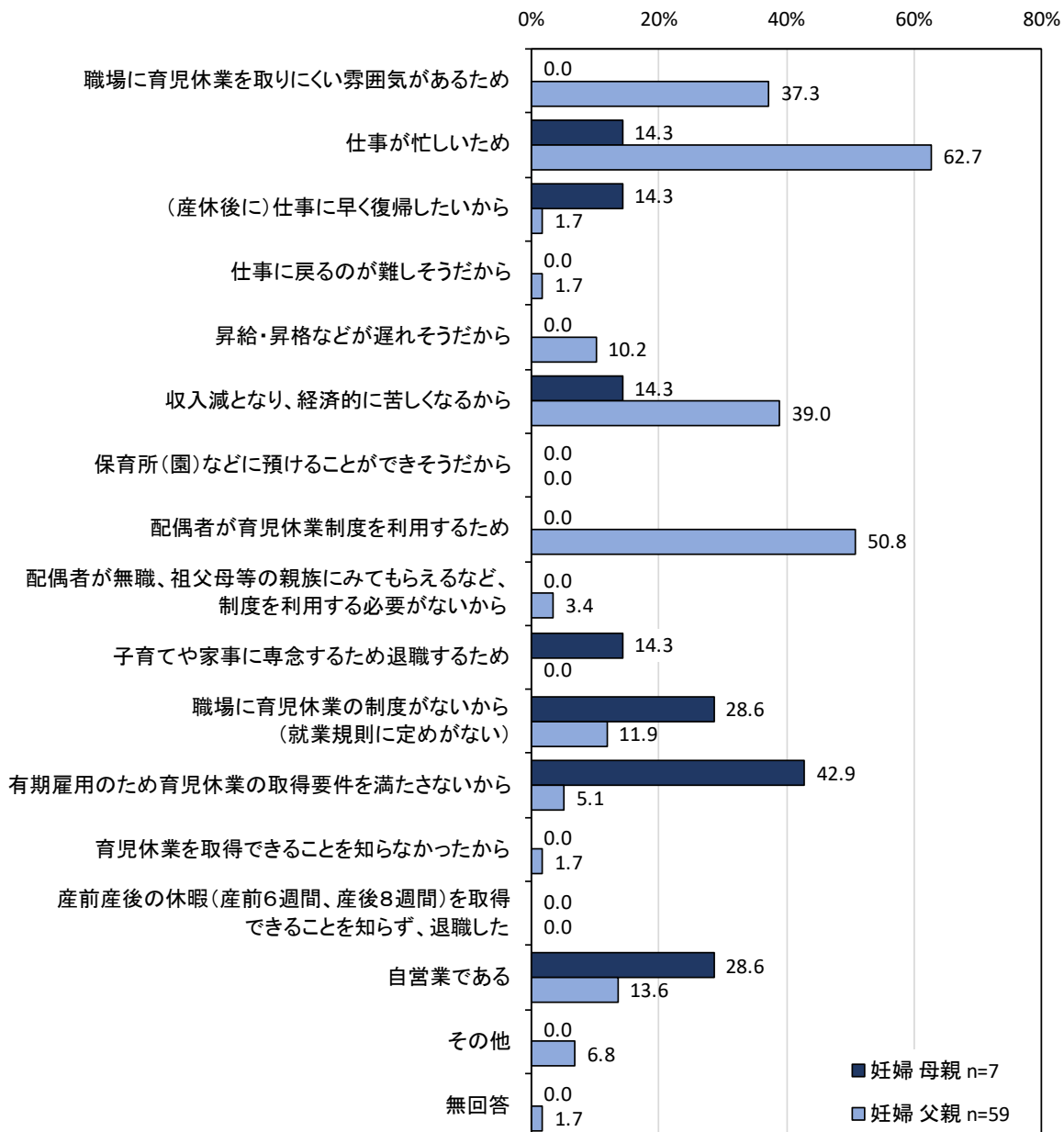
就労している父母の育児休業の取得予定について、「取得する予定がある」でみると、母親が93.6%、父親が39.1%となっている。



(2) 育児休業を取得する予定がない理由

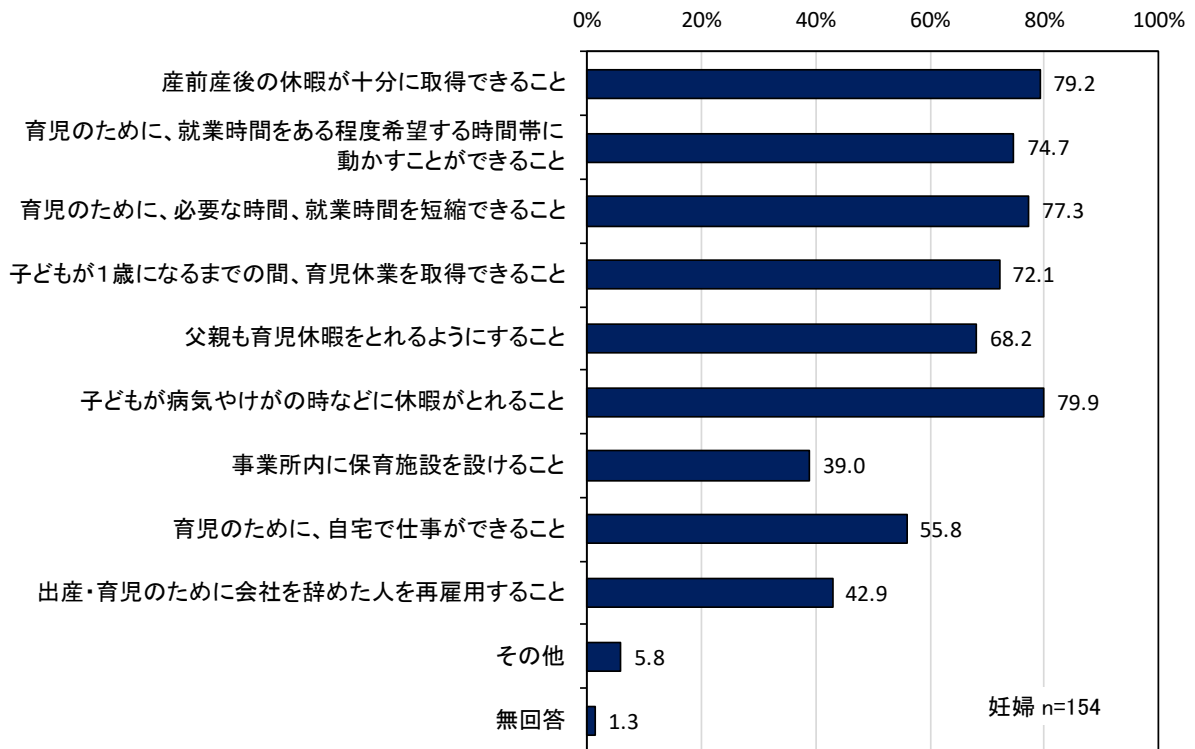
母親が育児休業を取得する予定がない理由については、該当する回答者は7人と少数であるため、参考値として掲載する。

父親が育児休業を取得する予定がない理由については、「仕事が忙しいため」が62.7%で最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用するため」が50.8%、「収入減となり、経済的に苦しくなるから」が39.0%となっている。



問17 働いている女性が妊娠・出産や子育てと仕事の両立を図りやすくするため、企業・事業所に整備してもらいたいと思うことは、どのようなものですか。(いくつでも)

働く女性が妊娠・出産や子育てと仕事の両立を図りやすくするため、企業・事業所に整備してもらいたいと思うことについては、「子どもが病気やけがの時などに休暇がとれること」が79.9%で最も高く、次いで「産前産後の休暇が十分に取得できること」が79.2%、「育児のために、必要な時間、就業時間を短縮できること」が77.3%となっている。

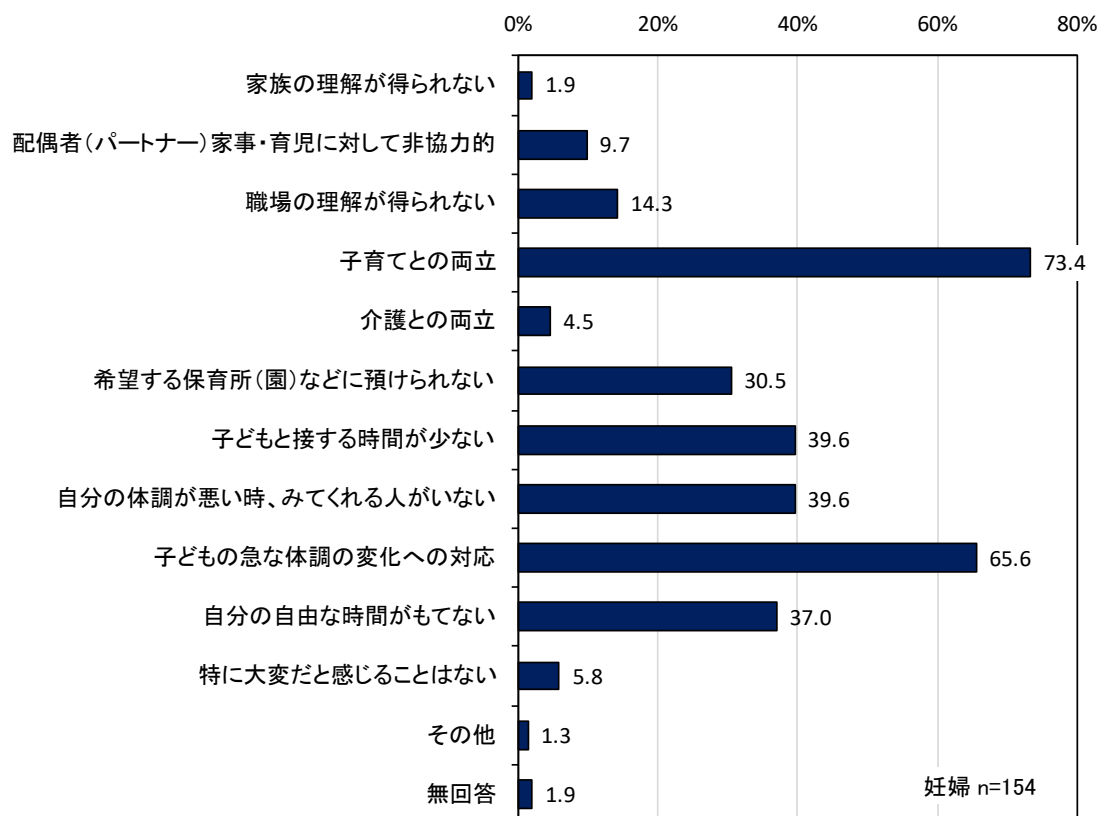


7. 子育てと仕事・子育てと介護（ダブルケア）について

問18 あなたは、子育てと仕事を両立する上で大変だと感じることは何ですか。（いくつでも）

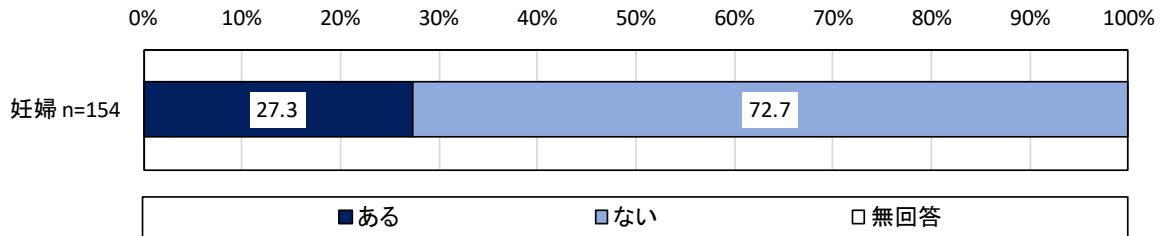
子育てと仕事を両立する上で大変だと感じることについては、「子育てとの両立」が73.4%で最も高く、次いで「子どもの急な体調の変化への対応」が65.6%、「子どもと接する時間が少ない」、「自分の体調が悪い時、みてくれる人がいない」がともに39.6%となっている。

「特に大変だと感じることはない」は5.8%と非常に低く、子育てと仕事を両立する上では何かしらの困難を抱えている状況がうかがえる。



問19 あなたは、「ダブルケア」という言葉を聞いたことはありますか。(1つのみ)

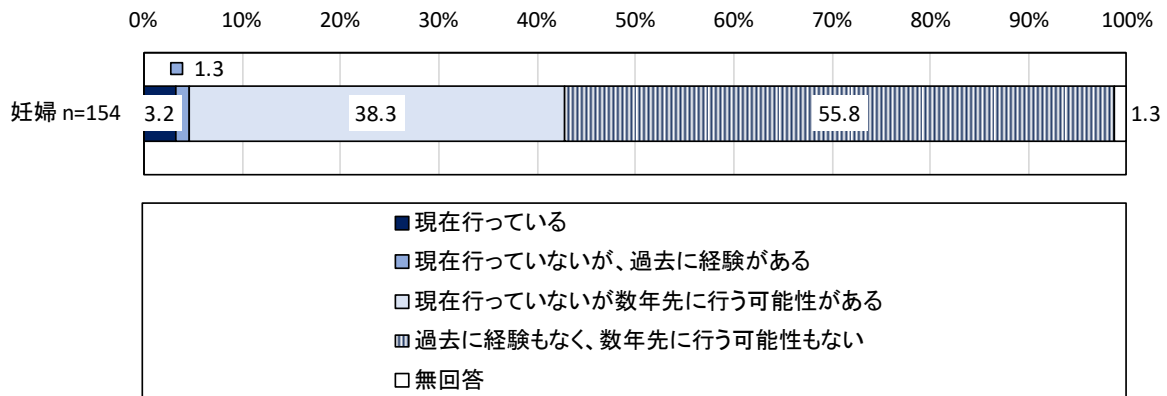
ダブルケアの認知度については、「ある」が27.3%、「ない」が72.7%となっている。
 ダブルケアという言葉の認知度は、やや低い状況がうかがえる。



問20 現在、あなたは、子育てと介護を同時に行っていますか。(1つのみ)

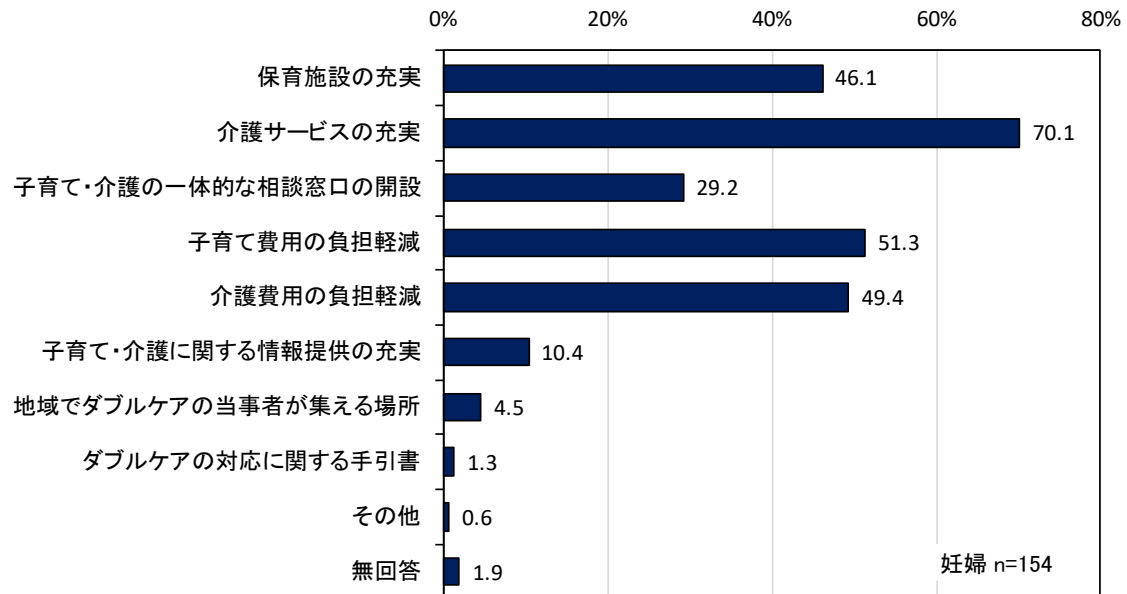
現在、子育てと介護を同時に行っているかについては、「過去に経験もなく、数年先に行く可能性もない」が55.8%で最も高く、次いで「現在行っていないが数年先に行く可能性がある」が38.3%、「現在行っている」が3.2%となっている。

子育てと介護を同時に行った経験がある人の割合（「現在行っている」と「現在行っていないが、過去に経験がある」の合計値）は4.5%と低いが、数年先に行く可能性があると回答している割合が4割程度となっていることから、今後、子育てと介護を同時に行う家庭も増える可能性が高いことがうかがえる。



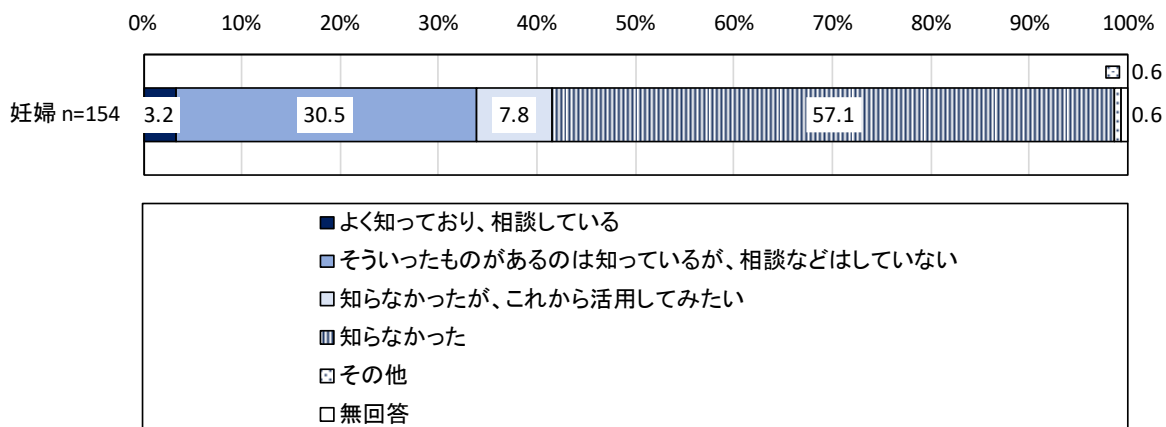
問21 あなたは、ダブルケアに関して、どのような支援策が必要だと思いますか。(3つまで)

ダブルケアに対する支援策として必要だと思うことについては、「介護サービスの充実」が70.1%で最も高く、次いで「子育て費用の負担軽減」が51.3%、「介護費用の負担軽減」が49.4%となっている。



問22 あなたは、高齢者の総合的な相談窓口として、地域包括支援センターを知っていますか。
(1つのみ)

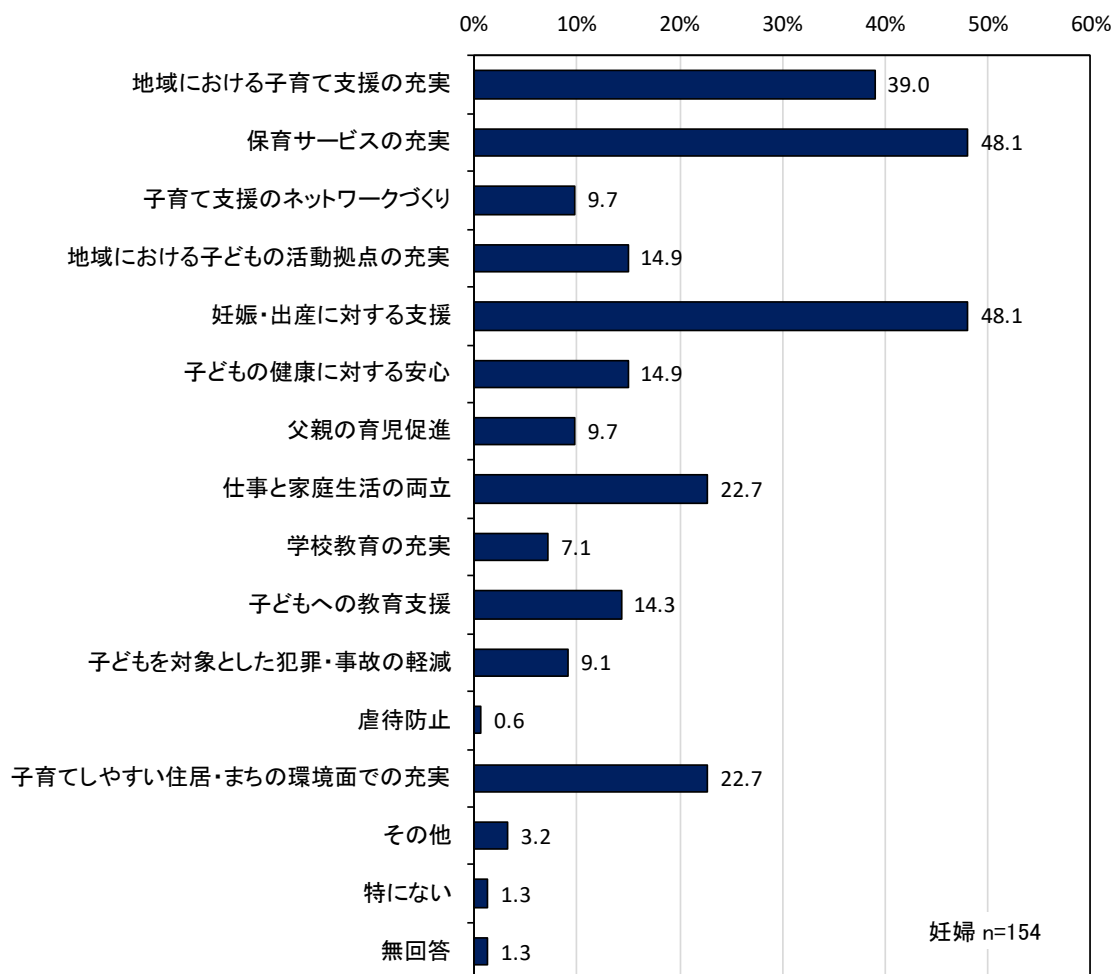
地域包括支援センターの認知度については、「知らなかった」が57.1%で最も高く、次いで「そういったものがあるのは知っているが、相談などはしていない」が30.5%、「知らなかったが、これから活用してみたい」が7.8%となっている。



8. 子育て全般について

問23 子育てをする中で、今後、取手市ではどのような支援・対策が必要だと思いますか。(3つまで)

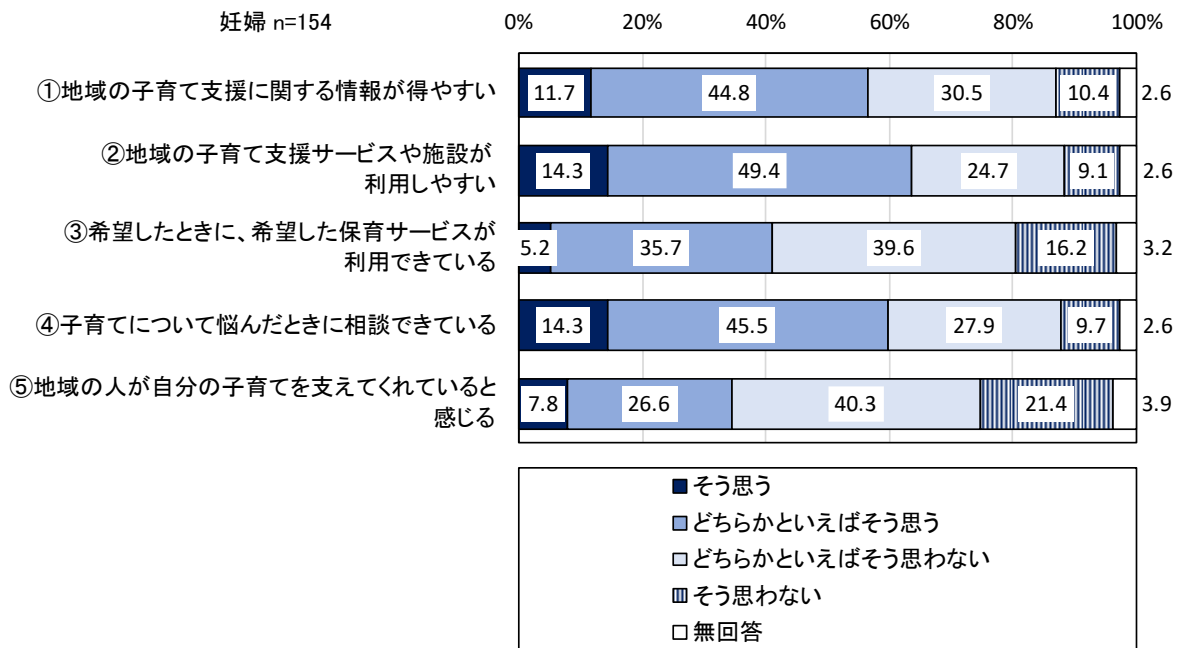
子育てへの支援・対策として必要だと思うことについては、「保育サービスの充実」、「妊娠・出産に対する支援」がともに48.1%で最も高く、次いで「地域における子育て支援の充実」が39.0%、「仕事と家庭生活の両立」、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」がともに22.7%となっている。



問24 取手市の子育て環境について、感じていることをお答えください。(それぞれ1つのみ)

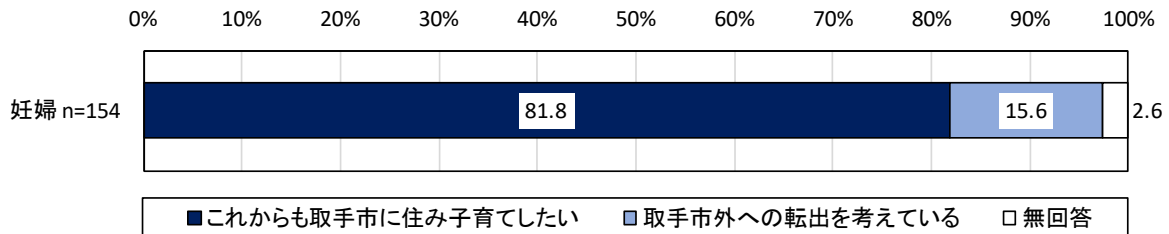
取手市の子育て環境に対して感じることにについて、そう思う割合（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計値）は、以下のとおりとなっている。

項目	「そう思う」 「どちらかといえばそう思う」 の合計値
①地域の子育て支援に関する情報が得やすい	56.5%
②地域の子育て支援サービスや施設が利用しやすい	63.7%
③希望したときに、希望した保育サービスが利用できている	40.9%
④子育てについて悩んだときに相談できている	59.8%
⑤地域の人が自分の子育てを支えてくれていると感じる	34.4%



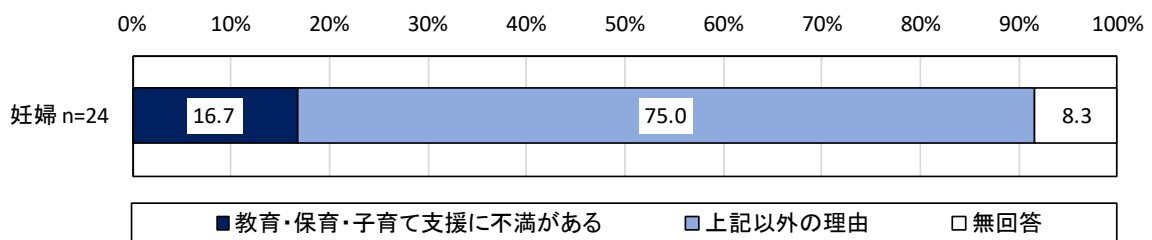
問25 今後も継続して取手市に住み子育てをする予定ですか。
(1つのみ、取手市外への転出を考えている方は理由をお答えください。)

取手市での居留意向については、「これからも取手市に住み子育てしたい」が81.8%、「取手市外への転出を考えている」が15.6%となっている。



● 『取手市外への転出を考えている』と回答した方の転出理由

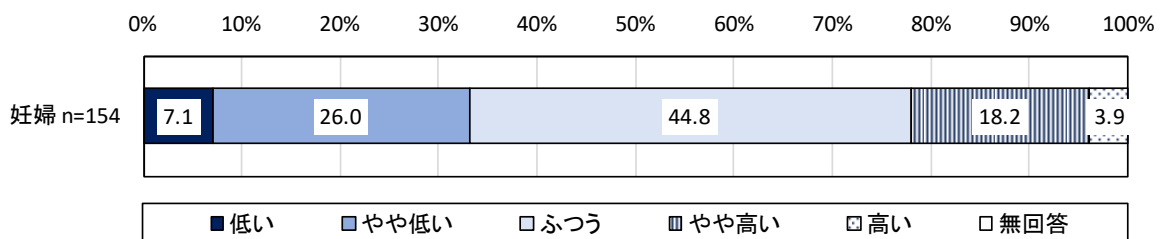
転出理由については、「教育・保育・子育て支援に不満がある」が16.7%、「上記以外の理由」が75.0%となっている。



問26 取手市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つのみ)

取手市の子育て環境や支援への満足度については、「ふつう」が44.8%で最も高く、次いで「やや低い」が26.0%、「やや高い」が18.2%となっている。

また、高い割合（「やや高い」と「高い」の合計値）は22.1%、低い割合（「やや低い」と「低い」の合計値）は33.1%と、低い割合が11.0ポイント上回っている。



問27 最後に、取手市における子育ての環境や支援に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください。

全部で 53 の回答があり、内訳は以下のとおりである。ひとりの対象者が複数の項目に関して言及している場合もあるが、ここでは主な意見を1つとして分類してある。

	分類項目	件数
1	経済的支援について	10件
2	保健・医療、医療費について	8件
3	幼稚園、保育所（園）、放課後児童クラブについて	7件
4	遊び場、公園、交流について	7件
5	子育て支援全般について	5件
6	生活環境について	5件
7	市政について	4件
8	妊娠・出産について	2件
9	預かり施設について	1件
10	その他	4件

●内容

夫婦で都内に通勤しているので自転車の駐輪場をもっと安くして欲しい。船橋市に住んでいたが年間8,000円でした。取手は高いのでどうにか出来ませんか。働く人が増えれば税収も上がるので市として対策して欲しい。
不妊治療費の助成があると助かります。取手市近郊は不妊治療クリニックがほとんどなく、つくば市や千葉県まで通わないといかず、治療費や交通費がかかります。龍ケ崎市のようなマタニティタクシー助成も欲しかったです。切迫早産になり自家用車を運転できずタクシーにかなりお世話になりました。
東京都から引っ越して来て子育てに対する支援などがとてもうすいと感じる。医療費や給食費がかかることにおどろいた。陣痛タクシーに対して問い合わせしても対応が悪い。自分でどうにかして下さいのスタンス。もうすこし子育てに手厚く支援してほしい。切実をお願いします。
子供育ててる家庭に（一人親だけでなく）お金ほしい。
出産前後の支援だけでなく継続的に育児していきたいと思える環境整備（公園や道路整備、小中高の学校での教育充実）があると、取手市の魅力が増すと思います。
遊具に立入禁止テープが貼られたままずいぶん長い時間が経ちました。子ども達の姿も見られなくなり活気がなくなり残念です。早い復旧をお願いします（治安も悪くなる）。
取手駅（常総線）にエレベーターを作ってほしい。とても不便です（ベビーカーを使うので）。産婦人科が少なく出産時の選択肢がない。
医療費の無償化や給食費の無償化など金銭的面での支援を期待します。保育園にも必ず入れるようにしてほしい。
小さい子どもの発熱時にすぐに診てもらえる病院がもっと多くあると良いと思います。診てもらえない、または時間がかかる所がある。以前住んでいた自治体は18歳まで医療費が無料だったので、こちらで病院毎に600円かかるのが少し残念に感じています。妊婦検診の費用も完全に無料になると嬉しいです。
2歳の子どもをみていて、公園（広場）が少ないと感じる。外で遊ぶ際は市外に出る必要があるので少し残念な所。ただ、支援センターや一時預かり、ウェルネスプラザのキッズスペース等は有難く利用させてもらっている。市の親子イベントも充実していると思う。今後も期待大。

義務教育の中でのPTAの在り方。不景気で共働きが増える中、仕事を休んで参加しなくてはならない等の話をよく聞く。まだ専業主婦を期待されているような圧力を感じます。
妊娠・出産に対する金銭の支援増額 マル福、児童手当の見直し。
まだ産まれておらず、サービスを受けている訳ではないので評価しづらいです。定期的にこのようなアンケートがあれば回答させていただきます。
出産費用が高いもっと低減できれば安心して出産できる。妊娠中に働けなく生活が厳しくなるので妊娠中も収入がもらえる様にして欲しい。
産婦人科が少ない。料金が高くてガマンするしかない。陣痛タクシーもない。
陣痛タクシーがなくて不安だった。
雨の日に、自宅以外で思いっきり遊ばせてあげられる場所があれば嬉しいです。ぜひ、イオンが出来たら子供の室内遊び場をお願いします。
主要駅にサービスが多くあり、それ以外では使用出来ないケースが多い（そもそもサービスがない）。特に陣痛タクシーは登録している会社が限られているので不便と感じた。
今のところ、安心できるサポートをして頂いていて感謝しています。ありがとうございます。
どのような支援があるのかわかりづらい。産後サポートやファミリーサポートのハードルが高く感じる。
出産に伴い、昨年春から導入された子育て支援策の1つとして5万円のサポートが嬉しかった。しかし、市役所への妊娠の届出と同時に、その場で案内を頂いていたら、もっと印象が良かった。書面を見ても気づかない人は届出ができないのはかわいそうです。
子どもが2園に分かれて通園していると送迎だけでとても大変なので、1か所に送れば、そこから各園へ連れて行ってくれるサービスが欲しい。又、オムツや可燃ゴミ袋、ベビーフード等、子供たちに必要なものを無償または低価格で供給してほしい。
みなさんとても優しく助かります（近所の方、市役所の方など）。駅前に4LDKなどの住宅があると嬉しいです。
早生まれだと、保育施設に入れる可能性がほぼ0なのが大変だったので、そこが改善されると嬉しいです。
住んでみてもうすぐ1年になりますが、高齢者の方向けのまちという印象です。子育て世代がもっと安心して住める環境になれば嬉しいです。歩道の拡張・病院増など。
妊娠8か月の時に相談にのっていただきました。ありがとうございます。以前住んでいた市では、妊婦の医療費の補助があり助かっていました。
0歳児の託児所を増やしてほしいと思いました。
比較的多い自治体の割に住宅サービス、特に子育て支援のサービスが少ないと思います。取手市独自のサービスを導入または他地域（つくば市など）と比較した上で新しい政策を期待します。
公園がとにかく少ない。子供も少ない。
安全な遊具を増やしてほしい。特にブランコ。乳児用のバケツ型のブランコが取手市は全くない。あと砂場がある公園が増えると嬉しい。
他の市に比べ費用が高く、子育てしづらい。医療費、出産費用も高すぎる。子供は恵まれたらたくさん希望だがサービスが悪いので考えてしまう。信頼できる保育施設も少ない。私が働いている園は妊婦にすごく意地悪してくる。給料もマイナスにされたり、園で攻められたり、こんな園があって良いと思いますか。
相談窓口等の人件費にお金を充てるより、子育て世代への経済支援が最も直接的に負担低減されます。龍ヶ崎のチャイルドシート助成のように金銭的な支援が一番ありがたいです。育児で一番負担かつ不安なのは経済的部分が一番大きいです。
妊娠中の補助を増やして欲しい。歯科検診の補助。他の市はあった。チャイルドシートの貸出や、オムツの助成金など他の市ではあるようです。又、塾の補助支援やベビーシッターの補助などがあると嬉しい。
子どもの医療費負担は上限 600 円とは言え、負担に感じます。以前住んでいた地域は医療費負担はありませんでした（塗り薬の容器代 50 円負担といった制度で、基本的に出費はありませんでした）。
放課後子どもクラブの長期休暇時の開所時間を早めてほしい（7：30～）。
ウェルカムベビークラスが土曜開催だったため夫婦で参加できました。主人も「参加して良かった」と言っていました。医療機関でのクラスも平日ではなく土日開催にして頂けると、より参加しやすいです。
都内や他地域（土浦など）の子育て支援に比べると、全然充実していないと感じる。子育て支援サイトをもっと充実（更新）したほうがいいと思う。
子どもがすごく減ったと感じる。周りの新しい地域、住み心地の良いところに引越しをしている人が多い。環境面と、支援金などの金銭面を少しずつでも改善されることを期待しています。

IV 妊婦の調査結果

<p>保育施設で働く方の能力向上のチェックを定期的にしてほしい。預けたいという魅力のある施設がない。子育て支援への活気が他市の方が感じられる。保育センターの方（相談）の評判の悪さを良く聞くので改善して欲しい。</p>
<p>上の子が保育園に通っていて、下の子が1オクラスに入れなくて職場復帰できないと上の子が退園というのが厳しいなと思いました。以前住んでいた市町村では、上の子が5才児クラスの場合は、残り1年ということで下の子が入れなくても、上の子は卒園まで在籍させてくれていました。別々の保育園でも入れられればとも思いましたが、3人目で、1番上が小学生で、お迎え3か所になってしまうのはかなり厳しいです。</p>
<p>・未就学児の子どもの習い事（土日）が、取手市では少ないため、充実してもらいたい。・子どもが遊べる公園や施設を充実してもらいたい。</p>
<p>これから出産の為未だ何もわからない。</p>
<p>近所にクリニックが少ない。</p>
<p>駅に小児科が出来てほしい。</p>
<p>経済的支援が少ない、サービスが少ない。</p>
<p>育休中の保育士です。出産したため、取手市内の保育所等に転職を考えましたが、現在働いている職場（県外）との待遇の差（補助金等を含め）を感じ、諦めました。職場まで距離もあるため、いずれは取手市内で働きたいと考えています。少しでも待遇改善があればなと願っています。子育て等に関係のない意見で申し訳ありません。</p>
<p>いつもお世話になっています。支援もしっかりしていて不安はないです。子供の遊び場が増えると嬉しいです。JA とりでで病児保育してほしいです。</p>
<p>金銭的に子供をあきらめる人（不妊治療なども含め）も多くいるので給付金など金銭面をもっと充実させて欲しいです。</p>
<p>子育て支援がもっと手厚いといいと思う。おむつの支援や子育てグッズの配布 etc. 子供を遊ばせる大きい公園が近くになく、不便。小さい子と大きい子が分かれて遊べる広い公園がほしい。</p>
<p>保育所へ入所するときの優先順位を考え直して頂きたい。自営業者の大変さの認識が全体的になさすぎて、会社員で共働きの方が、優先が上なことに納得できません。定時で仕事が終えられない自営業者の方はたくさんいると思います。子供を預けられないと自営業者は仕事と育児を両方やらざるを得なくなりません。</p>
<p>保育園の充実。</p>
<p>医療費を無料へ。</p>
<p>出産・子育て応援給付金について 面談が平日のみなのは仕方ないが、ネットでは、1週間先までしか予約できず確定もできないので、働いている人は休みがとりづらい。予約がしづらかった。</p>